8300 Series All-In-One

ユーザーズガイド

www.lexmark.co.jp

日本語版第 1 版 （2005 年 9 月）

はじめにお読みください

本書の内容の一部または全部を無断で転載することは禁止されています。

本書の内容は変更される場合があります。

本書に記載された製品およびプログラムは、予告なく変更される場合があります。

本書は内容について万全を期していますが、万一不審な点や誤り、記載漏れなどお気づきの点がございましたら、レックスマーク カスタマーコールセンターまでご連絡ください（電話：03-6670-3091、FAX：03-6670-3092）。

本製品がユーザーにより不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われた場合、また Lexmark および Lexmark 指定の者以外の第三者により修理•変更された場合に生じた障害等については責任を負いかねます。

コピー（複写）または印刷が禁止されている文書について

個人使用が目的でも法律でコピーすることが禁止されているものがあります。また、紙幣、有価証券などを個人が印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。

法律に違反するおそれがあるものとしては、貨幣、紙幣、公債証券、政府発行の証券、会社の株券、商品券、手形、小切手、郵便切手、印紙、パスポート、免許証などがあり、これらには日本国内に限らず外国で発行されたものも含みます。

また、書籍、音楽、絵画、版画、地図、図画、映画、写真などの著作物は、個人的にまたは家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用する場合等、著作権法で認められている場合を除き、基本的にコピーすることが禁止されています。

関連法律

- 刑法
- 通貨及証券模造取締法
- 外国ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律
- 郵便切手類模造等取締法
- 印紙等模造取締法
- 紙幣類似証券取締法
- 著作権法

本書の読みかた

本書における記載方法を説明します。

本書では、製品を安全にお使いいただくために、以下のように警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

表示	内容
警告	記載された内容を無視して取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	記載された内容を無視して取り扱いを誤った場合、製品本体や付属のソフトウェアに損害が発生する可能性が想定される内容を示しています。

本書では、以下のような記号を使用しています。

表示	内容
メモ：	操作の補足説明を記載しています。
コピー	コピーに関係しています。
印刷	印刷に関係しています。
スキャン	スキャンに関係しています。
FAX	FAX に関係しています。
すべて	コピー、印刷、スキャン、FAX のすべてに関係しています。
[(表示名)]	Windows を使用している場合に画面に表示されるボタン名や選択肢名を表します。
⇒『(取扱説明書名)』	『』内に記載された取扱説明書を参照してください。
⇒○○ページの「□□」	○○ページの「□□」という章または節を参照してください。
⇒○○ページ	○○ページを参照してください。

目次

5 FAXする.....45

1 Lexmark 8300 Series について

1 • 1 Lexmark 8300 Series でできること

Lexmark 8300 Series のみでできること

コンピュータに接続しなくても、以下の機能がご利用できます。最初に『セットアップシート』の手順に従ってセットアップを終了してください。

機能充実の高性能コピー

- 写真画質のフチなしカラーコピー
- 用紙に合わせて拡大したり、複数の原稿を一枚の用紙に縮小できる便利な拡大・縮小コピー
- 繰り返しコピーやポスターコピーなど多彩なコピー機能

デジタル写真をかんたん&高画質プリント

- 写真画質のフチなしカラー印刷
- メモリカードや USB フラッシュメモリの写真を液晶ビューワで見ながらかんたん編集 & プリント
- PictBridge 対応デジタルカメラから直接プリント

かんたん操作の FAX 機能

- 本機のみで FAX 送信や自動受信が可能
- 99 件までの送信先を登録できるアドレス帳搭載
- 迷惑 FAX の着信拒否や指定時間に FAX を送信できる予約送信などが利用可能

ビジネスをサポートする高度な基本設計

- ADF（自動原稿送り装置）を使えば、複数ページの原稿を一度に取り込み可能
- 給紙も排紙も前面から。背面はすっきり省スペースの給紙システムを採用
- フルカラー&漢字表示の読みやすい液晶ビューワ

メモ： 本機はインターネット経由で FAX を使用することはできません。また携帯電話や PHS からも使用できません。

コンピュータと接続してできること

本機をコンピュータに接続し、ソフトウェア CD をインストールすると以下の機能が利用できます。最初に『セットアップシート』の手順に従ってセットアップを終了してください。

高精度スキャン（画像の取り込み）

- 取り込んだ原稿をテキストに自動変換（OCR）
- 取り込んだ写真を保存したり E メールに添付して送信
- スキャンしたデータを手軽に管理できる Lexmark ページマネージャー

高品質なカラー印刷 & 高速モノクロ印刷

- アプリケーションからプリンタとして高品質カラー & 高速モノクロ印刷
- 両面印刷やバナー印刷、アルバム印刷など多彩なプリント

1•2 各部の名称とはたらき

前面

原稿カバーを開いた状態

内部（メンテナンスカバーを開いた状態）

メンテナンスカバーは操作パネルの上側のくぼみに手を添えて持ち上げます。

メンテナンスカバー

以下の場合に開きます。
- カートリッジを取り付けるとき
- 紙づまりを除去するとき

固定レバー（左）

メンテナンスカバーを支えます。

固定レバー（右）

メンテナンスカバーを支えます。

排紙トレイ（持ち上げた状態）

カートリッジホルダー

カートリッジを取り付けます。

用紙ガイド（横）

用紙がまっすぐ給紙されるように用紙の横幅に合わせてセットします。

固定カバー

カートリッジを固定します。

用紙ガイド（縦）

用紙の長さに合わせてセットします。

背面

モジュラージャック用接続端子

モジュラーケーブルを差し込み、壁のモジュラージャックに接続します。

電話用接続端子

電話機を接続します。

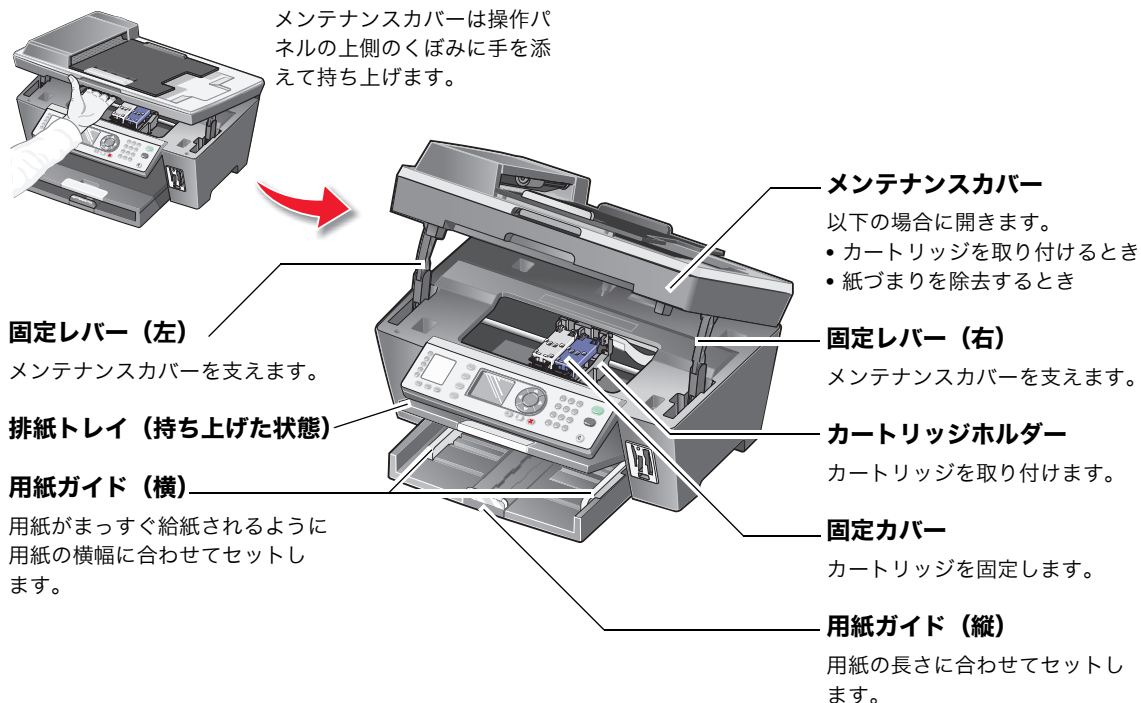
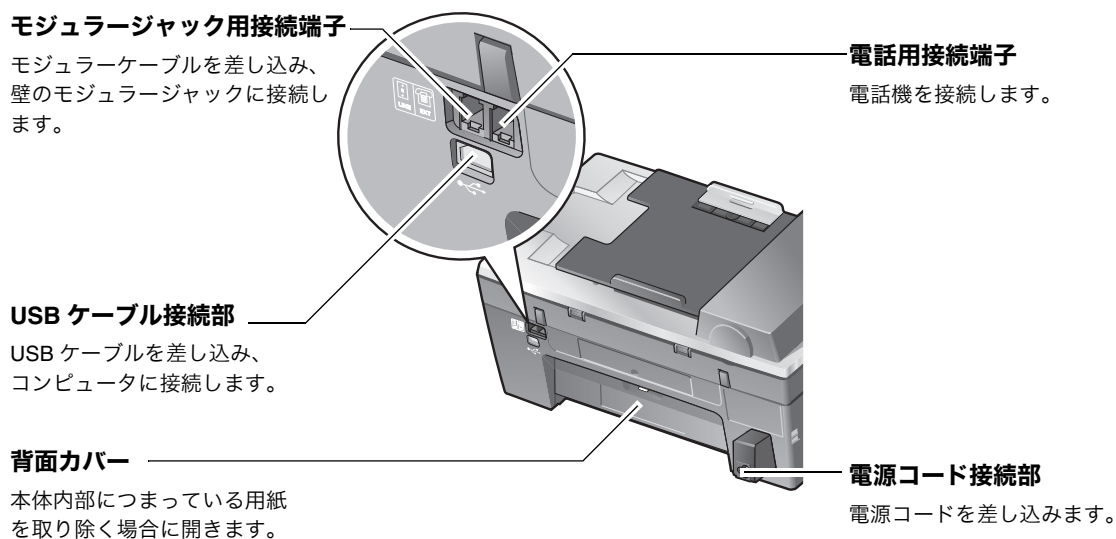
USB ケーブル接続部

USB ケーブルを差し込み、コンピュータに接続します。

背面カバー

本体内部につまっている用紙を取り除く場合に開きます。

電源コード接続部

電源コードを差し込みます。

操作パネル

操作パネル左側

「短縮ダイヤル」ボタン

アドレス帳の 1 番から 5 番に登録されている番号をワンタッチで表示します。

「アドレス帳」ボタン

FAX モードのアドレス帳のメニューを表示します。

「リダイヤル / ポーズ」ボタン

- 最後にダイヤルした番号を再表示します。
- FAX 番号の入力中に押すと、発信時に約 3 秒のポーズが入ります。

「自動受信」ボタン

ボタンが点灯している場合は FAX を自動的に受信します。ボタンを押して自動受信または手動受信を切り替えます。

「コピー」ボタン

コピーを行う場合に押します。

「スキャン」ボタン

取り込んだ原稿をコンピュータに送る場合に押します。

「FAX」ボタン

FAX を送信する場合に押します。

「メモリカード」ボタン

メモリカードやデジタルカメラ、USB フラッシュメモリから写真を印刷する場合に押します。

操作パネル右側

「設定」ボタン

矢印ボタンで選択した項目を確定したり、次のステップに進む場合に押します。

矢印ボタン

液晶ビューワに表示されるメニューやメニュー項目を選択します。

「戻る」ボタン

一つ前のメニューに戻ります。設定を変更した場合は、新しい設定を保存して前のメニューに戻ります。

「メニュー」ボタン

設定メニューを表示します。メモリカードモードの場合は設定メニューまたは写真メニューを表示します。

「キャンセル」ボタン

以下のいずれかの操作を行う場合に使用します。

- コピー、印刷、スキャン、FAX の操作を中止するとき
- 入力した FAX 番号の取り消しや FAX 送信を中止するとき
- 設定した内容を保存せずに前のメニューに戻すとき
- 現在の設定を取り消し、標準設定に戻すとき

テンキー

- コピーや印刷時に部数や枚数を入力します。
- FAX モードで FAX 番号や連絡先の名前（英数字のみ）を入力します。

「スタートカラー」ボタン

カラーでコピー、スキャン、印刷を行います。「スタートカラー」ボタンでは FAX を送信することはできません。

「スタートモノクロ」ボタン

モノクロ（白黒）でコピー、スキャン、FAX、印刷を行います。

「電源」ボタン

電源がオンの時に点灯し、エラーが発生した場合は点滅します。電源をオンまたはオフにする場合に押します。

1•3 取扱説明書およびソフトウェア

取扱説明書

名称	内容
『セットアップシート』（はじめにお読みください）	箱に入っている付属品やソフトウェア CD、取扱説明書について説明しています。また、本機を使用できるようにセットアップする方法を説明しています。最初にお読みください。
『安全のためのご案内、サービス・サポートのご案内』	本機を安全に使用するために重要な注意事項やサービス・サポートについて説明しています。本機のご使用前に必ずお読みください。
『ユーザーズガイド』（本書）	主に本機のみを使用して、写真の印刷やコピー、FAX を送受信する方法を説明しています。また本機でトラブルが発生した場合の対処方法も説明しています。
『操作ガイド』（電子マニュアル）	コンピュータ上で見る取扱説明書です。主にコンピュータと接続し、ソフトウェアから本機を操作する方法を説明しています。

メモ： ソフトウェアに付属のヘルプおよび Readme（お読みください）も参照してください。

ソフトウェア

ソフトウェア CD からソフトウェアを標準インストールすると、以下のソフトウェアがお使いのコンピュータにインストールされます。詳しい使用方法は 57 ページの「コンピュータに接続して使う」または『操作ガイド』を参照してください（⇒ 19 ページの「操作ガイドを使う」）。

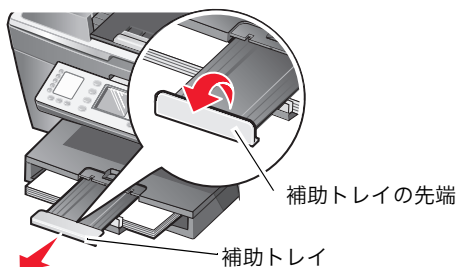
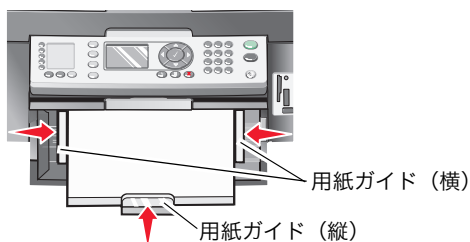
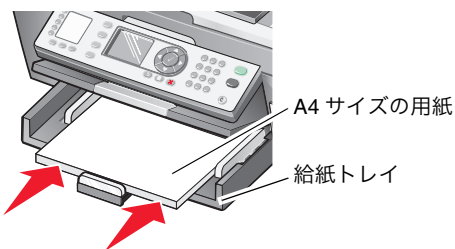
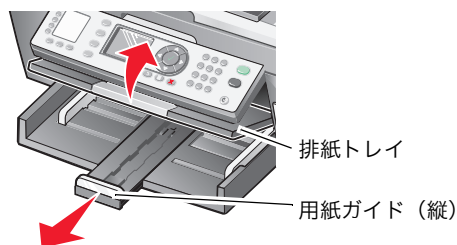
名称	説明
Lexmark ビジネスセンター	表示されるアイコンをクリックするだけで、コピー、印刷、スキャンや印刷を行うアプリケーションを起動します。
Lexmark AIO ナビ	本機を使いこなすためのナビゲーションプログラムです。多くの便利なメニューや詳細設定の機能が利用できます。
印刷設定（プリンタプロパティ）	印刷に関するいろいろな設定を行うことができます。[クイックセレクト］メニューを使用するとかんたんに設定を行うことができます。
Lexmark フォトエディタ	デジタルカメラで撮影した写真など、画像を編集する場合に使用します。
Lexmark ページマネージャー	ビジネスで必要な文書や写真などを一つのファイルとして管理、印刷、保存することができます。
Lexmark ソリューションナビ	操作の方法およびトラブルシューティングのヘルプ、メンテナンス用のユーティリティなど本機をより快適に利用するために使用します。
ABBY FineReader 6.0 Sprint	欧文の原稿をテキストに変換する場合に使用します。

2•1 用紙をセットする

印刷 コピー FAX

Lexmark 8300 Series に用紙を以下のようにセットします。

メモ： 給紙トレイにセットできる用紙の種類と枚数の詳細については 129 ページの「対応用紙種類と 給紙枚数」を参照してください。

A4 サイズの用紙をセットする

1 排紙トレイがロックされる位置まで持ち上げてから、用紙ガイド（縦）を引き出します。

2 印刷面が下になるように用紙を給紙トレイにセットします。普通紙は約 100 枚までセットできます。

注意： 給紙トレイの奥に用紙を押し込まないようにしてください。

メモ： 給紙トレイにセットされた用紙の上の面には印刷・コピーされません。

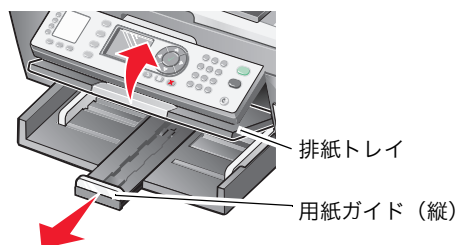
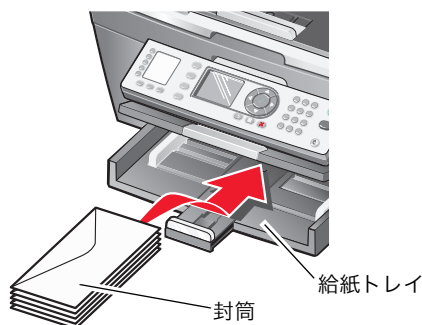
3 用紙ガイドを用紙の幅と長さに合わせます。

4 排紙トレイをおろします。

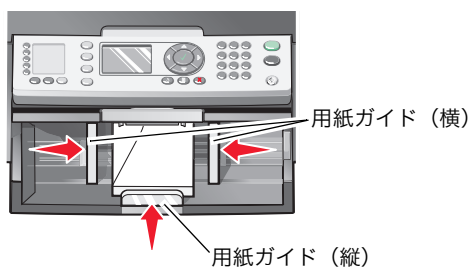
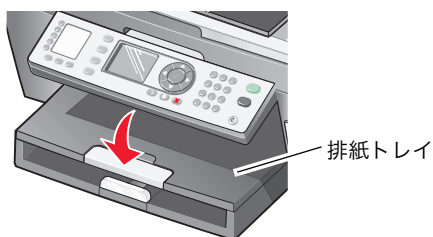
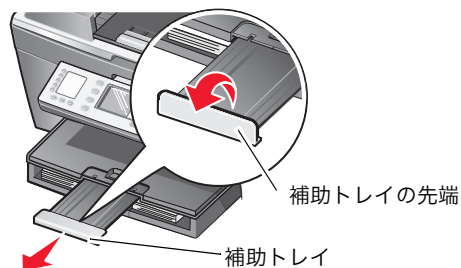
5 補助トレイを引き出し、先端を起こします。

以上で用紙のセットが終了しました。

ハガキ・カード・封筒をセットする

ハガキやカード、封筒は以下のようにセットします。

1 排紙トレイがロックされる位置まで持ち上げてから、用紙ガイド（縦）を引き出します。

2 印刷面を下にして、用紙が止まる位置までゆっくりと差し込みます。用紙の短い辺を先にして給紙トレイにセットします。

ハガキは約 30 枚まで、カードは約 20 枚まで、封筒は約 10 枚までセットできます。

メモ：
- 少なくとも 10 枚程度の用紙をセットするようにしてください。
- コンピュータと接続して使用する場合に、アプリケーションで用紙の置きかたが設定できる場合は、縦置きを選択します。

3 用紙ガイドを用紙の幅と長さに合わせます。

4 排紙トレイをおろします。

5 補助トレイを引き出し先端を起こします。

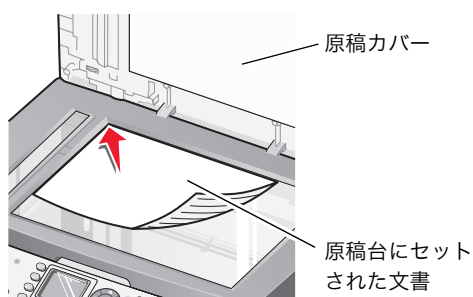
以上で用紙のセットが終了しました。

2•2 原稿をセットする

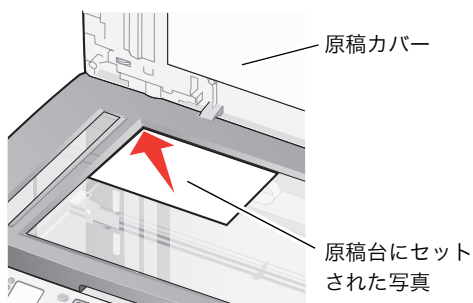
コピー スキャン FAX

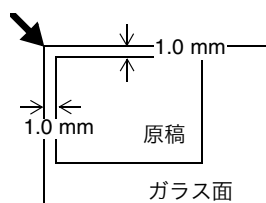
コピーやスキャン、FAX したい原稿や写真を以下の方法で原稿台にセットします。

メモ：
- 原稿は表面のインクや修正液が完全に乾いているものを原稿台にセットします。
- 原稿台を使って US リーガルサイズの原稿全体をスキャンすることはできません。ADF（自動原稿送り装置）を使用してください。

文書を原稿台にセットする

1. 原稿カバーを開きます。
2. 取り込む面を下に向け、文書の隅をガラス面の左上の隅に合わせてセットします。
3. 文書がずれないように注意しながら、ゆっくりと原稿カバーを閉じます。

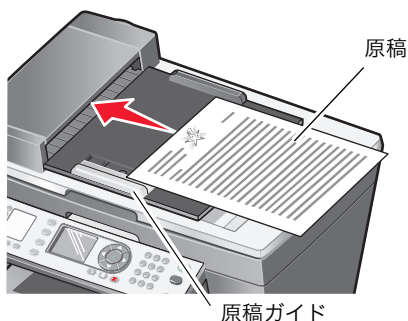
   以上で文書のセットが終了しました。

写真を原稿台にセットする

1. 原稿カバーを開きます。
2. 取り込む面を下に向け、写真の隅をガラス面の左上の隅に合わせてセットします。
3. 写真がずれないように注意しながら、ゆっくりと原稿カバーを閉じます。

   以上で写真のセットが終了しました。

本製品では原稿台のガラス面のふちから、約 1.0 mm の位置がコピーの始点となります。

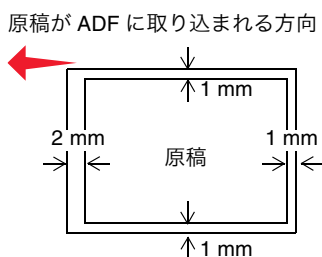
原稿を ADF（自動原稿送り装置）にセットする

ADF（自動原稿送り装置）を使うと最大 50 枚までの原稿を一度にセットすることができます。

メモ： ADF にセットできる原稿のサイズは A4 または US レター、US リーガルサイズのみです。

1 取り込む面を上に向け、原稿をイラストに示す向きに原稿が止まる位置までセットします。

2 原稿ガイドをスライドさせて、原稿の幅に合わせます。

以上で原稿のセットは終了しました。

ADF（自動原稿送り装置）のコピーの始点について

ADF を使用して原稿を取り込む場合、原稿の先端から約 2 mm、左右から約 1 mm、最後から約 1 mm の部分はコピーされません。

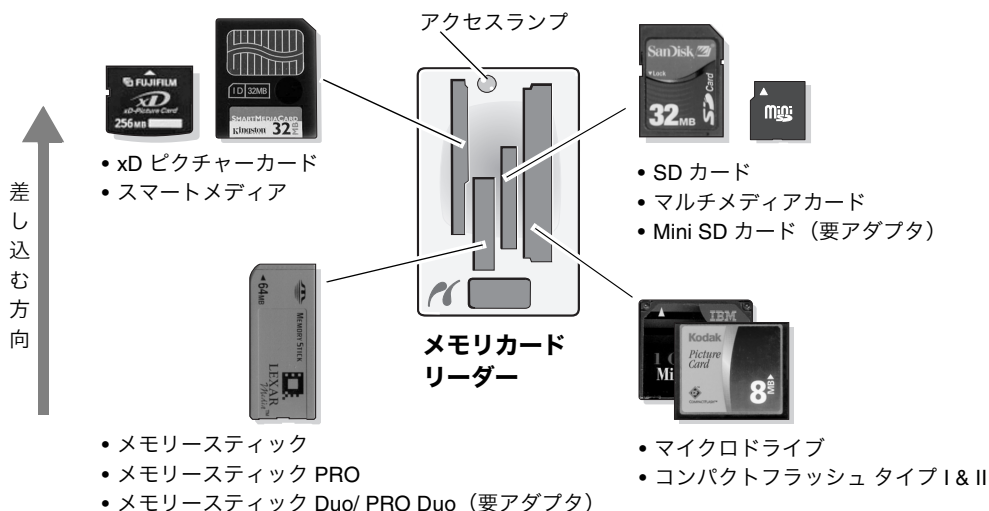
2•3 メモリカードをセットする

印刷

基本操作

メモリカードをセットする

メモリカードの種類によってメモリカードを差し込むスロットが異なります。メモリカードの種類を確認し、以下の操作を行います。

1 下図を参照にメモリカードの種類と差し込む位置を確認します。

注意 •Mini SD カードおよびメモリースティック Duo/PRO Duo をセットする場合は、必ずアダプタを使用してください。
• メモリカードを一度に 2 枚セットしないでください。また PictBridge 対応のデジタルカメラや USB フラッシュメモリを接続している場合はメモリカードをセットしないでください。

2 上図で示されたメモリカードの面が左側になるようにメモリカード（図は SD カードの場合）をスロットにセットします。

メモリカードを正しいスロットにセットするとアクセスランプがオンになり。データの読み込みが始まります。

メモリカードを取り出す

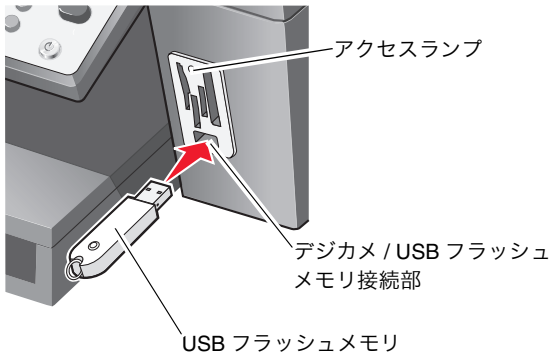
1 写真の印刷中、またはデータの読み込み中でないことを確認します。

2 カードをつまんで取り出します。

注意 :写真の印刷中またはデータの読み込み中はメモリカードやケーブルを抜いたり、プリンタの電源を切ったりしないでください。データが破損する恐れがあります。

2 • 4 USB フラッシュメモリを接続する

印刷

USB フラッシュメモリを接続する

デジカメ / USB フラッシュメモリ接続部に USB フラッシュメモリを差し込みます。

メモ： USB フラッシュメモリの形状によっては差し込めない場合があります。その場合は USB フラッシュメモリ用延長ケーブルを使用してください。

USB フラッシュメモリを接続するとアクセスランプがオンになりデータの読み込みが始まります。

液晶ビューワに「USB メモリを検出しました」というメッセージが表示されます。

USB フラッシュメモリを取り外す

1 写真の印刷中、またはデータの読み込み中でないことを確認します。

2 USB フラッシュメモリをゆっくりと取り外します。

⚠ **注意:** 写真の印刷中またはデータの読み込み中はメモリカードやケーブルを抜いたり、プリンタの電源を切ったりしないでください。データが破損する恐れがあります。

2•5 操作ガイドを使う

すべて

『操作ガイド』はコンピュータの画面で見る電子マニュアルです。主にコンピュータと接続して使用する場合のソフトウェアの操作方法を説明しています。

基本操作

操作ガイドを開く

以下の方法で『操作ガイド』を［スタート］メニューから開くことができます。

［スタート］→［すべてのプログラム］（OS によっては［プログラム］）→［Lexmark 8300 Series］→［操作ガイド］の順にクリックします。

『操作ガイド』が開きます。

操作ガイドを使う

『操作ガイド』を開くと、以下の画面が表示されます。

［印刷］ボタン

ガイドの内容を印刷します。

目次

操作の内容を機能ごとにまとめています。＋をクリックするとサブ項目が表示されます。

メイン画面

選択された操作の方法が表示されます。画面上の青色または緑色のリンクをクリックすると詳しい説明が表示されます。

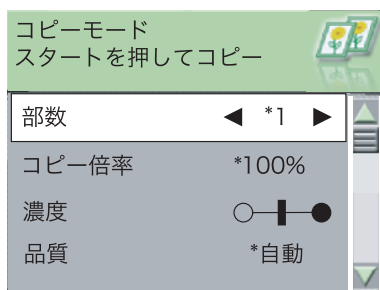
3 コピーする

3•1 コピーモードとメニュー操作

この章では操作パネル を使ってコピーする方法を説明します。コピーモードでメニュー項目を変更するといろいろなコピーをかんたんに行うことができます。

メモ： コンピュータと接続して付属のソフトウェア Lexmark AIO ナビからコピーを行う場合は 57 ページの「コンピュータに接続して使う」または電子マニュアル『操作ガイド』を参照してください。

コピーモード

コピーするには「コピー」ボタンを押して、コピーモードに切り替えます。「コピー」ボタンが点灯し、液晶ビューワに「コピーモード」が表示されます。

コピーのメニュー

コピーモードでは以下の 2 つのメニューが利用できます。詳しいメニューの項目は 84 ページの「メニューの一覧」を参照してください。

名称	内容	開きかた
コピーモードメニュー	コピーモードのメインメニューでコピーのさまざまな設定を行うことができます。	「コピー」ボタンを押す。
コピーメニュー	コピーのプレビューや本機のメンテナンス、標準設定を変更することができます。	コピーモード時に「メニュー」ボタン を押す。

コピーの中止

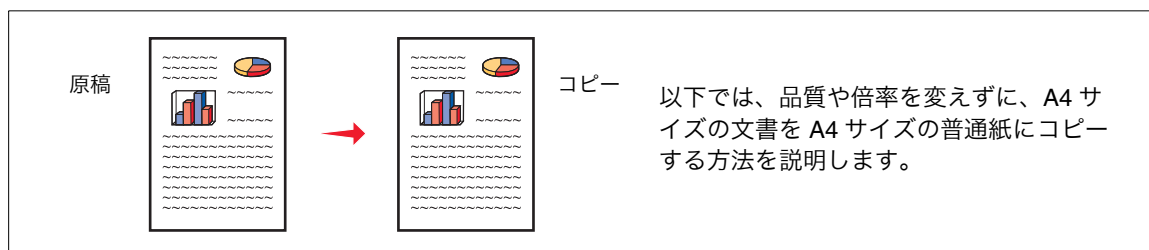
コピーを中止する場合は、コピー中に操作パネルの「キャンセル」ボタン を押します。

コピー設定をキャンセルする

現在のコピー設定をキャンセルする場合は、以下のような操作を行います。

1 操作パネルの「キャンセル」ボタン を押します。
2 液晶ビューワに「変更を取り消しますか ?」をいうメッセージが表示されていることを確認します。
3 テンキーの「1」を押して設定をキャンセルします。

3•2 そのままコピーする

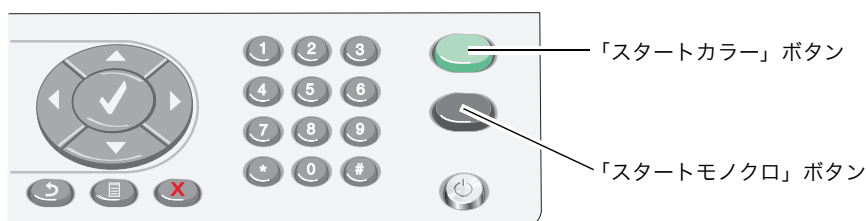
文書をそのままコピーする

以下では、品質や倍率を変えずに、A4 サイズの文書を A4 サイズの普通紙にコピーする方法を説明します。

1 A4 サイズの普通紙をセットします（⇒ 13 ページ）。

2 A4 サイズの文書を原稿台（⇒ 15 ページ）または ADF（自動原稿送り装置）（⇒ 16 ページ）にセットします。

> **メモ：** ADF（自動原稿送り装置）から取り込むことができる原稿のサイズは A4 サイズ、US レターサイズ、US リーガルサイズのみです。

3「コピー」ボタンを押し、コピーモードに切り替えます（⇒ 20 ページ）。

4 カラーでコピーする場合は「スタートカラー」ボタンを、モノクロ（白黒）でコピーする場合は「スタートモノクロ」ボタンを押します。

原稿を原稿台にセットした場合は A4 サイズの文書が 1 部コピーされます。

ADF（自動原稿送り装置）に複数の原稿をセットした場合は原稿 1 ページ毎に 1 部ずつコピーされます。

写真をそのままフチなしでコピーする

原稿   コピー

以下では、L 判の写真を L 判のフォトペーパーにコピーする方法を説明します。

1 L 判のフォトペーパーをセットします（⇒ 14 ページ）。
2 L 判の写真を原稿台（⇒ 15 ページ）にセットします。
3「コピー」ボタンを押し、コピーモードに切り替えます（⇒ 20 ページ）。
4 下向きの矢印ボタン ▼ を押して「用紙サイズ」を選択します。
5 左右の矢印ボタン ◀▶ を使って「L」を選択します。
6 下向きの矢印ボタン ▼ を押して「原稿の種類」を選択します。
7 左右の矢印ボタン ◀▶ を使って「写真」を選択します。
8 下向きの矢印ボタン ▼ を押して「コピー範囲」を選択します。
9 左右の矢印ボタン ◀▶ を使って「L」を選択します。
10「スタートカラー」ボタンを押します。

L 判の写真が 1 枚コピーされます。

メモ： • 写真がフチなしでコピーされない場合は「用紙の種類」を「自動」から「フォト用紙」に変更してコピーします。
• フチなしでコピーすると、実際の写真よりも少しだけ大きくコピーされます。

設定のまとめ

設定項目	設定内容
用紙サイズ	「L」
原稿の種類	「写真」
コピー範囲	「L」
用紙の種類	「自動」または「フォト用紙」

3•3 たくさんコピーする

以下では、品質や倍率を変えずに、原稿を同じサイズで 5 部コピーする方法を説明します。

1 用紙をセットします（⇒ 13 ページ）。

2 原稿を原稿台（⇒ 15 ページ）または ADF（自動原稿送り装置）（⇒ 16 ページ）にセットします。

> **メモ：** ADF（自動原稿送り装置）から取り込むことができる原稿のサイズは A4 サイズ、US レターサイズ、US リーガルサイズのみです。

3「コピー」ボタンを押し、コピーモードに切り替えます（⇒ 20 ページ）。

4 左右の矢印ボタン ◀ ▶ を使って「部数」を 5 に変更、またはテンキーを使って 5 を入力します。

> **メモ：** 部数は 99 部まで指定することができます。

5 写真をコピーする場合は 22 ページの「写真をそのままフチなしでコピーする」を参照して設定を行います。

6 カラーでコピーする場合は「スタートカラー」ボタンを、モノクロ（白黒）でコピーする場合は「スタートモノクロ」ボタンを押します。

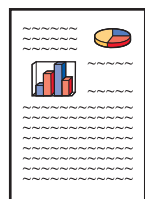
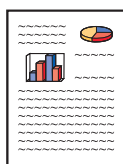
原稿を原稿台にセットした場合は原稿が 5 部コピーされます。

ADF（自動原稿送り装置）に複数の原稿をセットした場合は原稿 1 ページ毎に 5 部ずつコピーされます。

設定のまとめ

設定項目	設定内容
部数	「5」

3•4 大きさを変えてコピーする

A4 サイズの文書を B5 サイズに縮小コピーする

以下では、A4 サイズの文書を B5 サイズに縮小してコピーする方法を説明します。コピーする前にコピー倍率を変更します。

1 B5 サイズの普通紙をセットします（⇒ 13 ページ）。

2 A4 サイズの文書を原稿台（⇒ 15 ページ）または ADF（自動原稿送り装置）（⇒ 16 ページ）にセットします。

> **メモ：** ADF（自動原稿送り装置）から取り込むことができる原稿のサイズは A4 サイズ、US レターサイズ、US リーガルサイズのみです。

3「コピー」ボタンを押し、コピーモードに切り替えます（⇒ 20 ページ）。

4 下向きの矢印ボタン ▼ を押して「コピー倍率」を選択します。

5 左右の矢印ボタン ◀ ▶ を使って「用紙に合わせる」に選択します。

6 下向きの矢印ボタン ▼ を押して「用紙サイズ」を選択します。

7 左右の矢印ボタン ◀ ▶ を使って「B5」に選択します。

8 カラーでコピーする場合は「スタートカラー」ボタンを、モノクロ（白黒）でコピーする場合は「スタートモノクロ」ボタンを押します。

A4 サイズの原稿が B5 サイズに縮小されてコピーされます。

設定のまとめ

設定項目	設定内容
コピー倍率	「用紙に合わせる」
用紙サイズ	「B5」

3 • 5 便利な機能を使う

複数の原稿をまとめて 1 ページにコピーする

以下では、4 ページの A4 サイズの文書を、1 ページの A4 サイズの用紙にまとめてコピーする方法を説明します。

1 A4 サイズの普通紙をセットします（⇒ 13 ページ）。

2 文書を原稿台（⇒ 15 ページ）または ADF（自動原稿送り装置）（⇒ 16 ページ）にセットします。

> **メモ：** ADF（自動原稿送り装置）から取り込むことができる原稿のサイズは A4 サイズ、US レターサイズ、US リーガルサイズのみです。

3「コピー」ボタンを押し、コピーモードに切り替えます（⇒ 20 ページ）。

4 下向きの矢印ボタン ▼ を押して「割り付け」を選択します。

5 左右の矢印ボタン ◀ ▶ を使って「4 ページ」を選択します。

> **メモ：** 割り付けは 1 ページ、2 ページ、4 ページを指定することができます。

6 カラーでコピーする場合は「スタートカラー」ボタンを、モノクロ（白黒）でコピーする場合は「スタートモノクロ」ボタンを押します。

7 原稿台の原稿をコピーしている場合は液晶ビューワに「別の原稿をコピーしますか？」と表示されます。次の原稿を原稿台にセットしてテンキーの「1」を押します。すべての原稿を取り込んだら、テンキーの「2」を押します。

４ページ分の文書が 1 枚にコピーされます。

> **メモ：**「割り付け」を選択している場合はプレビュー（⇒ 31 ページ）を行うことはできません。

設定のまとめ

設定項目	設定内容
割り付け	「4 ページ」

写真を分割してコピーする（ポスターコピー）

コピーする写真

コピー

以下では、L 判の写真を A4 サイズの用紙 4 ページに拡大・分割してコピーする方法を説明します。

コピーしたあとで貼りあわせれば大きなポスターを作成することができます。

1 A4 サイズのフォトペーパーをセットします（⇒ 13 ページ）。

> **メモ：** 本機能を使用する場合、用紙サイズは A4 サイズまたは US レターサイズのみ指定することができます。

2 写真を原稿台（⇒ 15 ページ）にセットします。

3 「コピー」ボタンを押し、コピーモードに切り替えます（⇒ 20 ページ）。

4 下向きの矢印ボタン ▼ を押して「コピー倍率」を選択します。

5 左右の矢印ボタン ◀ ▶ を使って「2x2 ポスター」を選択します。

> **メモ：** ポスターは 2x2、3x3、4x4 を指定することができます。それぞれ 4 枚、9 枚、16 枚に分割してコピーします。

6 下向きの矢印ボタン ▼ を押して「原稿の種類」を選択します。

7 左右の矢印ボタン ◀ ▶ を使って「写真」に変更します。

8 下向きの矢印ボタン ▼ を押して「コピー範囲」を選択します。

9 左右の矢印ボタン ◀ ▶ を使って「L」に変更します。

10 「スタートカラー」ボタン を押します。

L 判の写真が A4 サイズの用紙 4 ページに分割されてコピーされます。

11 ページを貼り合わせてポスターを作成します。

設定のまとめ

設定項目	設定内容
コピー倍率	「2x2 ポスター」
原稿の種類	「写真」
コピー範囲	「L」

部単位でコピーする（丁合いコピー）

コピーする写真　　コピー

以下では、A4 サイズの複数ページ文書を 1 部ごとに逆順で 2 部コピーする方法を説明します。

原稿と同じ順序で 1 部毎コピーされるので、配布する場合に便利です。

1 A4 サイズの普通紙をセットします（⇒ 13 ページ）。

メモ： 本機能では「コピー倍率」を変更することはできません。原稿サイズと同じ、または大きい用紙サイズをセットします。

2 文書を原稿台（⇒ 15 ページ）または ADF（自動原稿送り装置）（⇒ 16 ページ）にセットします。にセットします。

3「コピー」ボタンを押し、コピーモードに切り替えます（⇒ 20 ページ）。

4 左右の矢印ボタン ◀▶ を使って「部数」を 2 に変更、またはテンキーを使って 2 を入力します。

5 下向きの矢印ボタン ▼ を押して「丁合い」を選択します。

6 左右の矢印ボタン ◀▶ を使って「オン」を選択します。

7 カラーでコピーする場合は「スタートカラー」ボタンを、モノクロ（白黒）でコピーする場合は「スタートモノクロ」ボタンを押します。

8 原稿台の原稿をコピーしている場合は液晶ビューワに「別の原稿をコピーしますか？」と表示されます。次の原稿を原稿台にセットしてテンキーの「1」を押します。すべての原稿を取り込んだら、テンキーの「2」を押します。

原稿が 1 部ずつ逆順でコピーされます。

設定のまとめ

設定項目	設定内容
部数	「2」
丁合い	「オン」

3•6 コピー設定

部数をかえる

左右の矢印ボタン ◀▶ を使って部数を変更、またはテンキーを使って直接入力します。

メモ： 部数は 99 部まで指定することができます。

部数 ◀ *1 ▶

コピー倍率をかえる

1 下向きの矢印ボタン ▼ を押して「コピー倍率」を選択します。

2 左右の矢印ボタン ◀▶ を使ってコピー倍率を選択します。

コピー倍率 ◀ *100% ▶

コピー倍率	説明
50%	50% の大きさに縮小してコピーします。
100%	そのままの大きさでコピーします（標準設定）。
200%	200% の大きさに拡大してコピーします。
任意倍率 %	25% ～ 400% の任意の倍率でコピーします。
用紙に合わせる	「用紙サイズ」で設定した用紙の大きさにコピーします（⇒ 24 ページ）。
2x2 ポスター	4 ページに分割拡大してコピーします（⇒ 26 ページ）。
3x3 ポスター	9 ページに分割拡大してコピーします。
4x4 ポスター	16 ページに分割拡大してコピーします。

メモ： ポスターコピーを行う場合、用紙サイズは A4 サイズまたは US レターサイズのみ使用することができます。

コピーの明るさをかえる

1 下向きの矢印ボタン ▼ を押して「濃度」を選択します。

2 左右の矢印ボタン ◀▶ を使って濃度を選択します。スライドバーを右に移動すると濃く、左に移動すると薄くコピーされます。

コピー品質をかえる

1 下向きの矢印ボタン ▼ を押して「品質」を選択します。

2 左右の矢印ボタン ◀▶ を使って品質を選択します。

品質	説明
「自動」	用紙の種類に合った最適な品質を自動的に選択します。（標準設定）
「高速」	品質よりも速度を優先してコピーします。
「標準」	品質と速度のバランスがよく文書のコピーに最適です。
「高品質」	写真やイラストのコピーに適しています。

用紙サイズをかえる

給紙トレイにセットした用紙サイズを設定します。

1 下向きの矢印ボタン ▼ を押して「用紙サイズ」を選択します。

2 左右の矢印ボタン ◀▶ を使って用紙サイズを選択します。

用紙サイズ ◀ *A4 ▶

メモ： 選択できる用紙サイズは 85 ページの「用紙サイズ」を参照してください。

用紙の種類をかえる

給紙トレイにセットした用紙の種類を設定します。

1 下向きの矢印ボタン ▼ を押して「用紙の種類」を選択します。

2 左右の矢印ボタン ◀▶ を使って用紙の種類を選択します。

用紙の種類 ◀ * 自動 ▶

メモ : • 選択できる用紙の種類は 84 ページの「メニューの一覧」を参照してください。
• 通常は「自動」を選択します。本機にセットされた用紙の種類を自動的に検出し、最適な設定でコピーします。

繰り返してコピーする回数をかえる

1 ページに繰り返してコピーする回数を設定します。

1 下向きの矢印ボタン ▼ を押して「繰り返し」を選択します。

2 左右の矢印ボタン ◀▶ を使って繰り返しの回数を設定します。「1」、「4」、「9」、「16」のいずれかを選択します。

繰り返し ◀ *1 ▶

部単位でコピーする

複数ページの文書を原稿と同じ順番で 1 部毎コピーする設定を行います（⇒ 27 ページ）。

1 下向きの矢印ボタン ▼ を押して「丁合い」を選択します。

2 左右の矢印ボタン ◀▶ を使って「オフ」または「オン」を選択します。「オン」を選択すると部単位でコピーされます。

丁合い ◀ * オフ ▶

複数の原稿をまとめて 1 ページにコピーする

複数の原稿を縮小して 1 ページにコピーします（⇒ 25 ページ）。

1 下向きの矢印ボタン ▼ を押して「割り付け」を選択します。

2 左右の矢印ボタン ◀▶ を使って「1 ページ」、「2 ページ」、「4 ページ」のいずれかを選択します。

割り付け ◀ *1 ▶

メモ : 「割り付け」を選択している場合はプレビュー（⇒ 31 ページ）を行うことはできません。

原稿の種類をかえる

原稿の種類を設定します。

1 下向きの矢印ボタン ▼ を押して「原稿の種類」を選択します。

2 左右の矢印ボタン ◀▶ を使って原稿の種類を設定します。

原稿の種類 ◀ * 文書 ▶

原稿の種類	説明
「文書」	文字とイラストが含まれる原稿（標準設定）
「写真」	写真
「テキスト」	文字だけの原稿
「イラスト」	イラストなど写真以外の画像を含む原稿

コピー範囲をかえる

原稿台または ADF（自動原稿送り装置）にセットした原稿をコピーする範囲を設定します。

1 下向きの矢印ボタン ▼ を押して「コピー範囲」を選択します。

2 左右の矢印ボタン ◀▶ を使ってコピー範囲を設定します。

メモ：
- 選択できるコピー範囲は 86 ページの「コピー範囲」を参照してください。
- 通常は「自動」を選択します。コピーした結果の一部が欠けるなど問題が発生した場合はコピー範囲を手動で設定します。

プレビューを表示する

現在の設定でコピーした場合のコピー結果が液晶ビューワに表示されます。

1「メニュー」ボタン を押します。

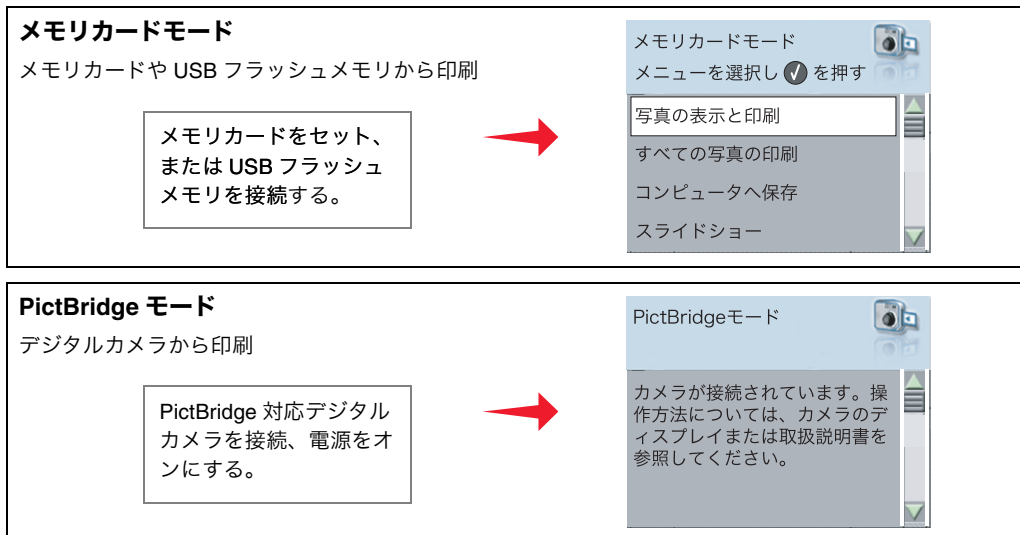
2「プレビュー」が選択されていることを確認し、設定ボタン を押します。

4 写真を印刷する

4•1 モードとメニュー操作

この章では Lexmark 8300 Series を使って写真を印刷する方法を説明します。メモリカードモードまたは PictBridge モードでメニュー項目を変更すると写真をかんたんに印刷することができます。

メモリカードモードと PictBridge モード

写真を印刷するにはメモリカードモードまたは PictBridge モードのいずれかを使用します。

メニュー

メモリカードモードまたは PictBridge モードでは以下のメニューが利用できます。

名称	内容	開きかた
メモリカードモードメニュー	メモリカードモードのメインメニューで印刷やコンピュータへの保存、スライドショーなどを行うことができます。	メモリカードまたは USB フラッシュメモリをセットする。
写真メニュー	選択した写真の印刷設定の変更や編集を行うことができます。	(1)「写真の表示と印刷」を選択します。 (2) 印刷サイズを選択します。 (3) 矢印ボタン ◀▶ を押して写真を表示します。 (4)「メニュー」ボタン を押す。
PictBridge の標準設定メニュー	デジタルカメラから印刷する写真の印刷設定を行います。	PictBridge モードで設定ボタン を押す。

写真印刷の中止

写真の印刷を中止する場合は、印刷中に操作パネルの「キャンセル」ボタン を押します。

印刷設定のキャンセル

現在の印刷設定をキャンセルしたい場合は、操作パネルの「キャンセル」ボタン を押します。

4•2 メモリカード・USB メモリから印刷する

選択した写真を印刷する

以下では、印刷したい写真を選択し、高品質で L 判にフチなし印刷する方法を説明します。

1 L 判のフォトペーパーをセットします（⇒ 14 ページ）。

2 写真が保存されたメモリカード（⇒ 17 ページ）または USB フラッシュメモリをセットします（⇒ 18 ページ）。

メモリカードモードの画面が表示されます。

3 画面に「写真の表示と印刷」が選択されていることを確認し、設定ボタン✓を押します。

4「印刷サイズを選択」画面で「L 写真を L に」が選択されていることを確認し、設定ボタン✓を押します。

メモ： 希望する印刷サイズがメニューにない場合は、メニュー一番下の「ユーザー定義」を選択し用紙サイズと写真サイズを変更します。

5 左右の矢印ボタン ◀ ▶ を押して、印刷したい写真を表示し、設定ボタン✓を押します。

6 表示されている写真の上に「枚数」が表示されます。

7 上下の矢印ボタン▲▼で印刷したい枚数を指定します。

8 写真を編集する場合は「メニュー」ボタン を押し、写真メニュー（⇒ 42 ページ）を表示します。

9 手順 5 ～ 8 を繰り返し、印刷する写真と枚数を指定します。

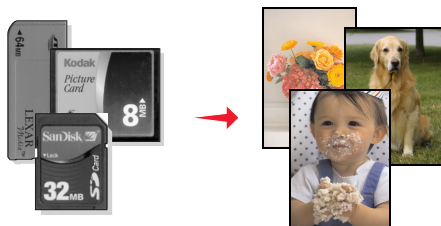
10「スタートカラー」ボタンを押すとプレビュー画面が表示されます。

11 もう一度「スタートカラー」ボタンを押します。

選択された写真が印刷されます。

設定のまとめ

設定項目	設定内容
選択メニュー	「写真の表示と印刷」
印刷サイズ	「L 写真を L に」
枚数	印刷する枚数を入力

すべての写真を印刷する

以下では、メモリカードや USB フラッシュメモリ保存されたすべての写真を高品質で L 判にフチなし印刷する方法を説明します。

1 L 判のフォトペーパーをセットします（⇒ 14 ページ）。

2 写真が保存されたメモリカード（⇒ 17 ページ）または USB フラッシュメモリをセットします（⇒ 18 ページ）。

メモリカードモードの画面が表示されます。

3 下向きの矢印ボタン ▼ を押し、「すべての写真を印刷」を選択します。

4 設定ボタン✓ を押します。

5 ［印刷サイズを選択］画面で「L 写真を L に」が選択されていることを確認し、設定ボタン✓ を押します。

メモ： 希望する印刷サイズがメニューにない場合は、メニュー一番下の「ユーザー定義」を選択し用紙サイズと写真サイズを変更します。

6 写真のプレビュー画面が表示されます。

7 設定を変更する場合は「メニュー」ボタン ▤ を押します。

8「スタートカラー」ボタンを押します。

保存されているすべての写真が印刷されます。

設定のまとめ

設定項目	設定内容
選択メニュー	「すべての写真を印刷」
印刷サイズ	「L 写真を L に」

DPOF で指定した写真を印刷する

DPOF 設定済みメモリカード

以下では、デジタルカメラで印刷設定（DPOF）を行った写真を印刷する方法を説明します。

メモ： DPOF とは、撮影した画像をプリントサービスやプリンタで自動的にプリントする情報を記録するための印刷形式の規格です。

1 L 判のフォトペーパーをセットします（⇒ 14 ページ）。

2 DPOF 設定済みメモリカード（⇒ 17 ページ）をセットします。

メモ： DPOF 設定の方法や印刷設定の規格は、お使いのデジタルカメラによって異なります。詳細については、カメラに付属の取扱説明書をご覧ください。

メモリカードモードの画面が表示されます。

3 下向きの矢印ボタン ▼ を押し、「DPOF で印刷」を選択します。

4 設定ボタン✓ を押します。

5 写真のプレビュー画面が表示されます。

6「スタートカラー」ボタンを押します。

DPOF で指定された写真が印刷されます。

メモ： 用紙サイズや写真サイズがデジタルカメラで設定されている場合は DPOF 設定に従って印刷されます。設定されていない場合は本機の「写真の標準設定」（⇒ 39 ページ）に従って印刷されます。

設定のまとめ

設定項目	設定内容
選択メニュー	「DPOF で印刷」

最新の写真を印刷する

最後に撮影した日付の写真

以下では、最後に撮影した日付の写真をかんたんに印刷する方法を説明します。

メモ： 「最新の写真」とは保存されている写真でもっとも新しい日付を持つものを指します。

1 L 判のフォトペーパーをセットします（⇒ 14 ページ）。

2 写真が保存されたメモリカード（⇒ 17 ページ）または USB フラッシュメモリをセットします（⇒ 18 ページ）。

メモリカードモードの画面が表示されます。

3 下向きの矢印ボタン ▼ を押し、「最新の写真印刷」を選択します。

4 設定ボタン✓ を押します。

5 ［印刷サイズを選択］画面で「L 写真を L に」が選択されていることを確認し、設定ボタン✓ を押します。

メモ： 希望する印刷サイズがメニューにない場合は、メニュー一番下の「ユーザー定義」を選択し用紙サイズと写真サイズを変更します。

6 写真のプレビュー画面が表示されます。

7 設定を変更する場合は「メニュー」ボタン ▤ を押します。

8 「スタートカラー」ボタンを押します。

写真が印刷されます。

設定のまとめ

設定項目	設定内容
選択メニュー	「最新の写真印刷」
印刷サイズ	「L 写真を L に」
枚数	印刷する枚数を入力

インデックス（写真の一覧）を印刷する

メモリカードや USB フラッシュメモリに保存されているすべての写真を縮小版で印刷することができます。インデックスを印刷するとどういう写真が保存されているのかを紙の上で調べるのに便利です。

1 用紙をセットします（⇒ 13 ページ）。

2 写真が保存されたメモリカード（⇒ 17 ページ）または USB フラッシュメモリをセットします（⇒ 18 ページ）。

メモリカードモードの画面が表示されます。

3 下向きの矢印ボタン ▼ を押し、「すべての写真を印刷」を選択します。

4 設定ボタン を押します。

5 下向きの矢印ボタン ▼ を押し、「インデックス印刷」を選択します。

6 設定ボタン を押します。

7 写真のプレビュー画面が表示されます。

8 用紙サイズを変更する場合は「メニュー」ボタン を押します。

> **メモ：** • 用紙サイズの標準設定は L 判にセットされています。A4 など異なる用紙サイズに印刷する場合は「用紙サイズ」を変更します。
> • インデックス印刷で印刷される縮小版の大きさは「写真サイズ」で変更することはできません。

9 カラーで印刷する場合は「スタートカラー」ボタン を、モノクロ（白黒）で印刷する場合は「スタートモノクロ」ボタン を押します。

インデックス（写真の一覧）が印刷されます。

スライドショーを見る

メモリカードや USB フラッシュメモリに保存されているすべての写真をスライドショー（自動コマ送り）で見ることができます。

1 写真が保存されたメモリカード（⇒ 17 ページ）または USB フラッシュメモリをセットします（⇒ 18 ページ）。

メモリカードモードの画面が表示されます。

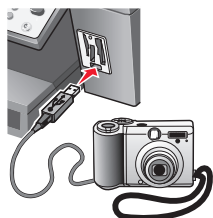
2 下向きの矢印ボタン ▼ を押し、「スライドショー」を選択します。

3 設定ボタン を押します。

4 液晶ビューワに自動的に写真が連続して表示されます。

5 スライドショーを中止する場合はキャンセルボタン を押します。

6 テンキーの「1」を押すとメモリカードモードメニューに戻ります。

4 • 3 デジタルカメラから印刷する

以下では、PictBridge 対応デジタルカメラを接続して写真を印刷する方法を説明します。

> **メモ：** • 機種によっては、デジタルカメラとプリンタを接続する前に、デジタルカメラ側の USB 設定を PictBridge に変更する必要があります。
> • デジタルカメラとプリンタの接続にはプリンタに同梱されている USB ケーブルは使用できません。必ずデジタルカメラに付属の USB ケーブルをご使用ください。
> • USB ハブなどの周辺機器を本機とデジタルカメラの間で使用しないでください。

1 フォトペーパーをセットします（⇒ 14 ページ）。

2 デジタルカメラに付属の USB ケーブルをデジタルカメラのポートに差し込みます。

3 USB ケーブルのもう片方のプラグを本機のデジタルカメラ接続部に接続します。

4 デジタルカメラの電源をオンにします。

デジタルカメラの画面に PictBridge のアイコンが表示され、本機の液晶ビューワに PictBridge モードの画面（⇒ 32 ページ）が表示されます。

> **メモ：** デジタルカメラのディスプレイに PictBridge アイコン が表示されない場合は、本機とデジタルカメラが通信していない可能性があります。デジタルカメラの取扱説明書を参照してください。

5 印刷設定を変更する場合は「メニュー」ボタン を押し、設定を変更します。

> **メモ：** デジタルカメラ側で印刷設定が行われている場合はカメラの設定に従って印刷します。

6 デジタルカメラから写真を印刷する操作を行います。

> **メモ：** 印刷中に USB ケーブルを抜いたり、カメラの電源をオフにしないでください。印刷が途中で中止されます。

デジタルカメラで選択した写真が印刷されます。

PictBridge（ピクトブリッジ）について

PictBridge（ピクトブリッジ）とは、デジタルカメラで撮影した画像を直接プリンタ印刷するための通信規格です。PictBridge 対応のデジタルカメラであれば、メーカーや機種を問わず本機と接続して写真を印刷することができます。

4•4 写真の印刷設定

標準設定の種類

写真ごとに印刷設定が指定されていない場合は標準設定が使用されます。以下の 2 種類の標準設定があります。

名称	内容
写真の標準設定	メモリカードや USB フラッシュメモリから写真を印刷する場合に使用されます。
PictBridge の標準設定	PictBridge 対応のデジタルカメラから印刷する場合で、カメラ側で印刷設定が行われていない場合に使用されます。

標準設定の変更

以下の方法で標準設定を変更します。変更した設定は電源を切っても保持されます。

写真の標準設定を変更する

1 写真が保存されたメモリカード（⇒ 17 ページ）または USB フラッシュメモリをセットします（⇒ 18 ページ）。

メモリカードモードの画面が表示されます。

2 下向きの矢印ボタン ▼ を押し、「標準設定の変更」を選択します。

3 設定ボタン ✓ を押します。

4 矢印ボタン▲▼◀▶ を使って設定項目を変更します。

5「戻る」ボタン を押すと変更が保存され、前のメニューに戻ります。

メモ： キャンセルボタン ✕ を押すと、変更を保存せずに前のメニューに戻ります。

PictBridge の標準設定を変更する

1 PictBridge 対応のデジタルカメラを接続し、電源をオンにします（⇒ 38 ページ）。

PictBridge モードの画面（⇒ 32 ページ）が表示されます。

2「メニュー」ボタン を押します。

3 矢印ボタン▲▼◀▶ を使って設定項目を変更します。

4「戻る」ボタン を押すと変更が保存され、前のメニューに戻ります。

メモ： キャンセルボタン ✕ を押すと、変更を保存せずに前のメニューに戻ります。

印刷設定の項目

印刷設定メニューでは以下の項目を設定することができます。

用紙サイズを変更する

給紙トレイにセットした用紙サイズを設定します。

1 印刷設定メニューを開きます。

2「用紙サイズ」が選択されていることを確認します。

3 左右の矢印ボタン ◀▶ を使って用紙サイズを選択します。

用紙サイズ ◀ *L ▶

メモ： 選択できる用紙サイズは 96 ページの「用紙サイズ」を参照してください。

写真サイズを変更する

印刷される写真の大きさを設定します。

1 印刷設定メニューを開きます。

2 下向きの矢印ボタン ▼ を押して「写真サイズ」を選択します。

3 左右の矢印ボタン ◀▶ を使って写真サイズを変更します。

写真サイズ ◀ *L ▶

メモ：
- 用紙サイズよりも大きい写真サイズを設定することはできません。
- 選択できる写真サイズは 96 ページの「写真サイズ」を参照してください。

レイアウトを変更する

写真を用紙にどのように配置するかを設定します。

1 印刷設定メニューを開きます。

2 下向きの矢印ボタン ▼ を押して「レイアウト」を選択します。

3 左右の矢印ボタン ◀▶ を使ってレイアウトを選択します。

レイアウト ◀ * 自動 ▶

メモ： 選択できるレイアウトは 96 ページの「レイアウト」を参照してください。

品質を変更する

写真の印刷品質を設定します。

1 印刷設定メニューを開きます。

2 下向きの矢印ボタン ▼ を押して「品質」を選択します。

3 左右の矢印ボタン ◀ ▶ を使って品質を変更します。

品質 ◀ * 自動 ▶

品質	説明
「自動」	用紙の種類に合った最適な品質を自動的に選択します（標準設定)。
「高速」	品質よりも速度を優先して印刷します。
「標準」	品質と速度をバランスよく印刷します。
「高品質」	写真の印刷に最適です。

用紙の種類を変更する

給紙トレイにセットした用紙の種類を設定します。

1 印刷設定メニューを開きます。

2 下向きの矢印ボタン ▼ を押して「用紙の種類」を選択します。

3 左右の矢印ボタン ◀ ▶ を使って用紙の種類を選択します。

用紙の種類 ◀ * 自動 ▶

メモ :
- 通常は「自動」を選択します。「自動」を選択すると本機にセットされた用紙の種類を自動的に検出します。
- 選択できる用紙の種類は 96 ページの「用紙の種類」を参照してください。

4•5 写真を編集する

もとの写真

編集した写真

以下では、メモリカードや USB フラッシュメモリに保存された写真を編集する方法を説明します。

メモ： 本機能で編集された写真はメモリカードや USB フラッシュメモリには保存されません。メモリカードや USB フラッシュメモリを取り出した場合、編集したデータは失われます。

編集画面を開く

1 写真が保存されたメモリカード（⇒ 17 ページ）または USB フラッシュメモリをセットします（⇒ 18 ページ）。

メモリカードモードの画面が表示されます。

2 写真メニューを開きます（⇒ 32 ページ）。

3 写真メニューで「写真の編集」が選択されていることを確認し、設定ボタン✓を押します。

4 「写真の編集」画面が開きます。

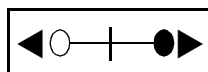
写真の編集項目

写真の明るさを変更する

写真の明るさを設定します。

1 「写真の編集」画面を開きます。

2 アイコンが選択されていること確認します。

3 左右の矢印ボタン ◀ ▶ を使って明るさを設定します。スライドバーを右に移動すると明るく、左に移動すると暗くなります。

4 設定ボタン✓を押します。

写真の一部を切り取る（トリミング）

写真の一部分を切り取って、拡大して印刷することができます。

1「写真の編集」画面を開きます。

2 下向きの矢印ボタン ▼ を押して アイコンを選択します。

3 設定ボタン を押します。

4 以下の操作を繰り返し、切り取る範囲を設定します。

- テンキーの「＊」を押すと切り取る範囲が小さくなります。
- テンキーの「＃」を押すと切り取る範囲が大きくなります。
- テンキーの「0」を押すと切り取る範囲が 90 度回転します。
- 矢印キー▲▼◀▶を押すと切り取る範囲を移動します。

5「戻る」ボタン を押すと変更が保存され、前のメニューに戻ります。

メモ： キャンセルボタン を押すと、変更を保存せずに前のメニューに戻ります。

自動修整を行う

写真の明るさとコントラストを自動的に修整します。

1「写真の編集」画面を開きます。

2 下向きの矢印ボタン ▼ を押して アイコンを選択します。

3 左右の矢印ボタン ◀▶ を使って自動修整のオン、オフを選択します。

4 設定ボタン を押します。

赤目修整を行う

ストロボを使用してデジタルカメラで人物や動物を撮影した場合、赤目が発生することがあります。赤目を修整するには、以下の手順で行います。

1「写真の編集」画面を開きます。

2 下向きの矢印ボタン ▼ を押して アイコンを選択します。

3 左右の矢印ボタン ◀▶ を使って赤目修整のオン、オフを選択します。

4 設定ボタン を押します。

赤目が自動的に修整されます。

メモ： 液晶ビューワには修整後の写真は表示されません。

カラー効果を変更する

写真にカラー効果を加えると、写真をモノクロやセピア色で印刷することができます。カラー効果を使用したい場合は、以下の手順で行います。

1 「写真の編集」画面を開きます。
2 下向きの矢印ボタン ▼ を押して [アイコン] を選択します。
3 左右の矢印ボタン ◀ ▶ を使ってカラー効果を選択します。
4 設定ボタン ✓ を押します。

カラー効果が変更されます。

写真を回転させる

写真を回転させるには以下の手順で行います。

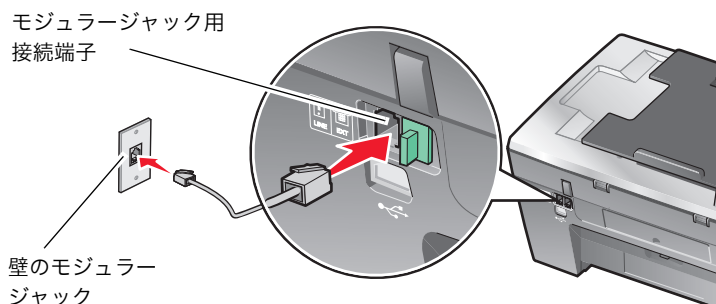
1 「写真の編集」画面を開きます。
2 下向きの矢印ボタン ▼ を押して [アイコン] を選択します。
3 左右の矢印ボタン ◀ ▶ を使って「90 度右」または「90 度左」を選択します。
4 設定ボタン ✓ を押します。

写真が回転します。

5•1 電話回線に接続する

本機は電話機やコンピュータと接続して使用することができます。接続方法によって受信方法の設定（⇒ 47 ページ）が異なります。

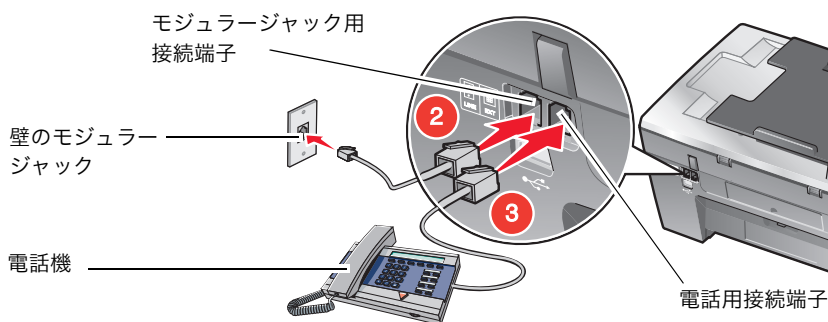
メモ： 本機はインターネット経由で FAX を使用することはできません。また携帯電話や PHS からも使用できません。

FAX 専用の電話回線で使用する

FAX 専用の電話回線に本機を接続する場合は以下のように接続します。

1 モジュラーケーブルをモジュラージャック用接続端子 に接続します。

2 本機と接続したモジュラーケーブルを壁のモジュラージャックに接続します。

以上で接続が終了しました。「回線の種類・受信方法を設定する」に進みます（⇒ 47 ページ）。

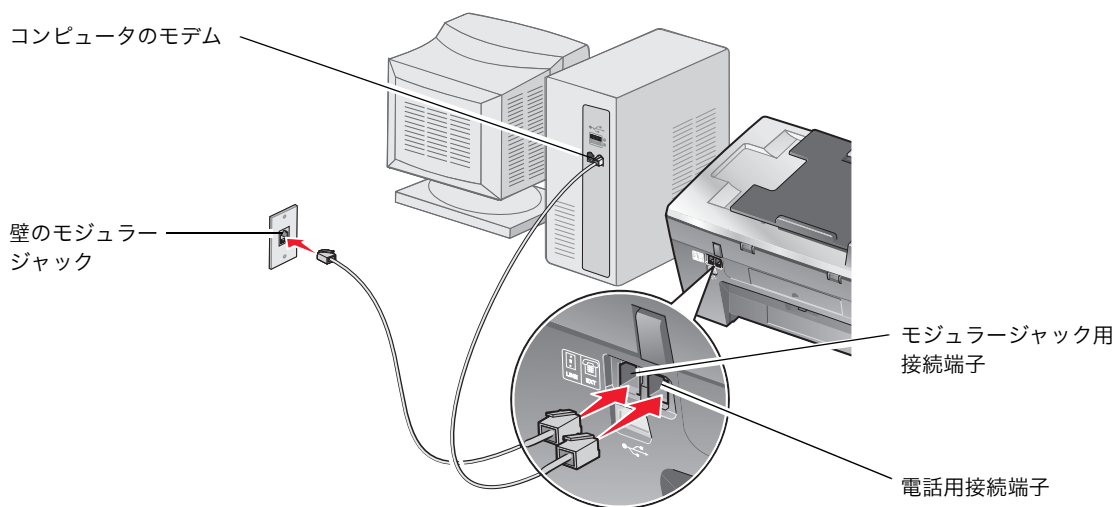
電話機といっしょに使用する

電話回線を本機と電話機でいっしょに使用する場合は以下のように接続します。

1 背面の電話用接続端子から端子キャップ を取りはずします。

2 モジュラーケーブルをモジュラージャック用接続端子 と壁のモジュラージャックに接続します。

3 電話用接続端子 に電話機を接続します。

以上で接続が終了しました。「回線の種類・受信方法を設定する」に進みます（⇒ 47 ページ）。

コンピュータのモデムといっしょに使用する

電話回線を本機とコンピュータのモデムでいっしょに使用する場合は以下のように接続します。

1 背面の電話用接続端子から端子キャップを取りはずします。

2 モジュラーケーブルをモジュラージャック用接続端子と壁のモジュラージャックに接続します。

3 電話用接続端子をコンピュータのモデムに接続します。

メモ： 本機とモデムとの接続には同梱されているモジュールケーブル以外に別のモジュールケーブルをご用意ください。

以上で接続が終了しました。「回線の種類・受信方法を設定する」に進みます（⇒ 47 ページ）。

5•2 回線の種類・受信方法を設定する

電話回線の種類と受信方法の設定を行います。

回線の種類を設定する

1「FAX」ボタンを押して、FAX モードに切り替えます。
2「メニュー」ボタン を押し、FAX メニューを開きます。
3 下向きの矢印ボタン ▼ を押し、「ダイヤルと送信」を選択します。
4 設定ボタン を押します。
5 下向きの矢印ボタン ▼ を押し、「回線の種類」を選択します。
6 左右の矢印ボタン ◀▶ を押して、お使いの電話回線の種類を選択します。
7「戻る」ボタン を押します。

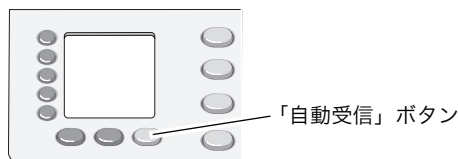
メモ：「パルス」はダイヤルした時に「ジジジ・・・」という音がします。「タッチトーン」はプッシュホン回線と言い、ダイヤルした時に「ピッポ」と音がします。ダイヤルの音で区別できない場合は電話サービス会社にお問い合わせください。

FAXする

受信方法を設定する

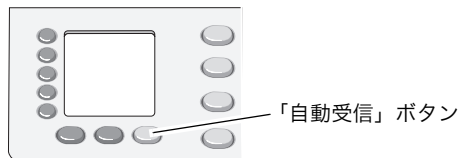
電話機といっしょに使用する場合

電話機の留守番電話機能を使用する場合は、電話機が先に応答するように本機の設定を変更します。ここでは呼出音が 3 回なったあと電話機が応答する場合の本機の設定を説明します。

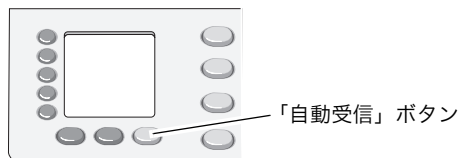
1 電話機の設定が呼出音が 3 回なったあと応答することを確認します。詳しくは電話機の取扱説明書を参照してください。
2「自動受信」ボタンを押しオンにします。自動受信がオンの場合はボタンが点灯します。

3「FAX」ボタンを押し、FAX モードの画面を表示します。
4「メニュー」ボタン を押し、FAX メニューを開きます。
5 下向きの矢印ボタン ▼ を押し、「呼出音と自動受信」を選択します。
6 設定ボタン を押します。
7 下向きの矢印ボタン ▼ を押し、「呼出音回数」を選択します。
8 左右の矢印ボタン ◀▶ を使って「5」を選択します。
9「戻る」ボタン を押すと変更が保存されます。

電話が着信すると呼出音が 3 回なったあと電話機の留守番機能が応答します。着信が FAX の場合は本機が FAX を受信します。着信が音声の場合は電話機が応答します。

FAX 専用の電話回線を使用する場合

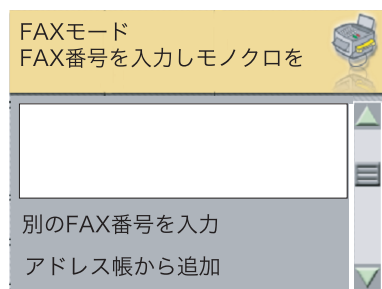
「自動受信」ボタンを押しオンにします。自動受信がオンの場合はボタンが点灯します。

電話が着信すると常に本機が応答します。着信が FAX の場合は自動的に FAX を受信し、着信が音声の場合は何も行いません。

コンピュータのモデムといっしょに使用する場合

「自動受信」ボタンを押しオンにします。自動受信がオンの場合はボタンが点灯します。

電話が着信すると常に本機が応答します。着信が FAX の場合は自動的に FAX を受信し、着信が音声の場合は何も行いません。コンピュータのモデムからダイヤルする場合も本機は何も行いません。

5•3 FAX モードとメニュー操作

FAX モード

FAX するには「FAX」ボタンを押して、FAX モードに切り替えます。「FAX」ボタンが点灯し、液晶ビューワに「FAX モード」が表示されます。

FAX のメニュー

FAX モードでは以下の 3 つのメニューが利用できます。詳しいメニューの項目は 84 ページの「メニューの一覧」を参照してください。

名称	内容	開きかた
FAX モードメニュー	送信先の FAX 番号を入力するためのメニューです。	「FAX」ボタンを押す。
FAX メニュー	FAX の送受信設定を行います。また本機のメンテナンス、標準設定を変更することもできます。	FAX モード時に「メニュー」ボタン を押す。
アドレス帳メニュー	送信先の登録、編集、削除、印刷を行うことができます。	「アドレス帳」ボタンを押す。

FAX の中止

FAX を中止する場合は、FAX 中に操作パネルの「キャンセル」ボタン を押します。

5 • 4 FAX を送信する

送信先の FAX 番号を入力する

以下のいずれかの方法で FAX 番号を入力することができます。

直接入力する

1 「FAX」ボタンを押し、FAX モードの画面を表示します。
2 テンキーを使用して送信する FAX 番号を入力します。
3 さらに別の FAX 番号を入力する場合は設定ボタン✓を押し、FAX 番号を入力します。

ダイヤル履歴から入力する

FAX を送信したことがある送信先の場合、ダイヤル履歴から入力することができます。

1 「FAX」ボタンを押し、FAX モードの画面を表示します。
2 下向きの矢印ボタン ▼ を押し、「ダイヤル履歴から追加」を選択します。
3 設定ボタン✓を押します。
4 上下の矢印ボタン▲▼を押して、送信先の FAX 番号を選択して設定ボタン✓を押します。
5 手順 2 ～ 4 を繰り返して、すべての送信先を入力します。

アドレス帳から入力する

アドレス帳に FAX 番号を登録（⇒ 53 ページ）しておくと、簡単に FAX を送信することができます。

1 「アドレス帳」ボタンを押し、アドレス帳メニューを表示します。
2 「名前順で表示」または「登録番号順で表示」を選択し、設定ボタン✓を押します。
3 送信先の FAX 番号を選択して設定ボタン✓を押します。
選択した FAX 番号にチェックマーク☑が表示されます。
4 手順 3 を繰り返して、すべての送信先を入力します。

短縮ダイヤルから入力する

送信先の FAX 番号がアドレス帳の 1 ～ 5 に登録されている場合は短縮ダイヤルが使用できます。

1 短縮ダイヤルボタン 1 ～ 5 のいずれかを押します。
2 手順 1 を繰り返して、すべての送信先を入力します。

原稿をスキャンして送信する

FAX を送信する前に、『セットアップシート』を参照して日付、時刻、自局 FAX 番号が正しく設定されていることを確認します。また回線の種類（⇒ 47 ページ）が正しく設定されていることを確認します。

メモ： • 本機はモノクロ（白黒）FAX 専用です。カラー FAX には対応しておりません。
• 電話回線が高速のデータ通信に対応していない場合、FAX は「標準」の品質で送信されます。

原稿台を使用する場合

1. FAX したい原稿を原稿台にセットします（⇒ 15 ページ）。
2. 「FAX」ボタンを押し、FAX モードの画面を表示します。
3. 送信先の FAX 番号を入力します（⇒ 50 ページ）。
4. 「スタートモノクロ」ボタン を押します。
5. 液晶ビューワに「他の原稿がありますか？」が表示されます。1 ページの原稿の場合は、テンキーの「0」を押します。さらに原稿を送りたい場合はテンキーの「1」を押します。
6. 液晶ビューワに「次の原稿をセットし ✓ を押す」というメッセージが表示されたら、次の原稿をセットし、設定ボタン ✓ を押します。
7. 原稿の最後のページをスキャンするまで、手順 5 〜 6 を繰り返します。
8. 原稿の最後のページをスキャンしたらテンキーの「0」を押します。

FAX の送信が開始されます。

メモ： FAX の送信が失敗した場合は送信結果レポートが印刷されます。送信毎にレポートを印刷したい場合は FAX メニューの送信結果（⇒ 91 ページ）を変更します。

ADF（自動原稿送り装置）を使用する場合

1. FAX したい原稿を ADF（自動原稿送り装置）にセットします（⇒ 16 ページ）。
2. 「FAX」ボタンを押し、FAX モードの画面を表示します。
3. 送信先の FAX 番号を入力します（⇒ 50 ページ）。
4. 「スタートモノクロ」ボタン を押します。

ADF（自動原稿送り装置）で原稿が取り込まれたあと、FAX の送信が開始されます。

メモ： FAX の送信が失敗した場合は送信結果レポートが印刷されます。送信毎にレポートを印刷したい場合は FAX メニューの送信結果（⇒ 91 ページ）を変更します。

5 • 5 FAX を受信する

FAX を受信する前に、『セットアップシート』を参照して日付、時刻、自局 FAX 番号が正しく設定されていることを確認します。また回線の種類（⇒ 47 ページ）が正しく設定されていることを確認します。

メモ： 本機はモノクロ（白黒）FAX 専用です。カラー FAX には対応しておりません。

自動で受信する（自動受信モード）

操作パネルの「自動受信」ボタンを押すとランプが点灯して、自動受信モードになります。

指定した回数だけ着信音がなったあとで本機の自動受信モードが動作し、自動的に FAX を受信します。FAX の受信が始まると液晶ビューワに「受信中のページ」のメッセージが表示されます。

メモ： 本機が自動受信を開始する前に接続されている電話機の受話器を取った場合は手動受信モードとして動作します。

手動で受信する（手動受信モード）

操作パネルの「自動受信」ボタンが点灯していない場合は、手動受信モードになります。

着信音がなって液晶ビューワに「着信 スタートまたは *9* を押して受信」のメッセージが表示されたら、「スタートモノクロ」ボタン を押します。

着信
スタートまたは *9*
を押して受信

FAX を受信します 。

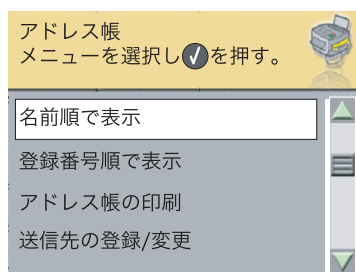
メモ： 手動受信モードでは「スタートモノクロ」ボタン またはテンキーか本機に接続している電話機で「＊ 9 ＊」を押さないと FAX 受信は開始されません。

5•6 アドレス帳を使う

あらかじめ相手先の FAX 番号をアドレス帳 01 ～ 99 に登録することができます。アドレス帳の番号によって以下のような機能が利用できます。

- アドレス帳の 01 ～ 05 にはそれぞれ 1 つの FAX 番号が登録できます。登録された FAX 番号は操作パネルの短縮ダイヤルに割り当てられ、ワンタッチで FAX 番号を選択できます。
- アドレス帳 06 ～ 89 にはそれぞれ 1 つの FAX 番号が登録できます。
- アドレス帳 90 ～ 99 はグループ FAX として 1 グループ最大 30 件までの FAX 番号を登録することができます。

FAX 番号を登録・変更する

1 「アドレス帳」ボタンを押し、アドレス帳の画面を表示します。

2 下向きの矢印ボタン ▼ を押し、「送信先の登録 / 変更」を選択します。

3 設定ボタン✓ を押します。

4 下向きの矢印ボタン ▼ を押し、登録または変更するアドレス帳の番号を選択します。

5 設定ボタン✓ を押します。

6 名前を入力します。

メモ： 名前は入力しなくてもかまいません。

7 下向きの矢印ボタン ▼ を押します。

8 FAX 番号を入力します。

9 「戻る」ボタン を押すと新しい FAX 番号が保存されます。

FAX する

FAX 番号をグループとして登録・変更する

複数の送信先をグループとして登録しておくと、グループに FAX を送信する場合に便利です。

1「アドレス帳」ボタンを押し、アドレス帳の画面を表示します。

2 下向きの矢印ボタン ▼ を押し、「グループの登録 / 変更」を選択します。

3 設定ボタン✓ を押します。

4 下向きの矢印ボタン ▼ を押し、登録または変更するアドレス帳の番号（90 ～ 99）を選択します。

5 設定ボタン✓ を押します。

6 名前（グループ名）を入力します。

> **メモ：** グループ名は入力しなくてもかまいません。

7 下向きの矢印ボタン ▼ を押します。

8 FAX 番号を入力します。

9 さらに別の FAX 番号を入力する場合は下向きの矢印ボタン ▼ を押します。

10 FAX 番号を入力します。

11 すべての FAX 番号を入力したら「戻る」ボタン を押します。

12 FAX 番号グループが保存されます。

FAX 番号を削除する

1「アドレス帳」ボタンを押し、アドレス帳の画面を表示します。

2 下向きの矢印ボタン ▼ を押し、「削除」を選択します。

3 設定ボタン✓ を押します。

4 下向きの矢印ボタン ▼ を押し、削除するアドレス帳の番号を選択します。

5 設定ボタン✓ を押します。

6 削除を確認するメッセージが表示されます。削除する場合はテンキーの「1」を押します。

FAX 番号がアドレス帳から削除されます。

アドレス帳を印刷する

1 A4 サイズの普通紙をセットします（⇒ 13 ページ）。

2「アドレス帳」ボタンを押し、アドレス帳の画面を表示します。

3 下向きの矢印ボタン ▼ を押し、「アドレス帳の印刷」を選択します。

アドレス帳の内容が印刷されます。

5 • 7 便利な機能を使う

FAX 設定と履歴を印刷する

FAX 設定や送受信の履歴などを印刷することができます。以下のレポートが利用できます。

名称	内容
送信履歴	過去に送信した FAX の日付、時刻、送信先、送信結果を印刷します。
受信履歴	過去に受信した FAX の日付、時刻、発信元、受信結果を印刷します。
通信管理履歴	過去に送受信した FAX の日付、時刻、送信先 / 発信元、送信結果を印刷します。
ユーザー設定リスト	FAX の現在の設定と標準設定を印刷します。
アドレス帳	アドレス帳に登録されている FAX 番号を印刷します（⇒ 54 ページ）。

履歴を印刷する

1. A4 サイズの普通紙をセットします（⇒ 13 ページ）。
2. 「FAX」ボタンを押し、FAX モードの画面を表示します。
3. 「メニュー」ボタン を押し、FAX メニューを開きます。
4. 下向きの矢印ボタン ▼ を押し、「履歴と送信結果」を選択します。
5. 設定ボタン を押します。
6. 下向きの矢印ボタン ▼ を押し、印刷する履歴レポートを選択します。
7. 設定ボタン を押します。

   履歴レポートが印刷されます。

FAX 設定を印刷する

1. A4 サイズの普通紙をセットします（⇒ 13 ページ）。
2. 「FAX」ボタンを押し、FAX モードの画面を表示します。
3. 「メニュー」ボタン を押し、FAX メニューを開きます。
4. 下向きの矢印ボタン ▼ を押し、「FAX 設定の印刷」を選択します。
5. 設定ボタン を押します。

   ユーザー設定リストが印刷されます。

オンフックダイヤルを使う

相手先と通話したあとでそのまま FAX を送信する場合や音声ガイドに従ってメニューを選択して FAX 送信をする場合に便利です。

1 FAX したい原稿をセットします（⇒ 15 ページ）。

2「FAX」ボタンを押し、FAX モードの画面を表示します。

3「メニュー」ボタン ▤ を押し、FAX メニューを開きます。

4 下向きの矢印ボタン ▼ を押し、「オンフックダイヤル」を選択します。

5 設定ボタン ✓ を押します。

6 送信先の FAX 番号を入力します（⇒ 50 ページ）。

送信先に電話がかかります。通話や必要な操作を行うことができます。

7 相手先の FAX 受信の準備が終了したら「スタートモノクロ」ボタン を押します。

FAX が送信されます。

予約送信を利用する

予約しておいた時間に、その場にいなくても FAX を送信できます。

1 FAX したい原稿をセットします（⇒ 15 ページ）。

2「FAX」ボタンを押し、FAX モードの画面を表示します。

3 送信先の FAX 番号を入力します（⇒ 50 ページ）。

4「メニュー」ボタン ▤ を押し、FAX メニューを開きます。

5 下向きの矢印ボタン ▼ を押し、「予約送信」を選択します。

6 設定ボタン ✓ を押します。

7「送信時刻を指定」が選択されていることを確認し設定ボタン ✓ を押します。

8 矢印ボタン▲▼◀▶ またはテンキーを使って送信したい時刻を入力します。

メモ： 送信時刻は 24 時間先まで指定することができます。

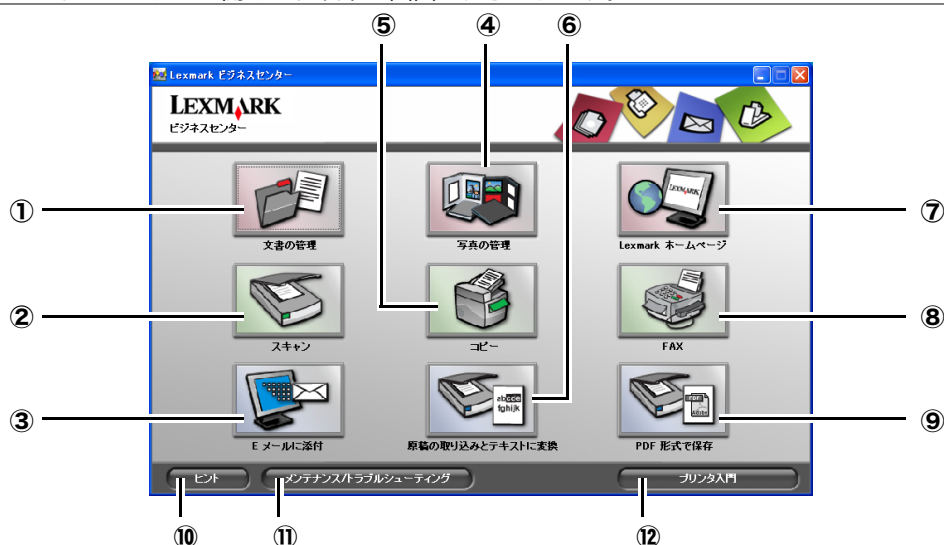
9「スタートモノクロ」ボタン を押すと原稿を取り込みます。

以上で予約が終了しました。予約した時刻になると自動的に FAX が送信されます。

メモ： 予約した FAX 送信を確認する場合は予約送信メニューの「保留 FAX の表示」、予約を取り消す場合には「予約送信をすべて削除」を選択します。

6・1 Lexmark ビジネスセンターを使う

Lexmark ビジネスセンター

ボタンをクリックするだけで、目的に合ったソフトウェアを開き、必要な操作を終了することができます。
Lexmark ビジネスセンターを開くと、以下の画面が表示されます。

①文書の管理

文書を整理、検索、印刷します。また、文書を送信したり、いろいろなアプリケーションで編集したりすることもできます。

②スキャン

スキャンやスキャンの設定を行います。

③ E メールに添付

スキャンした原稿またはコンピュータに保存されている写真や文書を E メールに添付します。

④写真の管理

いろいろなページレイアウトで写真を配置したり、印刷したりします。

⑤コピー

文書や写真を拡大・縮小してコピーしたり、その他の設定を変更してコピーしたりします。

⑥原稿の取り込みとテキストに変換

スキャンした原稿をテキストデータに変換し、編集します。

⑦ Lexmark ホームページ

インターネットに接続している場合はホームページを表示します。

⑧ FAX

FAX を送信したり、FAX の設定を変更したりします。

⑨ PDF 形式で保存

原稿を取り込み、PDF 形式でコンピュータに保存します。

⑩ヒント

このアプリケーションの使いかたのヘルプを表示します。

⑪メンテナンス / トラブルシューティング

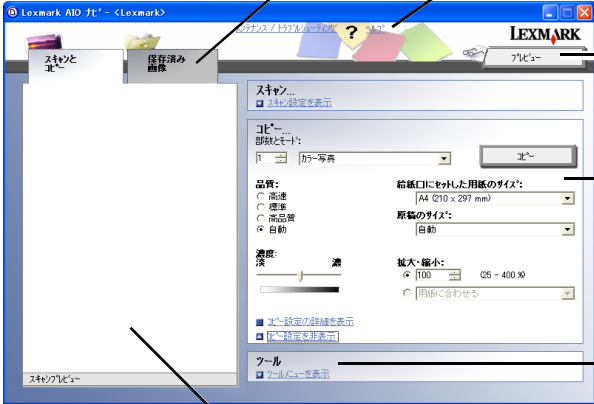
Lexmark ソリューションナビを使って、プリンタのメンテナンスやトラブルシューティングの方法を調べることができます。

⑫プリンタ入門

インターネットで基本的な操作の方法を参照することができます。

開きかた

デスクトップの［Lexmark ビジネスセンター］アイコンをダブルクリックします。

6•2 コピーする

ここでは本機をコンピュータと接続してコピーする方法を説明します。付属のソフトウェア Lexmark AIO ナビを使って、いろいろなコピーを簡単に行うことができます。

メモ： 詳しい説明は電子マニュアル『操作ガイド』（⇒ 19 ページ）を参照してください。

Lexmark AIO ナビ

Lexmark AIO ナビでは、プレビュー枠で原稿を確認しながら、コピー設定を変更したり、ツールを使用して、ポスターを作成したり、複数の写真を一枚の用紙にコピーしたりすることができます。

Lexmark AIO ナビを開くと、以下の画面が表示されます。

［保存済み画像］タブ

すでに保存してある画像を操作する場合に利用します。

［ヘルプ］リンク

ヘルプファイルを開きます。

［プレビュー］

コピーする原稿を仮スキャンします。

コピーメニュー（⇒ 61 ページ）

部数とモードを選択して［コピー］をクリックします。
品質、濃度、倍率を変えてコピーすることもできます。

［ツール］メニュー

メニューをクリックすると、タスク実行の手順が表示されます。

プレビュー枠

- ［プレビュー］ボタンで仮スキャンされた原稿を表示します。
- Lexmark AIO ナビの操作手順を表示します。

開きかた

1 Lexmark ビジネスセンターを開きます（⇒ 57 ページ）。

2 ［コピー］をクリックします。

文書をそのままコピーする

A4 サイズの原稿を標準の品質で原寸大でコピーする場合は、以下のように操作します。

1 A4 サイズの用紙を給紙トレイにセットします（⇒ 13 ページ）。

2 コピーしたい原稿をセットします（⇒ 15 ページ）。

3 Lexmark AIO ナビを開きます（⇒ 58 ページ）。

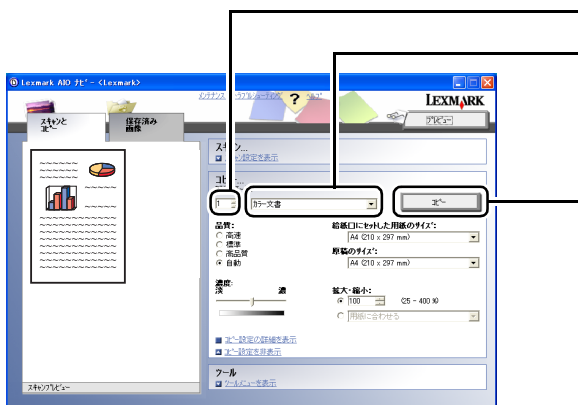
4 ［プレビュー］をクリックします。

取り込まれた原稿がプレビュー枠に表示されます。

5 部数を指定します。

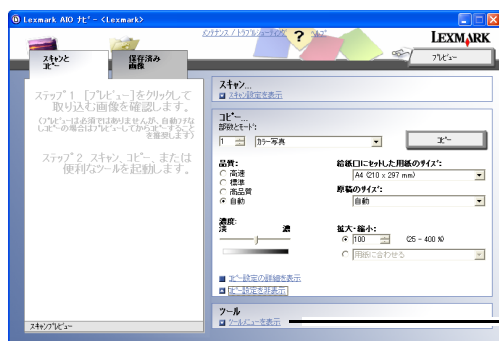
6 モードを［カラー文書］または［モノクロ文書］に設定します。

7 ［コピー］をクリックします。

A4 サイズの文書がコピーされます。

> **メモ：** モノクロ（白黒）でコピーする場合はフォトカートリッジの代わりにブラックカートリッジを取り付けるとよりきれいにコピーできます。

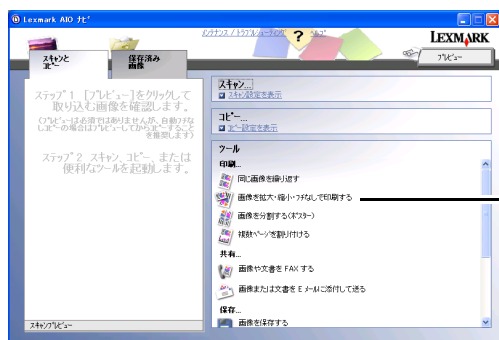
写真を拡大してフチなしでコピーする

写真をコピーする場合は、コピー設定を変更する必要があります。フチなしでコピーする場合はフォトペーパー / 光沢紙を使用してください。以下では例として、Lexmark AIO ナビを使用し、A4 サイズのフォトペーパーにコピーする方法を説明します。

メモ： 普通紙にコピーした場合は、写真が余白つきでコピーされます。

1 A4 サイズのフォトペーパーを給紙トレイにセットします（⇒ 14 ページ）。

2 コピーする写真をセットします（⇒ 15 ページ）。

3 Lexmark AIO ナビを開きます（⇒ 58 ページ）。

4 ［ツールメニューを表示］をクリックします。

5 ［画像を拡大・縮小・フチなしで印刷する］をクリックします。

6 ［プレビュー］をクリックします。

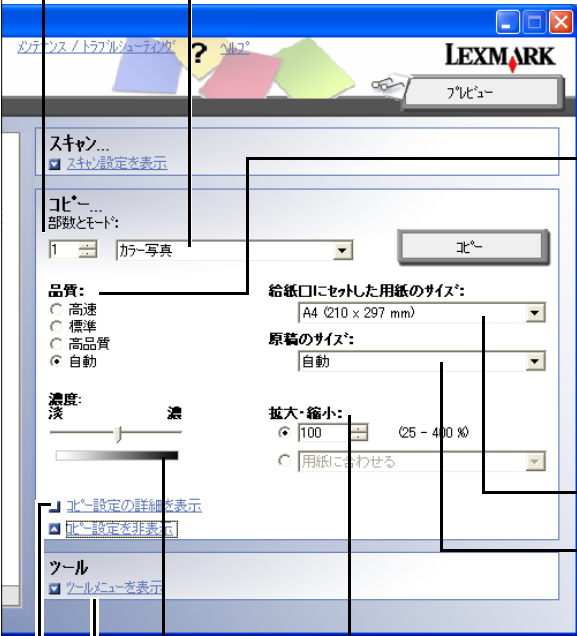
取り込まれた写真がプレビュー枠に表示されます。

7 用紙サイズが［A4（210 x 297mm）］に設定されていることを確認して［用紙サイズに合わせる］を選択します。

メモ： 用紙サイズが異なる場合は［印刷用紙サイズ］をクリックして用紙サイズを変更します。

8 ［フチなし自動編集（用紙サイズによっては対応していない場合があります）］を選択します。

9 ［印刷］をクリックします。

写真がフチなしでコピーされます。

コピー設定

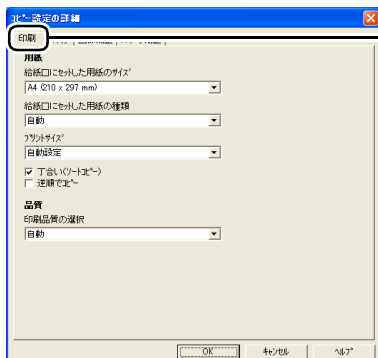
Lexmark AIO ナビのコピーメニューでコピー設定を変更します。

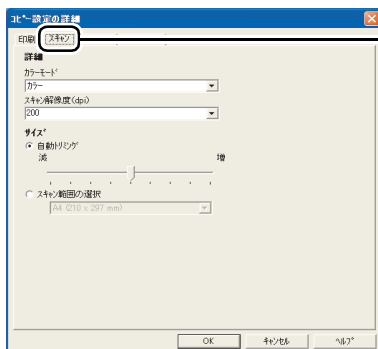
メモ： 詳しい説明は電子マニュアル『操作ガイド』（⇒ 19 ページ）を参照してください。

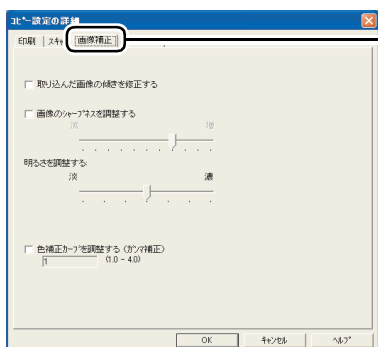
Lexmark AIO ナビのコピーメニュー

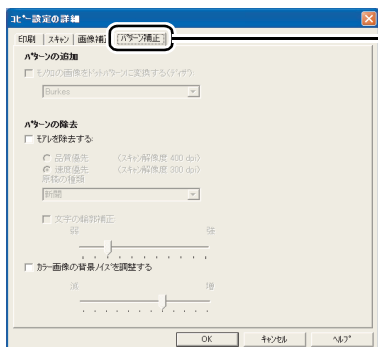
以下の設定をすることができます。

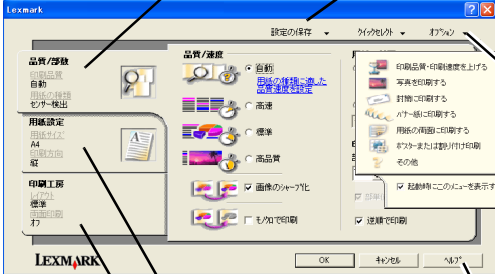
コピー設定の詳細

Lexmark AIO ナビのコピーメニューで［コピー設定の詳細を表示］（⇒ 61 ページ）をクリックします。

［印刷］タブ

以下を選択します。
- 給紙トレイにセットした用紙のサイズ
- 給紙トレイにセットした用紙の種類
- プリントサイズ
- 品質

［スキャン］タブ

以下の設定を行います。
- カラーモード
- スキャン解像度
- 自動トリミング
- スキャン範囲

［画像補正］タブ

以下を調整します。
- 画像の傾き
- 画像のシャープさ
- 明るさ
- ガンマ補正

［パターン補正］タブ

以下の設定を行います。
- パターンの追加
- モアレ除去の設定
- 背景ノイズの調整

メモ： 設定を変更して［OK］をクリックすると、コピーメニューの［モード］と［品質］の欄に［詳細設定］と表示されます。

6•3 文書を印刷する

印刷設定（プリンタプロパティ）

印刷設定は印刷する文書の内容に合わせて設定を変更するためのソフトウェアです。印刷設定ではタブを使って画面を切り替えながら印刷設定を変更していきます。

印刷設定を開くと、以下の画面が表示されます。

［品質 / 部数］タブ

印刷品質、用紙の種類、印刷部数、部単位印刷、逆順で印刷、画像のシャープ化の設定を行います。

［設定の保存］メニュー

現在の設定を保存したり、保存されている設定に戻したりします。

［オプション］メニュー

レイアウトや印刷ステータスのオプション変更、トラブルシューティングの表示や消耗品の注文などを行います。

［クイックセレクト］メニュー

よく使用する印刷設定をかんたんに行うことができます。

［ヘルプ］ボタン

印刷設定の詳しい操作方法を説明しているヘルプを開きます。

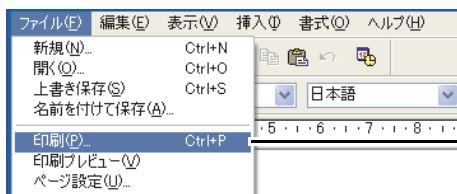
［用紙設定］タブ

用紙サイズ、印刷方向、フチなし印刷を設定します。

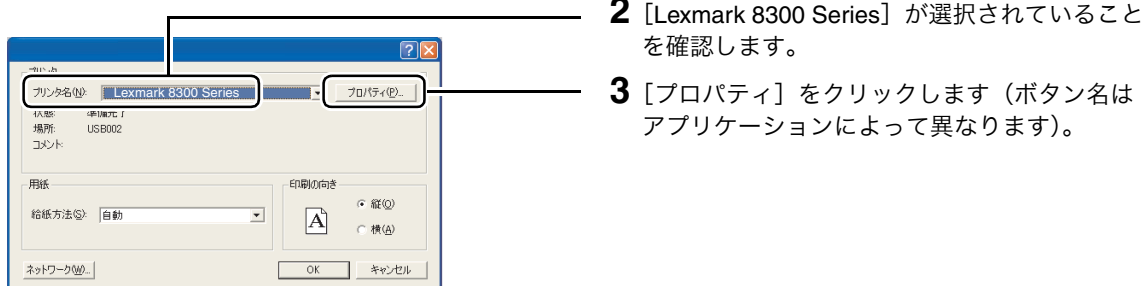
［印刷工房］タブ

バナー印刷、左右反転印刷、割り付け印刷、ポスター印刷、小冊子印刷、両面印刷の設定を行います。

アプリケーションから印刷設定を変更した場合、設定は作成中の文書にだけ適用されます。現在の設定を［設定の保存］メニューで保存し、あとで使用することもできます。

開きかた

1 アプリケーションの［ファイル］メニューから印刷を実行するメニューを選択します。

2［Lexmark 8300 Series］が選択されていることを確認します。

3［プロパティ］をクリックします（ボタン名はアプリケーションによって異なります）。

一部のアプリケーションでは印刷を実行するメニューを選択したあと、以下の操作を行います。

Windows XP

1［Lexmark 8300 Series］が選択されていることを確認します。

2［詳細設定］をクリックします。

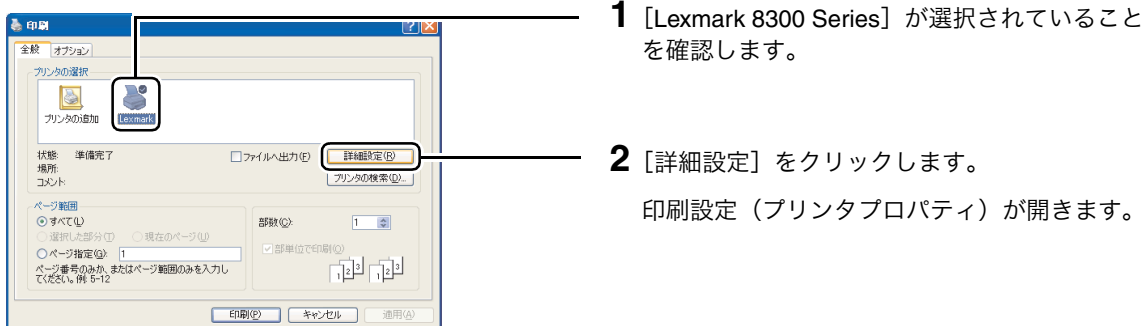
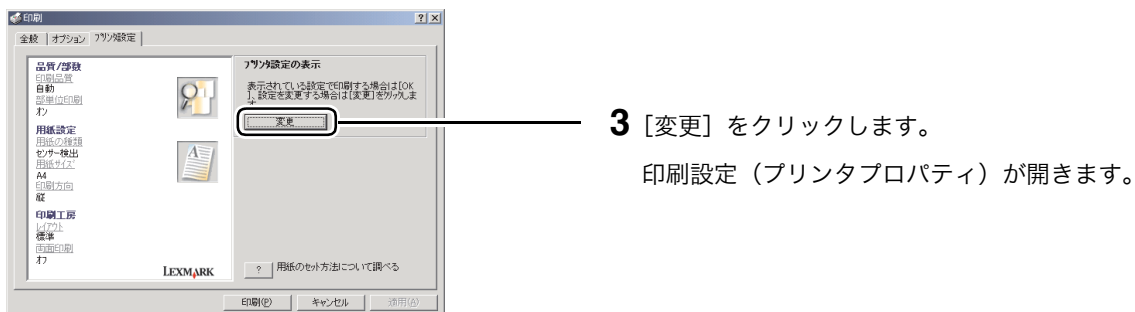
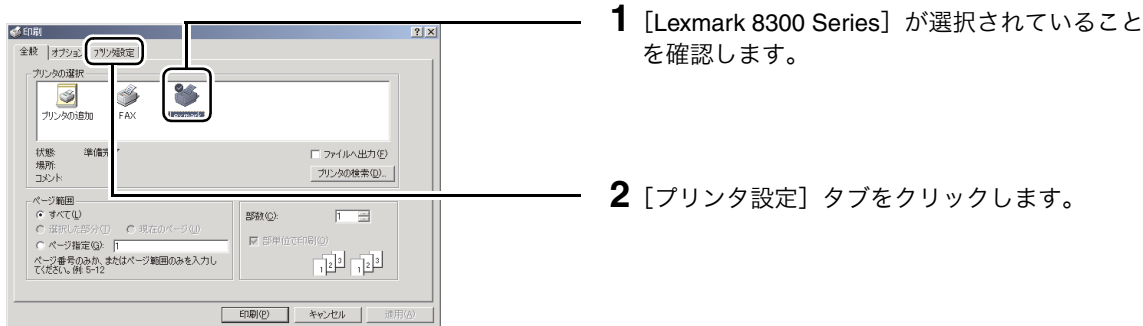
印刷設定（プリンタプロパティ）が開きます。

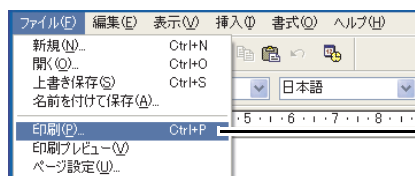
Windows 2000

1［Lexmark 8300 Series］が選択されていることを確認します。

2［プリンタ設定］タブをクリックします。

3［変更］をクリックします。

印刷設定（プリンタプロパティ）が開きます。

アプリケーションから文書を印刷する

文書を A4 サイズの普通紙に標準の品質で印刷する場合は、以下のように操作します。

1 A4 サイズの普通紙を給紙トレイにセットします（⇒ 13 ページ）。

2 アプリケーションで文書を作成、または開きます。

3 ［ファイル］メニューから印刷を実行するメニューを選択します。

4 ［Lexmark 8300 Series］が選択されていることを確認します。

5 ［OK］をクリックします（ボタン名はアプリケーションによって異なります）。

6 • 4 写真を印刷する

ここでは本機に付属のソフトウェア Lexmark AIO ナビと Lexmark かんたんフォトプリントを使って写真を印刷したり保存する方法を説明します。

Lexmark かんたんフォトプリント

Lexmark かんたんフォトプリントでは、選択した写真を希望する写真サイズと枚数で簡単に印刷することができます。Lexmark かんたんフォトプリントを開くと、以下の画面が表示されます。

開きかた

1 Lexmark AIO ナビを開きます（⇒ 58 ページ）。

2 ［保存済み画像］タブをクリックします。

保存された写真が表示されます。

> **メモ：** 別のフォルダの写真を表示する場合は、［フォルダの変更］をクリックし、フォルダを選択します。

3 印刷する写真をクリックしてチェックマークを付けます。

> **メモ：** 複数の写真を選択する場合は <Ctrl> キーを押しながらクリックします。

4 ［次へ］をクリックします。

Lexmark かんたんフォトプリントが開きます。

定形の写真サイズで印刷する

1 フォトペーパー / 光沢紙を給紙トレイにセットします（⇒ 14 ページ）。

2 Lexmark AIO ナビを開きます（⇒ 58 ページ）。

3 ［保存済み画像］タブをクリックします。

保存された写真が表示されます。

メモ： 別のフォルダの写真を表示する場合は、［フォルダの変更］をクリックし、フォルダを選択します。

4 印刷する写真をクリックしてチェックマークを付けます。

メモ： 複数の写真を選択する場合は <Ctrl> キーを押しながらクリックします。

5 ［次へ］をクリックします。

Lexmark かんたんフォトプリントが開きます。

6 印刷する写真のサイズを選択します。

7 給紙トレイにセットした用紙のサイズを選択します。

メモ： 写真のサイズと用紙のサイズの組み合わせによって、1 ページに印刷できる写真の枚数が異なります。

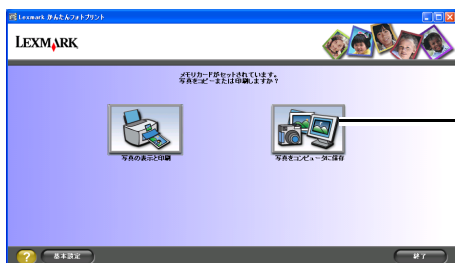
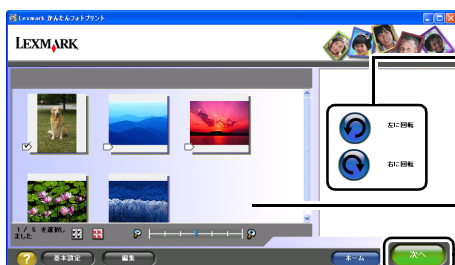
8 印刷する写真の枚数を選択します。

9 ［印刷］をクリックします。

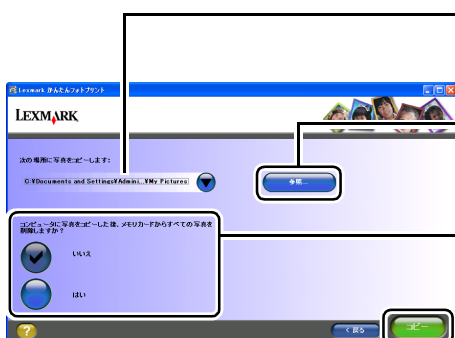
選択された写真が印刷されます。

写真をコンピュータに保存する

メモリカードや USB フラッシュメモリを本機にセットすると、コンピュータの画面に Lexmark かんたんフォトプリントが自動的に表示されます。

［リムーバブル ディスク］画面が表示された場合は、［Lexmark かんたんフォトプリント使用］を選択し、［OK］をクリックしてください。

1 ［写真をコンピュータに保存］をクリックします。

2 写真の向きを変えたい場合は、向きを変える写真をクリックしてから［左に回転］または［右に回転］をクリックします。

3 保存するすべての写真にチェックマークが付いていることを確認します。

4 ［次へ］をクリックします。

5 写真を保存する場所を確認します。画面の下向きの矢印をクリックして、以前保存した場所を選択することもできます。

6 写真を保存する場所を変更する場合は［参照］をクリックし、フォルダを選択してから［OK］をクリックします。

7 コンピュータに保存してからメモリカードの写真を削除する場合は［はい］を、削除しない場合は［いいえ］をクリックします。

8 ［コピー］をクリックします。

> **メモ：** コンピュータへの保存が始まってから保存を中止する場合は［停止］をクリックします。

9 ［終了］をクリックします。

選択した写真がコンピュータに保存されます。

6•5 スキャンする

ここでは Lexmark 8300 Series を使ってスキャン（画像の取り込み）する方法を説明します。本機に付属のソフトウェア Lexmark AIO ナビを使って、いろいろなスキャンを簡単に行うことができます。

Lexmark AIO ナビ

Lexmark AIO ナビでは、プレビュー枠で画像を確認しながら、スキャン設定を変更したり、ツールを使用して、スキャンした画像をテキストデータにしたり、E メールに添付して送ったりすることができます。

Lexmark AIO ナビを開くと、以下の画面が表示されます。

［保存済み画像］タブ

すでに保存してある画像を操作する場合に利用します。

［ヘルプ］

詳しい方法を説明しているヘルプファイルを開きます。

［プレビュー］ボタン

スキャンする原稿を仮スキャンします。

スキャンメニュー（⇒ 71 ページ）

画像の取り込み先を選択して［スキャン］をクリックします。
原稿の種類、スキャン解像度を指定することもできます。

［ツール］

メニューをクリックすると、タスク実行の手順が表示されます。

プレビュー枠

- ［プレビュー］ボタンで仮スキャンされた原稿の画像を表示します。
- Lexmark AIO ナビの操作手順を表示します。

開きかた

1 Lexmark ビジネスセンターを開きます（⇒ 57 ページ）。

2 ［スキャン］をクリックします。

写真をスキャンする

原稿をスキャンする場合は、以下のように操作します。以下では例として、カラー写真を付属の Lexmark フォトエディタに取り込む方法を説明します。

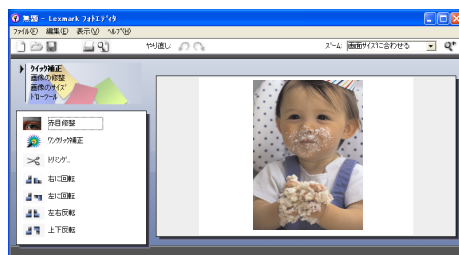
1 カラー写真を原稿台にセットします（⇒ 15 ページ）。

2 Lexmark AIO ナビを開きます（⇒ 69 ページ）。

3 ［プレビュー］をクリックします。

プレビュー枠に画像が表示されます。

4 画像の取り込み先に［Lexmark フォトエディタ］が設定されていることを確認します。

5 ［スキャン］をクリックします。

Lexmark フォトエディタに写真の画像が取り込まれます。

メモ： 画像の取り込み先に関する詳しい説明は電子マニュアル『操作ガイド』（⇒ 19 ページ）を参照してください。

スキャン設定

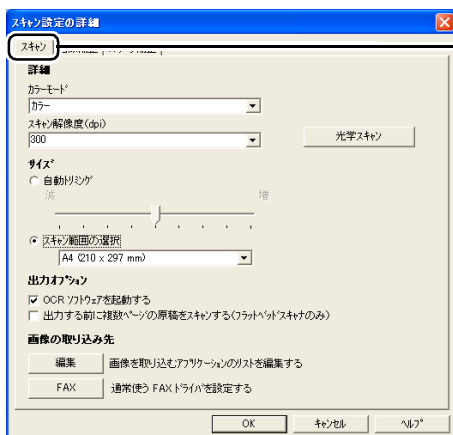
Lexmark AIO ナビのスキャンメニューからスキャン設定を変更します。

メモ： 詳しい説明は電子マニュアル『操作ガイド』（⇒ 19 ページ）を参照してください。

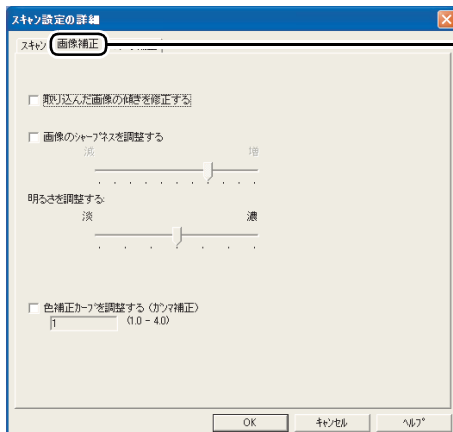
Lexmark AIO ナビのスキャンメニュー

以下の設定をすることができます。

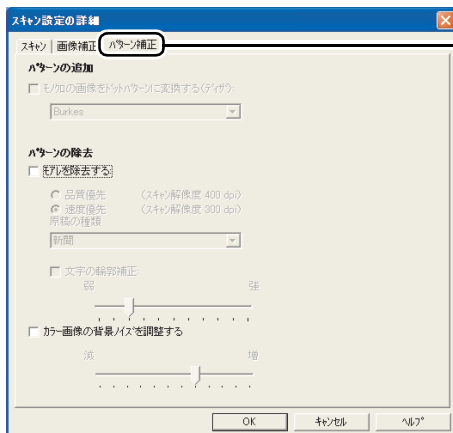
スキャン設定の詳細

Lexmark AIO ナビのスキャンメニューで［スキャン設定の詳細を表示］（⇒ 71 ページ）をクリックします。

［スキャン］タブ

以下の設定を行います。

- カラーモード
- スキャン解像度
- 自動トリミング
- スキャン範囲
- OCR ソフトウェアの起動
- 複数ページの原稿のスキャン
- デフォルトの取り込み先のアプリケーションの変更
- 取り込み先のリストにアプリケーションを追加
- FAX ドライバ
- 光学スキャン

［画像補正］タブ

以下を調整します。

- 画像の傾き
- 画像のシャープさ
- 明るさ
- ガンマ補正

［パターン補正］タブ

以下の設定を行います。

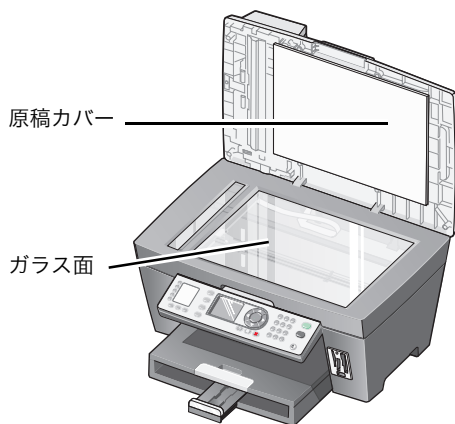
- パターンの追加
- モアレ除去
- 背景ノイズの調整

メモ： 設定を変更して［OK］をクリックすると、スキャンメニューの［何をスキャンしますか？］と［スキャン解像度の選択］の欄に［詳細設定］と表示されます。

7 メンテナンス

7•1 原稿台の清掃

原稿台のガラス面や原稿カバーが汚れていると、コピーやスキャンをした場合に汚れとなって写ります。ガラス面と原稿カバーは定期的に拭いてください。また、コピーやスキャンをする原稿は、表面のインクなどが完全に乾いてから原稿台にセットします。

以下の手順で原稿台の汚れをふき取ります。

1 原稿カバーを開きます。

2 原稿台と ADF（自動原稿送り装置）にある原稿をすべて取り除きます。

3 OA 用のクリーニングクロスまたはぬるま湯で湿らせた清潔な布で、ガラス面を隅から隅までふきます。

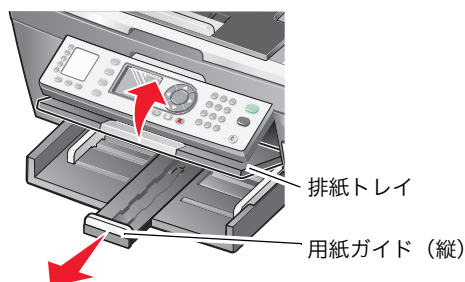
4 布のきれいな箇所で原稿カバーを隅から隅までふきます。

5 原稿カバーとガラス面が乾いてから、原稿カバーを閉じます。

> ⚠ **注意** ガラス面に直接洗剤などをかけないようにしてください。

7•2 ローラーの清掃

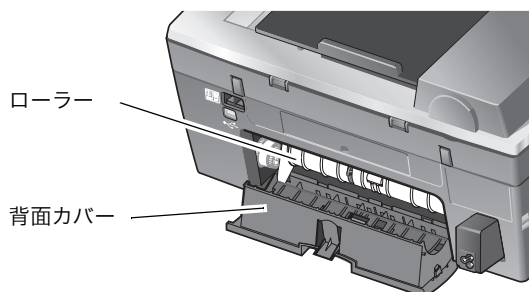
インクジェット用以外の官製ハガキを使用すると、ローラーが汚れて用紙がすべりやすくなります。用紙がすべるようであれば以下の手順に従ってローラーを清掃します。

本体内部のローラー清掃

1 市販のクリーニングシートを準備します。
2 クリーニングシートの保護紙をはがします。
3 本機の電源をオンにします。
4 排紙トレイを持ち上げてから、用紙ガイド（縦）を引き出します。
5 クリーニングシートの粘着面を上に向けて、給紙トレイにセットします。

メモ： クリーニングシートの粘着面は必ず上に向けてセットします。下向きにセットした場合、トラブルの原因になります。

6 用紙ガイドを用紙の幅と長さに合わせます。
7 排紙トレイをおろします。
8「コピー」ボタンを押し、コピーモードの画面を表示します。
9 設定ボタン ✓ を約 5 秒間押したあと、離します。クリーニングシートが送り込まれます。
10 もう一度、設定ボタン ✓ を約 5 秒間押します。クリーニングシートが排紙されます。

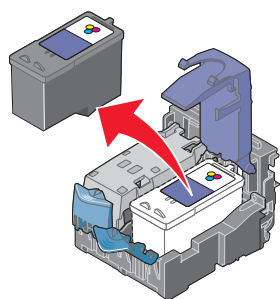
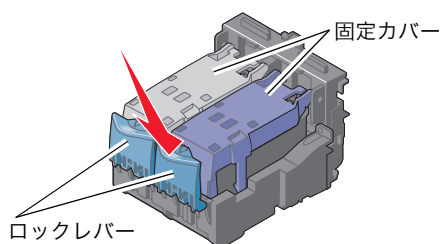
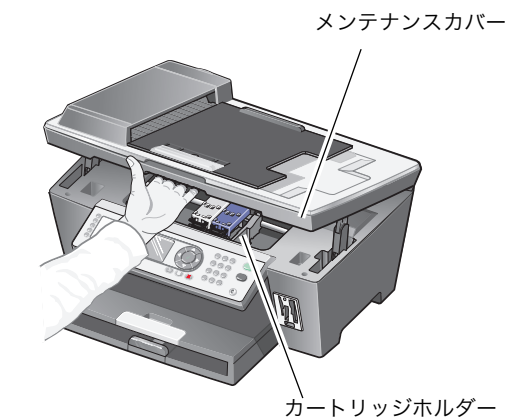
以上で本体内部のローラー清掃が終了しました。

背面カバーのローラー清掃

1 本機の電源をオンにします。
2 背面カバーを開きます。
3 清潔な布をぬるま湯で湿らせます。
4 湿らせた布で背面カバーのローラーを回しながらゆっくりふきます。
5 ローラーが乾燥するまで待ちます。
6 背面カバーを閉じます。

以上で背面カバーのローラー清掃が終了しました。

7•3 カートリッジのメンテナンス

カートリッジの取り付けまたは交換

ステップ 1　カートリッジを取り外す

1 本機の電源をオンにします。

2 本機が使用中でないことを確認し、メンテナンスカバーを開きます。

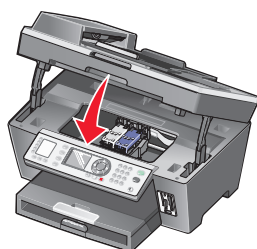
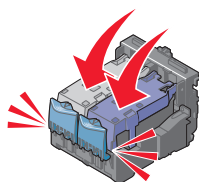
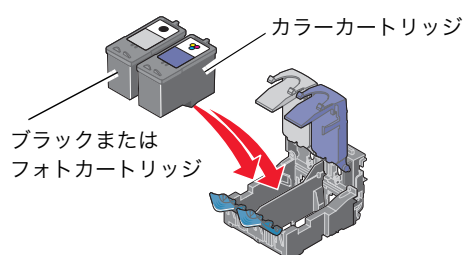
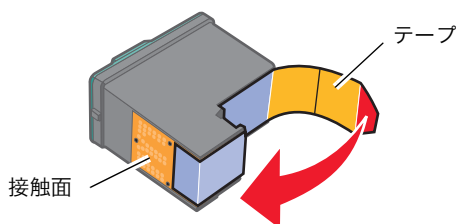
メンテナンスカバーを開くとカートリッジホルダーが自動的に中央の取り付け位置に移動します。

3 手前のロックレバーを押し、カートリッジ固定カバーを開きます。

4 取り付けられているカートリッジを取り外します。取り外したカートリッジは保管または処分します（⇒ 80 ページ）。

両方のカートリッジを取り外す場合は、もう一方のホルダーについて手順 3 と手順 4 を繰り返します。

> **メモ：** フォトカートリッジにはカートリッジ保管用ホルダーが同梱されています。保管用ホルダーは、カートリッジを一時的に本機から取り外した場合に、カートリッジの保管に利用します。

ステップ 2　カートリッジを取り付ける

1 テープの先端をつまんでプリントヘッドの金属面を保護しているテープを取り除きます。

注意 金属の接触面に手を触れたり、金属部分をはがしたりしないでください。

メモ： テープをはがしていない場合は印刷できません。必ず取り除いてください。

2 カラーカートリッジを右側のホルダーにセットします。ブラックまたはフォトカートリッジは、左側のホルダーにセットします。

3 固定カバーを手前に押さえて、しっかりと閉じます

4 メンテナンスカバーをゆっくりと閉じます。

注意 メンテナンスカバーで手をはさまないように気をつけてゆっくり閉じてください。

ステップ 3　プリントヘッドの位置を調整する

1 操作パネルの液晶ビューワに「普通紙をセットして ✓ を押す。」というメッセージが表示されていることを確認します。

2 A4 サイズの普通紙をセットします（⇒ 13 ページ）。

3 設定ボタン ✓ を押します。

プリントヘッド調整パターンが印刷され、自動的にプリントヘッドの調整がされます。

印刷品質の改善

印刷品質に満足できない場合は、目的にあった用紙を使用していることを確認します。高品質で印刷したい場合は、以下の点も確認します。

- 厚みのある用紙、上質の用紙、または表面がコーティングされているインクジェットプリンタ用の専用紙を使用している。
- 印刷品質で［高品質］を設定している。

確認後も印刷品質に満足できない場合は、カートリッジをメンテナンスすると印刷品質を改善することができます。以下のステップでメンテナンスを行います。

ステップ 1　プリントヘッドの位置を調整をする

操作パネルからプリントヘッドの調整を行うことができます。

1. A4 サイズの普通紙をセットします（⇒ 13 ページ）。
2. 「コピー」ボタンを押し、コピーモードに切り替えます（⇒ 20 ページ）。
3. 「メニュー」ボタン を押し、コピーメニューを表示します。
4. 下向きの矢印ボタン ▼ を押して「メンテナンス」を選択し、設定ボタン を押します。
5. 下向きの矢印ボタン ▼ を押して「プリントヘッド調整」を選択し、設定ボタン を押します。

   プリントヘッド調整パターンが印刷されます。印刷結果が改善されない場合は次の「ノズルを清掃する」に進みます。

ステップ 2　ノズルを清掃する

1. A4 サイズの普通紙をセットします（⇒ 13 ページ）。
2. 「コピー」ボタンを押し、コピーモードに切り替えます。
3. 「メニュー」ボタン を押し、コピーメニューを表示します。
4. 下向きの矢印ボタン ▼ を押して「メンテナンス」を選択し、設定ボタン を押します。
5. 下向きの矢印ボタン ▼ を押して「ノズル清掃」を選択し、設定ボタン を押します。

   ノズル清掃パターンが印刷されます。

6 ノズルを清掃したあとでも印刷品質が改善しない場合は、ノズルの清掃をあと 2 回繰り返します。

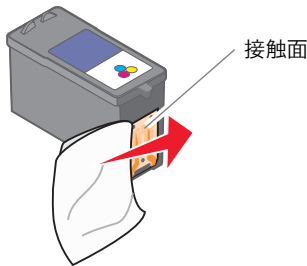
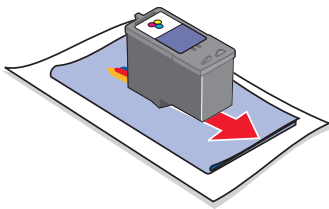
7 ノズルの清掃を 2 回繰り返したあとでも印刷結果が改善されない場合は、次の「カートリッジを取り付けなおす」に進みます。

ステップ 3　カートリッジを取り付けなおす

1 75 ページの「カートリッジの取り付けまたは交換」に従ってカートリッジを取り付けなおします。

2 文書をもう一度印刷をしてみて、印刷結果が改善されない場合は次の「ノズルと接触面のインクをふき取る」に進みます。

ステップ 4　ノズルと接触面のインクをふき取る

カートリッジのノズルと接触面に付着したインクを湿ったきれいな布でふき取ります。

1 本機からカートリッジを取り外します（⇒ 75 ページ）。

2 清潔な布をぬるま湯で湿らせます。

3 テーブルなどの平らな場所に紙を 2 枚ほど敷き、その上に布を置きます。

4 カートリッジのノズルを布に 3 秒間ほど押しあてます。

5 図に示す向きにゆっくりとカートリッジを動かし、ノズルをふきます。

6 布の汚れていないところを使用してもう一度、手順 4 と手順 5 を繰り返します。

接触面

7 清潔な布をぬるま湯で湿らせて、接触面に 3 秒間ほど押しあてたあと、図に示す向きにそっとふきます。

8 布の汚れていないところを使用してもう一度、手順 7 を繰り返します。

9 ふいた部分が乾燥するのを待ちます。

10 カートリッジを本機に取り付けます（⇒ 76 ページ）。

11 ノズルを清掃します（⇒ 77 ページ）。

12 文書をもう一度印刷してみて、印刷品質が改善されない場合は、新しいカートリッジに交換してください（⇒ 79 ページ）。

7•4 カートリッジ取り扱い上の注意

最高の性能を引き出すために

- カートリッジは取り付け準備ができるまでパッケージから取り出さないでください。
- カートリッジは交換や清掃する場合を除き、本機から取り外さないでください。取り外して保管する際には、密閉した容器に保管してください。カートリッジを本機から取り外して長時間放置すると、本機に取り付けた場合に正しく印刷されなくなります。

> **メモ：** フォトカートリッジにはカートリッジ保管用ホルダーが同梱されています。保管用ホルダーは、カートリッジを一時的に本機から取り外した場合に、カートリッジの保管に利用します。

- 本機を長期間ご使用にならない場合、カートリッジのインクが乾燥し、ノズルが目づまりする恐れがあります。インクの乾燥を防ぐためには、1 か月に 1 度程度、本機をご使用になることをお勧めします。

> **メモ：** 長時間放置したためにカートリッジのノズルがつまった場合は、77 ページの「ノズルを清掃する」の手順に従ってノズルを清掃してください。

インクを補充したカートリッジを使用したために発生した本機の不具合および損傷の修理には、本機に関する保証が適用されません。

Lexmark ブランドのカートリッジを使用してください。Lexmark ブランド以外のカートリッジを使用して発生したトラブル、故障については、責任を負いかねますのでご了承ください。

カートリッジの購入方法

以下の方法でカートリッジをご購入になれます。

- レックスマークのホームページからご注文（代金引換およびクレジットカードによるお支払い）

  http://www.lexmark.co.jp

- お電話 / FAX によるご注文（代金引換およびクレジットカードによるお支払い）

  TEL: 03-6670-3091（年中無休、午前 9 時〜午後 7 時受付）

  FAX: 03-6670-3092（24 時間受付）

- お近くの PC 量販店にてご購入

  お取扱い店舗については、以下のレックスマークのホームページをご覧ください。

  http://www.lexmark.co.jp

以下の商品コードでご注文ください。

ホルダー	種類	商品コード
右	カラー	33、35
左	ブラック	32、34
	フォト	31

メンテナンス

カートリッジのリサイクルプログラム

Lexmark では、資源の再利用のため使用済みのカートリッジを回収しております。使い終わったカートリッジは、家電量販店などの店頭に設置したカートリッジ回収箱までお持ちください。店頭用カートリッジ回収箱は、首都圏の家電量販店をはじめとして順次、設置を進めております。

お近くの家電量販店などに回収箱がまだ設置されていない場合は、カートリッジをビニール袋などに入れ、地域の条例に従い処分してください。

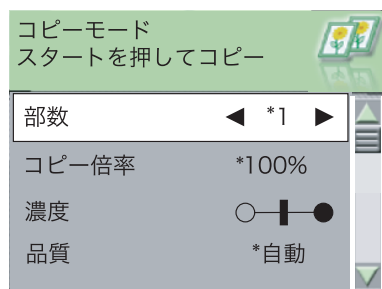
メモ： インターネットに接続している場合は、Lexmark ソリューションナビで［サポート］ボタンをクリックし、開いたウィンドウで［消耗品の注文］をクリックすると、Lexmark のホームページでカートリッジを注文することができます（⇒ 79 ページ）。

8 知っておきたい使いかた

8・1 テストページを印刷する

本機が正常に印刷できるかどうかは、テストページを印刷して確認することができます。

1 A4 サイズの普通紙をセットします（⇒ 13 ページ）。

2「コピー」ボタンを押し、コピーモードに切り替えます。

3「メニュー」ボタン を押し、コピーメニューを表示します。

4 下向きの矢印ボタン ▼ を押して「メンテナンス」を選択し、設定ボタン を押します。

5 下向きの矢印ボタン ▼ を押して「テスト印刷」を選択し、設定ボタン を押します。

テストページが印刷されます。

8・2 標準設定を変更する

標準設定を変更する

通常使用する用紙サイズや写真サイズなどを標準設定に変更すると毎回設定を変更する手間がかからずに便利です。

1「コピー」ボタンを押し、コピーモードに切り替えます（⇒ 20 ページ）。

2「メニュー」ボタン を押し、コピーメニューを表示します。

3 下向きの矢印ボタン ▼ を押して「標準設定」を選択し、設定ボタン を押します。

標準設定メニューが開きます。以下の項目の変更ができます。

設定項目	設定内容
日付と時刻の設定	日付と時刻
言語	液晶ビューワに表示される言語
国 / 地域	本機を使用する国 / 地域
コピー用紙	コピーで使用する用紙サイズ
フォト用紙	写真印刷で使用する用紙サイズ
写真サイズ	印刷する写真の大きさ
ボタン音	ボタン操作時の音のオン・オフ
節電モード	液晶ビューワをオフにするまでの時間
タイムアウト	変更中のメニュー項目を 2 分後に戻す

4「戻る」ボタン を押すと変更が保存され、コピーメニューに戻ります。

メモ： キャンセルボタン を押すと、変更を保存せずにコピーメニューに戻ります。

標準設定を出荷時設定へ戻す

標準設定を出荷時の初期設定に戻すことができます。

1「コピー」ボタンを押し、コピーモードに切り替えます（⇒ 20 ページ）。

2「メニュー」ボタン を押し、コピーメニューを表示します。

3 下向きの矢印ボタン ▼ を押して「メンテナンス」を選択し、設定ボタン を押します。

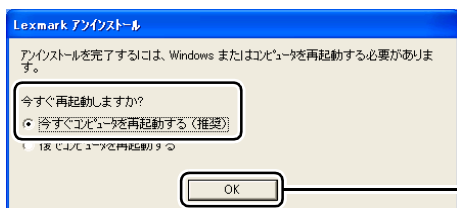
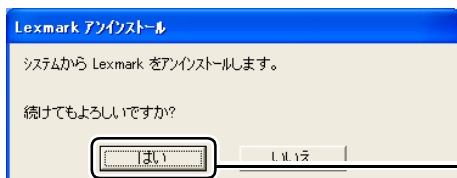
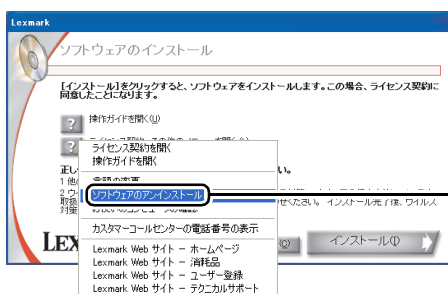
4 下向きの矢印ボタン ▼ を押して「出荷時設定へ戻す」を選択し、設定ボタン を押します。

5 テンキーの「1」を押します。

標準設定が出荷時設定に変更されます。

ただし日付、時刻、言語、国地域、アドレス帳に登録された FAX 番号は「出荷時設定へ戻す」では変更されません。手動で変更してください。

8•3 ソフトウェアをアンインストールする

ソフトウェアをアンインストール（コンピュータから削除）するには以下の方法で行います。

1 印刷ジョブをすべて削除し、数分間待ちます（⇒『操作ガイド』の「待機中の印刷ジョブをキャンセルする」）。

2 ソフトウェア CD を CD-ROM ドライブにセットします。

3 ［ライセンス契約、その他のメニューを開く］の ? をクリックします。

4 表示されるメニューで［ソフトウェアのアンインストール］をクリックします。

「アンインストールプログラム」が見つからないというメッセージが表示された場合は、アンインストールの必要はありません。

5 アンインストールを開始するダイアログボックスで［はい］をクリックします。

6 ［今すぐコンピュータを再起動する（推奨）］が選択されていることを確認して［OK］をクリックします。

ソフトウェアがアンインストールされます。

9 メニューの一覧

9•1 モードと利用できるメニュー

使用できるメニューは選択したモードによって異なります。また各モードのサブメニューを利用すると詳細な設定や編集などを行うことができます。

モード	モード変更方法	サブメニュー	サブメニューの開きかた
コピーモード (⇒ 85 ページ)	「コピー」ボタンを押す	コピーメニュー (⇒ 87 ページ)	「メニュー」ボタン ▤ を押す。
スキャンモード (⇒ 89 ページ)	「スキャン」ボタンを押す	スキャンメニュー (⇒ 89 ページ)	「メニュー」ボタン ▤ を押す。
FAX モード (⇒ 90 ページ)	● 「FAX」ボタンを押す ● 「短縮ダイヤル」ボタンを押す ● 「リダイヤル / ポーズ」ボタンを押す	FAX メニュー (⇒ 91 ページ)	「メニュー」ボタン ▤ を押す。
		アドレス帳 (⇒ 90 ページ)	「アドレス帳」ボタンを押す
メモリカードモード (⇒ 94 ページ)	● メモリカードまたは USB フラッシュメモリをセットする ● 「メモリカード」ボタンを押す	写真メニュー (⇒ 95 ページ)	写真が表示されている場合に「メニュー」ボタン ▤ を押す。
PictBridge モード	PictBridge 対応デジタルカメラを接続する	PictBridge の標準設定 (⇒ 96 ページ)	「メニュー」ボタン ▤ を押す。

メモ： • 本機がコンピュータに接続されていない場合、ログオンが必要な Windows でログオンしていない場合、接続されたコンピュータに AIO ソフトウェアがインストールされていない場合はスキャンモードは利用できません。
• 「アドレス帳」ボタンを押すと、PictBridge モード以外のどのモードから FAX モードに切り替わりアドレス帳メニューが表示されます。
• メモリカードまたは USB フラッシュメモリがセットされていない場合はメモリカードモードのメニューは表示されません。
• PictBridge 対応デジタルカメラの電源がオフの場合は PictBridge モードは表示されません

メニューの一覧について

- メニューの一覧は本機が以下の設定を行った場合を説明しています。
  - 言語は「日本語」
  - 国 / 地域は「日本」
- 各メニューの最初の項目が出荷時の標準設定値です。液晶ビューワの画面では標準設定の項目名の前に「＊」が表示されます。
- 最後のメニュー項目で右向きの矢印ボタン ▶ を押すと最初のメニュー項目が表示されます。また最初のメニュー項目で左向きの矢印ボタン ◀ を押すと最後のメニュー項目が表示されます。

9•2 コピーモードのメニュー

コピーモードメニュー

※（次ページに続く）

※（コピーモードメニューの続き）
繰り返し
1
4
9
16
丁合い
オフ
オン
割り付け
1 ページ
2 ページ
4 ページ
原稿の種類
文書
写真
テキスト
イラスト
コピー範囲
自動
US レター
A4
A5
B5
A6
US Wallet
US 3x5
US 4x6
10x15 cm
US 5x7
13x18 cm
US 8x10
L
2L
ハガキ

コピーメニュー

コピーメニューはコピーモードで「メニュー」ボタン を押すと表示されます。

プレビュー

原稿台にセットした原稿をプレビューします。ADF（自動原稿送り装置）にセットした原稿はプレビューできません。

メンテナンス

- インク残量の表示
- ノズル清掃
- プリントヘッド調整
- テスト印刷
- 出荷時設定へ戻す

標準設定

- 日付と時刻の設定
- 言語
- 国 / 地域
- コピー用紙
  - A4
  - US 3x5
  - US 4x6
  - US レター
  - US リーガル
  - 10x15 cm
  - 13x18 cm
  - ハガキ
  - L
  - 2L
  - A6
  - A5
  - B5
- フォト用紙
  - L
  - 2L
  - A6
  - A5
  - B5
  - A4
  - 10x15 cm
  - 13x18 cm
  - US 4x6
  - US 5x7
  - US レター
  - ハガキ

※（次ページに続く）

※（コピーメニューの続き）

メモ : 「国 / 地域」の設定が日本の場合、「通知形式」は変更することはできません。

9・3 スキャンモードのメニュー

スキャンモードメニュー

スキャン先

- クリップボード
- E メール
- ファイル
- 画像編集
- ワープロ
- 表計算
- プレゼンテーション
- ホームページ作成
- 住所管理
- DTP
- カスタム 1 ～ 5

以下の場合は「クリップボード」、「E メール」、「ファイル」のみスキャン先に表示されます。

- コンピュータに AIO ソフトウェアがインストールされていない。
- 操作パネルからの通信が無効になっている。
- Windows にログオンしていない。

スキャンメニュー

スキャンメニューはスキャンモードで「メニュー」ボタン を押すと表示されます。

品質

- 自動
- 150dpi
- 300dpi
- 600dpi

600dpi 以上の品質でスキャンする場合は付属のソフトウェア Lexmark AIO ナビをご利用ください（⇒『操作ガイド』の「スキャンする」）。

スキャン範囲

- 自動
- US レター
- A4
- A5
- B5
- A6
- US Wallet
- US 3x5
- US 4x6
- 10x15 cm
- US 5x7
- 13x18 cm
- US 8x10
- L
- 2L
- ハガキ

プレビュー

原稿台にセットした原稿をプレビューします。ADF（自動原稿送り装置）にセットした原稿はプレビューできません。

メンテナンス

コピーメニューのメンテナンス（⇒ 87 ページ）を参照

標準設定

コピーメニューの標準設定（⇒ 87 ページ）を参照

9•4 FAX モードのメニュー

FAX モードメニュー

別の FAX 番号を入力

複数の FAX 番号を入力し、送信する場合に使用

アドレス帳から追加

アドレス帳（⇒ 90 ページ）を参照

ダイヤル履歴から追加

アドレス帳

アドレス帳は「アドレス帳」ボタンを押すと表示されます。

名前順で表示

登録番号順で表示

アドレス帳の印刷

送信先の登録 / 変更

グループの登録 / 変更

削除

FAX メニュー

FAX メニューは FAX モードで「メニュー」ボタン を押すと表示されます。

※（FAXメニューの続き）
ー エラー修整
ー オン
ー オフ
FAXの印刷設定
ー 用紙サイズ
ー A4
ー USレター
ー USリーガル
ー 縮小印刷
ー 用紙に合わせる
ー しない
ー 品質
ー 標準
ー 高品質
ー 高速
ー FAXフッター
ー オン
ー オフ
ダイヤルと送信
ー 自局FAX番号
ー 自局名
ー 回線の種類
ー タッチトーン
ー パルス
ー PBX経由（ダイヤルトーンを無視）
ー ダイヤル間隔
1分〜8分
（2分が標準設定）
ー ダイヤル回数
0回〜5回
（2回が標準設定）
ー 外線発信番号
ー なし
ー 付ける
ー ダイヤル音
ー 低
ー 高
ー オフ
ー スキャン優先
ー オン
ー オフ
ー 送信速度
2400〜33600
（33600が標準設定）
ー 自動FAX変換
ー オン
ー オフ
※（次ページに続く）

※（FAX メニューの続き）
着信拒否
ー 着信拒否
ー オフ
ー オン
ー 非通知拒否
ー オフ
ー オン
ー 着信拒否番号の登録
ー 着信拒否リストの表示
ー 着信拒否リストの印刷
メンテナンス
ー インク残量の表示
ー ノズル清掃
ー プリントヘッド調整
ー テスト印刷
ー 出荷時設定へ戻す
標準設定
コピーメニューの標準設定（⇒ 87 ページ）を参照
PC 書込禁止
ー オフ
ー オン
FAX 設定の印刷
（⇒ 55 ページの「FAX 設定と履歴を印刷する」）

9•5 メモリカードモードのメニュー

メモリカードモードメニュー

※（次ページに続く）

※（メモリカードメニューの続き）

写真メニュー

写真メニューはメモリカードモードの写真選択時に「メニュー」ボタン を押すと表示されます。

写真の編集

（⇒ 42 ページの「写真を編集する」）

全画面表示

印刷設定の変更

メモリカードモードメニューの標準設定の変更（⇒ 94 ページ）を参照

印刷プレビュー

9•6 PictBridge モードのメニュー

PictBridge の標準設定

PictBridge の標準設定は PictBridge モードで「メニュー」ボタン を押すと表示されます。

10 困ったときは

10・1 電源と操作パネルのトラブル

電源のトラブル

症状	原因と対処方法	参照
電源ボタンを押しても電源ボタンが点灯しない	● 電源コードが外れていませんか？ ≫ 電源コードを本機と電源コンセントにしっかりと差し込みます。 ● 電源コンセントが正常に機能していますか？ ≫ 別の電源コンセントに電源コードを接続してみます。または、他の家電製品の電源プラグをコンセントに差し込んで家電製品が正常に動作するか確認します。	
電源ボタンを押しても電源がオフにできない。	「電源」ボタン を押しても電源がオフにならない場合は電源コードを電源コンセントから抜き、本機の電源がオフになったら、差し込みなおします。	『セットアップシート』

操作パネルのトラブル

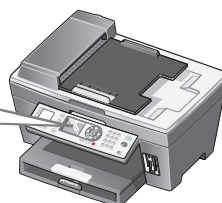
症状	原因と対処方法	参照
液晶ビューワに何も表示されない	● 節電モードになっていませんか？ ≫ 何も操作しないで指定した時間が経過すると本機は液晶ビューワをオフにします。操作パネルのいずれかのボタンを押すと液晶ビューワがオンになります。 ● 電源ボタン は点灯していますか？ ≫ 電源コードを本機と電源コンセントにしっかりと差し込んでから、「電源」ボタン を押して電源をオンにします。	節電モード (⇒ 88 ページ) 『セットアップシート』
どのボタンを押しても液晶ビューワの画面が反応しない	「電源」ボタン を押しても電源がオフにならない場合は電源コードを電源コンセントから抜き、しばらく待ってから、差し込みなおします。	『セットアップシート』
液晶ビューワに日本語以外の文字が表示されている	≫ 以下の方法で表示言語を日本語に戻します。 (1)「電源」ボタン を押し、電源をオフにします。 (2) 電源をオンにします。 (3)「メニュー」ボタン を押します。 (4) 下向きの矢印ボタン▼を 2 回押します。 (5) 設定ボタン✓を押します。 (6) 下向きの矢印ボタン▼を 1 回押します。 (7) 左右の矢印ボタン◀▶を繰り返し押して「日本語」を表示します。 (8) 設定ボタン✓を押します。	

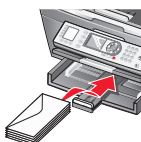
10・2 本機のみで使用している場合

電源ボタンが点灯していて、液晶ビューワが正しく表示されている場合は以下を参照してトラブルに対処してください。電源ボタンや操作パネルがおかしい場合は電源と操作パネルのトラブル（⇒ 97 ページ）を参照してください。

液晶ビューワにエラーメッセージが表示されていますか？

メッセージが表示されている場合 → **エラーメッセージと対処方法（⇒ 99 ページ）**

メッセージが表示されていない場合 ↓

紙送りのトラブル

- 用紙がまったく送り込まれない（⇒ 103 ページ）
- 用紙が正しく送り込まれない（⇒ 104 ページ）

コピーしようとしたら

- コピーできない（⇒ 105 ページ）
- コピーに時間がかかる（⇒ 105 ページ）
- コピー品質がよくない（⇒ 106 ページ）

写真を印刷しようとしたら

- 写真が読み込めない・表示されない（⇒ 109 ページ）
- 写真が印刷できない・印刷結果がよくない（⇒ 110 ページ）

FAX しようとしたら

- FAX を送信できない（⇒ 111 ページ）
- FAX の画質がよくない（⇒ 111 ページ）
- FAX を受信できない（⇒ 112 ページ）

メモ： 本機はインターネット経由で FAX を使用することはできません。また携帯電話や PHS からも使用できません。

以上の対策に従って対処してもトラブルが解決しない場合はレックスマーク カスタマーコールセンター（⇒ 128 ページ）にお問い合わせください。

液晶ビューワのエラーメッセージと対処方法

メッセージ	原因と対処方法	参照
用紙切れ	● 給紙トレイに用紙がセットされていますか？ ≫ 用紙をセットし設定ボタン✓を押します。	用紙をセットする(⇒13ページ)
プリントヘッドを調整するには A4 サイズの普通紙をセットし✓を押す	● カートリッジを取り付け、または交換したあとでプリントヘッドを調整しましたか？ ≫ A4 サイズの普通紙をセットし設定ボタン✓を押します。	用紙をセットする(⇒13ページ)
背面カバーが開いています	● 背面カバーが開いていませんか？ ≫ 背面カバーを閉じ、設定ボタン✓を押します。	背面カバー(⇒10 ページ)
排紙トレイが上がっています。	● 排紙トレイが上がったままになっていませんか？ ≫ 排紙トレイをおろし設定ボタン✓を押します。	排紙トレイ(⇒9 ページ)
紙づまり つまっている用紙を取りのぞき✓を押す	● 本機内部に用紙がつまっていませんか？ ≫ 以下の操作を行います。 (1) 用紙をしっかりと持って、破らないようにていねいに給紙トレイまたは排紙トレイから引き出します。 (2) 用紙が本機の内部にあって引き出せない場合は、背面カバーを開きつまっている用紙を取り出します。用紙を取り除いたら背面カバーを閉じます。 (3) 設定ボタン✓を押します。 ● 容量を超える枚数の用紙を給紙トレイにセットしていませんか？ ≫ 仕様のページに記載されている給紙可能な枚数以下の用紙をセットします。 ● ADF（自動原稿送り装置）に原稿がつまっていませんか？ ≫ つまった用紙をしっかり持って、破らないようにていねいに引き出します。 ● バナー紙を給紙トレイにセットしていませんか？ ≫ 本機のみではバナー紙は使用できません。コンピュータからバナー紙に印刷する場合は印刷設定（プリンタプロパティ）の用紙設定をバナー紙に変更します。	対応用紙種類と 給紙枚数(⇒129ページ) 印刷設定(プリンタプロパティ)(⇒ 63ページ)
紙づまり ADF からつまっている用紙を取りのぞき✓を押す	● ADF（自動原稿送り装置）に原稿がつまっていませんか？ ≫ つまった用紙をしっかり持って、破らないようにていねいに引き出します。	
ホルダー停止	以下の操作を行います。 **1** 本機の内部につまっているものがあれば取り除きます。 **2** 設定ボタン✓を押します。	
右カートリッジがありません	● カラーカートリッジが正しく取り付けられていますか？ ≫ カラーカートリッジ（33、35）を右のホルダーに取り付けます。	カートリッジの取り付けまたは交換(⇒75ページ)
左カートリッジがありません	● ブラックカートリッジまたはフォトカートリッジが正しく取り付けられていますか？ ≫ ブラックカートリッジ（32、34）またはフォトカートリッジ（31）を左のホルダーに取り付けます。	カートリッジの取り付けまたは交換(⇒75ページ)

メッセージ	原因と対処方法	参照
カラーインクが残り少なくなりました **ブラックインクが少なくなりました** **フォトインクが少なくなりました** **ブラックとカラーインクが少なくなりました** **フォトとカラーインクが少なくなりました**	● カートリッジのインクが残り少なくなっています。 ≫ 新しいカートリッジに交換します。	カートリッジの取り付けまたは交換(⇒75ページ)
左カートリッジエラー **右カートリッジエラー**	● 正しいカートリッジが取り付けられていますか？ ≫ 使用できるカートリッジは Lexmark 製のカートリッジだけです。それ以外のカートリッジは使用できません。 ● カートリッジが正しく取り付けられていますか？ ≫ カラーカートリッジ（33、35）は右のホルダーに、ブラックカートリッジ（32、34）またはフォトカートリッジ（31）は左のホルダーに取り付けます。	カートリッジの購入方法 (⇒ 79 ページ)
調整エラー	● カートリッジを保護しているテープを取り除きましたか？ ≫ カートリッジを取り外し、保護テープの先端をつまんでテープを取り除きます。 ● 何も印刷されていない A4 サイズの普通紙を使用していますか？ ≫ プリントヘッド調整パターンの印刷には、未使用の A4 サイズの普通紙を使用してください。 ● 液晶ビューワに表示されるインク残量が少なくなっていませんか？ ≫ カートリッジのインクが残り少なくなっています。インクレベルが低くなっているカートリッジを交換してください。	『セットアップシート』 インク残量の表示(⇒87ページ)
ADF 使用時は繰り返し印刷は利用できません	● ADF（自動原稿送り装置）にセットした原稿を繰り返し設定でコピーしていませんか？ ≫ コピーの繰り返しを選択した場合は、ADF（自動原稿送り装置）は使用できません。原稿台に原稿をセットします。	繰り返し(⇒86ページ)
メモリ不足	● コピーや FAX 送信で取り込む原稿の枚数が多すぎませんか？ ≫ 原稿の枚数を少なくするか、何回かに分けてコピーや FAX 送信を行います。 ● FAX の送信画質が高すぎませんか？ ≫「送信画質」を低く設定します。 ● FAX の予約送信が多すぎませんか？ ≫ 不必要な予約送信を削除します。	送信画質(⇒91ページ) 予約送信を利用する（⇒ 56ページ)
接続に失敗しました	● 電話回線が正しく接続されていますか？ ≫『セットアップシート』または本書を参照して接続を確認します。	電話回線に接続する（⇒ 45ページ)
応答なし	● 送信先の FAX 番号は正しいですか？ ≫ 送信先の FAX 番号を確認してから送信しなおします。	

メッセージ	原因と対処方法	参照
FAX モードは利用できません	● FAX の送信画質が高すぎませんか？ ≫「送信画質」を低く設定します。 ● US リーガルサイズの原稿を送信していませんか？ ≫ 相手先の FAX が US リーガルサイズに対応していない場合があります。他の用紙サイズにコピーしてから送信しなおします。	送信画質(⇒91ページ)
電話回線エラー	● 電話回線が正しく接続されていますか？ ≫『セットアップシート』または本書の「電話回線に接続する」を参照して接続を確認します。 ●「回線の種類」は正しく設定されていますか？ ≫ お使いの電話回線の種類を確認して、「回線の種類」を設定します。 ● デジタル回線に接続していませんか？ ≫ 本機はアナログ回線専用です。デジタル回線は使用できません。	電話回線に接続する（⇒ 45ページ） 回線の種類・受信方法を設定する(⇒47ページ)
受信側の FAX 機に問題があります	● 通信速度が速すぎませんか？ ≫ FAX 通信速度を 14400bps 以下にさげて、送信しなおします。	回線の種類・受信方法を設定する(⇒47ページ)
話し中	● 相手先が話し中です ≫ しばらく待ちます。自動的にリダイヤルされ FAX が送信されます。	
USB デバイスまたは複数のメモリカードを同時に使用できません。使用しないデバイスを取り外してください	● メモリカードが 2 枚以上スロットに差し込まれていませんか？ ≫ メモリカードはいずれかのスロットに 1 枚だけ差し込みます。 ● メモリカードと USB フラッシュメモリがセットされていませんか？ ≫ メモリカードと USB フラッシュメモリは同時使用できません。いずれかを取り外します。	メモリカードをセットする(⇒ 17 ページ) USB フラッシュメモリを接続する(⇒18ページ)
見つかった写真は無効です	● メモリカード・USB フラッシュメモリに写真が保存されていますか？ ≫ お使いののデジタルカメラやコンピュータで確認してみます。	
接続した USB デバイスは PictBridge に対応していません	● デジタルカメラは PictBridge に対応していますか？ ≫ デジタルカメラの取扱説明書で確認します。対応していない場合は、本機に接続しても、カメラから写真を印刷することはできません。 ● デジタルカメラで正しいモードが選択されていますか？ ≫ デジタルカメラの取扱説明書で、USB モードを選択する方法を確認します。 ● デジタルカメラまたは USB フラッシュメモリ以外の USB デバイスを接続していませんか？ ≫ PictBridge 対応デジタルカメラまたは USB フラッシュメモリ以外は使用できません。	
PC の電源と USB ケーブル接続を調べてください	● USB ケーブルが外れていませんか？ ≫ USB ケーブルを本機とコンピュータの両方にしっかりと差し込みます。 ● コンピュータの電源がオンになっていますか？ ≫ コンピュータの電源をオンにします。 ● 本機がハブやスイッチボックスなど、その他の装置を経由してコンピュータに接続されていませんか？ ≫ 本機を USB ケーブルで直接コンピュータに接続します。	

メッセージ	原因と対処方法	参照
PC からスキャン先のアプリケーションリストをダウンロードできません。標準設定を使用します	● Windows にログオンしていますか？ ≫ ログオンが必要な Windows をお使いの場合はログオンします。 ● 操作パネルからの通信が無効になっていませんか？ ≫ デスクトップにある Lexmark ビジネスセンターのアイコンをダブルクリックして開きます。 上記の手順に従って対処しても印刷できない場合は、AIO ソフトウェアをいったんコンピュータから削除（アンインストール）してから、インストールしなおします。	開きかた(⇒57ページ)
コンピュータ接続エラー。USB ケーブルの接続とコンピュータの電源を確認してください	● USB ケーブルが外れていませんか？ ≫ USB ケーブルを本機とコンピュータの両方にしっかりと差し込みます。 ● コンピュータの電源がオンになっていますか？ ≫ コンピュータの電源をオンにします。 ● 本機がハブやスイッチボックスなど、その他の装置を経由してコンピュータに接続されていませんか？ ≫ 本機を USB ケーブルで直接コンピュータに接続します。	『セットアップシート』
上記以外のメッセージが表示される	レックスマーク カスタマーコールセンターまでお問い合わせください。	カスタマーコールセンターのご案内(⇒128ページ)

紙送りのトラブル

用紙がまったく送り込まれない

症状	原因と対処方法	参照
用紙がまったく送り込まれない	● 用紙が厚すぎませんか？ ≫ 仕様のページに記載されている給紙可能な用紙の厚さよりも厚い用紙を給紙することはできません。 ● 用紙がそっていませんか？ ≫ 用紙の面をまっすぐにしてから給紙トレイにセットします。 ● 用紙の先端が曲がったり折れたりしていませんか？ ≫ 曲がったり折れたりしていないまっすぐでしわのない用紙を給紙トレイにセットします。 ● 給紙トレイに容量を越える用紙をセットしていませんか？ ≫ 仕様のページに記載されている給紙可能な枚数以下の用紙をセットします。 ● インクジェット用以外の官製ハガキに印刷やコピーを行いましたか？ ≫ インクジェット用以外の官製ハガキを使用すると、ローラーが汚れて用紙がすべりやすくなります。用紙がすべるようであればローラーを清掃します。	給紙可能な厚さ(⇒ 129 ページ) 対応用紙種類と　給紙枚数(⇒129ページ) ローラーの清掃（⇒ 74 ページ）
封筒が送り込まれない	● 普通紙が問題なく給紙されますか？ ≫ 普通紙の給紙に問題がある場合は本表の「用紙がまったく送り込まれない」および「一度に何枚も用紙が送り込まれる」を参照してトラブルに対処してください。 ● 短い方の辺から送り込まれるように給紙トレイにセットしていますか？ ≫ 封筒は短い方の辺から送り込まれるようにセットします。 ● 本機が対応している封筒のサイズを使用していますか？ ≫ 本機が対応しているサイズの封筒を使用してください。	ハガキ・カード・封筒をセットする（⇒ 14 ページ） 印刷時の対応封筒種類（⇒ 129 ページ）

用紙が正しく送り込まれない

症状	原因と対処方法	参照
一度に何枚も用紙が送り込まれる	● 本機が平らな場所に設置されていますか？ ≫ 平らで安定した場所に本機を設置します。 ● インクジェットプリンタに対応した用紙を使用していますか？ ≫ 購入前に用紙のパッケージを確認し、インクジェットプリンタに対応した用紙を使用してください。 ● 用紙が互いにくっついていませんか？ ≫ 給紙トレイにセットする前に用紙をよくさばきます。 ● 用紙の印刷面に印刷していますか？ （1）用紙のパッケージの説明をよく読んで印刷面を確認します。 （2）印刷面が下になるように給紙トレイにセットします。 ● 給紙トレイの奥に無理に用紙を押し込んでいませんか？ ≫ 用紙は給紙トレイの中に止まるところまで入れ、無理に押し込まないようにセットします。 ● 用紙ガイドが用紙の幅に合っており、給紙トレイに用紙がまっすぐにセットされていますか？ ≫ 用紙は給紙トレイの中央にセットし、左右の用紙を用紙ガイドをスライドさせて用紙の幅に合わせます。	用紙をセットする(⇒13ページ)
用紙が斜めに送り込まれる	● ハガキなどの小さいサイズの用紙を 1 枚か 2 枚だけセットしていませんか？ ≫ 小さいサイズの用紙の場合は、給紙トレイに少なくとも 10 枚程度の用紙をセットします。 ● 用紙ガイドが用紙の幅に合っており、給紙トレイに用紙がまっすぐにセットされていますか？ ≫ 用紙は給紙トレイの中央にセットし、左右の用紙を用紙ガイドをスライドさせて用紙の幅に合わせます。	ハガキ・カード・封筒をセットする（⇒ 14 ページ） 用紙をセットする(⇒13ページ)

コピーしようとしたら

コピーできない

症状	原因と対処方法	参照
操作パネルのスタートカラー / スタートモノクロボタンを押しても何も起きない	● 節電モードになっていませんか？ ≫ 何も操作しないで指定した時間が経過すると本機は液晶ビューワをオフにします。操作パネルのいずれかのボタンを押すと液晶ビューワがオンになります。 ● 操作パネルの「電源」ボタン が点灯していますか？ ≫「電源」ボタン を押し、本機の電源をオンにします。	
何もコピーされていない用紙が排出される	● 原稿が正しくセットされていますか？ ≫ コピーする面を下に向け、原稿をガラス面の左上の隅に合わせてセットします。 ● プリントヘッドにテープがついたままになっていませんか？ ≫ プリントヘッドを保護しているテープを取り除きます。	原稿をセットする(⇒15ページ) カートリッジを取り付ける(⇒ 76 ページ)

コピーに時間がかかる

症状	原因と対処方法	参照
コピーに時間がかかる	● 品質が高く設定されていませんか？ ≫ 文書やテキスト原稿をコピーする場合は、コピーの品質を「標準」または「高速」に変更します。 ● コピー範囲が「自動」に設定されていませんか？ ≫ L 判など小さいサイズの原稿をコピーする場合は、コピー範囲を「自動」から原稿の大きさに変更します。	品質(⇒85ページ) コピー範囲 (⇒ 86 ページ)

コピー品質がよくない

症状	原因と対処方法	参照
思いがけない場所にコピーされる	● 原稿が正しくセットされていますか？ ≫ コピーする面を下に向け、原稿をガラス面の左上の隅に合わせてセットします。 ≫ プレビュー画面で原稿を確認します。	原稿をセットする(⇒15ページ) プレビュー (⇒ 87 ページ)
ページの一部分が空白になる	● 給紙トレイにセットした用紙のサイズと、本機で設定した用紙のサイズが合っていますか？ ≫ 給紙トレイにセットした用紙のサイズを、本機で選択します。 ● コピー倍率が低く設定されていませんか？ ≫ 倍率を「用紙に合わせる」に設定するか、大きい倍率に変更します。 ● 原稿が正しくセットされていますか？ ≫ コピーする面を下に向け、原稿をガラス面の左上の隅に合わせてセットします。 ≫ プレビュー画面で原稿を確認します。 ● コピー範囲が「自動」に設定されていませんか？ ≫ 原稿の一部が欠ける場合はコピー範囲を「自動」から原稿の大きさに変更します。	用紙サイズ (⇒ 85 ページ) コピー倍率 (⇒ 85 ページ) 原稿をセットする(⇒15ページ) プレビュー (⇒ 87 ページ) コピー範囲 (⇒ 86 ページ)
きれいにコピーできない	● 原稿台のガラス面が汚れていませんか？ ≫ ガラス面を清掃します。 ● 原稿の表面がでこぼこしていませんか？ ≫ 表面が平らな原稿を使用します。原稿の表面に段差がある場合、段差のところにゆがみや色のにじみが生じることがあります。 ● 厚手の原稿をコピーしていませんか？ ≫ 折り目がある厚手の原稿をコピーする場合は、原稿カバーを閉じて上から軽く押さえながらコピーすると、結果が改善される場合があります。	原稿台の清掃 (⇒ 73 ページ)
コピーが濃すぎる、または薄すぎる	● 濃度が原稿に合っていますか？ ≫ 濃度を調整します。 ● 原稿の種類が原稿に合っていますか？ ≫ 原稿の種類に合わせて「原稿の種類」を選択します。	濃度(⇒85ページ) 原稿の種類 (⇒ 86 ページ)
文字が抜ける **画像が欠ける**	● 原稿台のガラス面が汚れていませんか？ ≫ ガラス面を清掃します。 ● コピー範囲が「自動」に設定されていませんか？ ≫ 原稿の一部が欠ける場合はコピー範囲を「自動」から原稿の大きさに変更します。 ● カートリッジのノズルがつまっていませんか？ ≫ ノズルを清掃します。ノズルを清掃したあとでも印刷品質が改善されない場合は、ノズルと接触面に付着しているインクをふき取ります。	原稿台の清掃 (⇒ 73 ページ) コピー範囲 (⇒ 86 ページ) ノズルを清掃する(⇒77ページ)

症状	原因と対処方法	参照
コピーに白いすじが入る	● 用紙の印刷面に印刷していますか？ （1）用紙のパッケージの説明をよく読んで印刷面を確認します。 （2）印刷面が下になるように給紙トレイにセットします。 ● 品質が低く設定されていませんか？ ≫ コピーの品質を「標準」または「高品質」変更します。 ● カートリッジのノズルがつまっていませんか？ ≫ ノズルを清掃します。ノズルを清掃したあとでも印刷品質が改善されない場合は、ノズルと接触面に付着しているインクをふき取ります。	用紙をセットする(⇒13ページ) 品質(⇒85ページ) ノズルを清掃する(⇒77ページ)
インクがにじむ	● 用紙にしわがありませんか？ ≫ まっすぐでしわがない用紙を使用します。 ● インクが乾く前に表面にふれたり、こすったりしていませんか？ ≫ インクが乾いてから用紙を取り扱います。排出された用紙はすぐに排紙トレイから取り除き、インクが乾いてから重ねます。 ● 給紙トレイにセットした用紙のサイズと、本機で設定した用紙のサイズが合っていますか？ ≫ 給紙トレイにセットした用紙のサイズを、本機で選択します。 ● 品質が高く設定されていませんか？ ≫ 文書やテキスト原稿をコピーする場合は、コピーの品質を「標準」または「高速」に設定します。 ● 用紙の種類が「自動」に設定されていませんか？ ≫ 用紙の種類を「自動」から給紙トレイにセットした用紙の種類に変更します。 ● 原稿の種類が原稿に合っていますか？ ≫ 原稿の種類に合わせて「原稿の種類」を選択します。 ● カートリッジのノズルがつまっていませんか？ ≫ ノズルを清掃します。ノズルを清掃したあとでも印刷品質が改善されない場合は、ノズルと接触面に付着しているインクをふき取ります。 ● OHP フィルムにコピーしていますか？ （1）OHP フィルムのパッケージの説明をよく読んで印刷面を確認します。 （2）印刷面が下になるように給紙トレイにセットします。	用紙サイズ (⇒85 ページ) 品質(⇒85ページ) 用紙の種類 (⇒85 ページ) 原稿の種類 (⇒86 ページ) ノズルを清掃する(⇒77ページ)
フチなしでコピーしたいのに余白付きでコピーされる	● 給紙トレイにセットした用紙はフチなしコピーに対応していますか？ ≫ フチなしでコピーするには、フォトペーパー / 光沢紙が必要です。ご使用の用紙の種類およびサイズを確認します。 ● 用紙の種類が「自動」に設定されていませんか？ ≫「用紙の種類」を給紙トレイにセットした用紙の種類に変更します。 ● 原稿が正しくセットされていますか？ ≫ コピーする面を下に向け、原稿をガラス面の左上の隅に合わせてセットします。 ≫ プレビュー画面で原稿を確認します。	対応用紙種類(⇒130ページ) 用紙の種類 (⇒85 ページ) 原稿をセットする(⇒15ページ) プレビュー (⇒87 ページ)

症状	原因と対処方法	参照
原稿のふちが切れてコピーされる	● 原稿が正しくセットされていますか？ ≫ コピーする面を下に向け、原稿をガラス面の左上の隅に合わせてセットします。 ≫ プレビュー画面で原稿を確認します。 ● 給紙トレイにセットした用紙のサイズと、本機で設定した用紙のサイズが合っていますか？ ≫ 給紙トレイにセットした用紙のサイズを、本機で選択します。 ● コピー倍率が高く設定されていませんか？ ≫ 倍率を「用紙に合わせる」に設定するか、小さい倍率に変更します。	原稿をセットする(⇒15ページ) プレビュー (⇒87 ページ) 用紙サイズ (⇒85 ページ) コピー倍率 (⇒85 ページ)
モノクロコピーの品質がよくない	● ブラックカートリッジを使用していますか？ ≫ ブラックカートリッジを使用すると鮮明にモノクロでコピーができます。	カートリッジの取り付けまたは交換(⇒75ページ)
新聞・雑誌などのコピーにモアレ（網目状の陰影）が現れる	● 新聞や雑誌などをコピーしていませんか？ ≫ コンピュータに接続し、Lexmark AIO ナビを使うとモアレをおこさずにコピーすることができます。	新聞・雑誌などのコピーにモアレ (網目状の陰影) が現れる(⇒118ページ)
フォトペーパーや OHP フィルムが互いにくっつく	● インクジェットプリンタ専用のフォトペーパーまたは OHP フィルムを使用していますか？ ≫ 購入前に用紙のパッケージを確認し、インクジェットプリンタ専用のフォトペーパーまたは OHP フィルムを使用します。 ● 用紙の印刷面に印刷していますか？ （1）用紙のパッケージの説明をよく読んで印刷面を確認します。 （2）印刷面が下になるように給紙トレイにセットします。 ● インクが乾く前に重ねていませんか？ ≫ インクが乾いてから用紙を取り扱います。排出された用紙はすぐに排紙トレイから取り除き、インクが乾いてから重ねます。	用紙をセットする(⇒13ページ)

写真を印刷しようとしたら

写真が読み込めない・表示されない

症状	原因と対処方法	参照
メモリカード・USB フラッシュメモリが差し込めない	● お使いのメモリカードは本機に対応していますか？ ≫ メモリカードが本機に対応していることを確認します 。 ● メモリカードは正しい方向に差し込まれていますか？ ≫ メモリカードの面と差し込む向きを確認して、スロットに差し込みます。 ● アダプタが必要なメモリカードですか？ ≫ メモリカードによってはアダプタが必要な種類があります。アダプタが必要か確認します。 ● USB フラッシュメモリは正しい方向に差し込まれていますか？ ≫ USB フラッシュメモリの上下を確認してスロットに差し込みます。	メモリカードをセットする (⇒ 17 ページ) USB フラッシュメモリを接続する (⇒ 18 ページ)
メモリカード・USB メモリをセットしてもメモリカードモードに切り替わらない	● メモリカードは正しい方向に差し込まれていますか？ ≫ メモリカードの面と差し込む向きを確認して、スロットに差し込みます。 ● USB フラッシュメモリは正しい方向に差し込まれていますか？ ≫ USB フラッシュメモリの上下を確認してスロットに差し込みます。	メモリカードをセットする (⇒ 17 ページ) USB フラッシュメモリを接続する (⇒ 18 ページ)
PictBridge モードで写真が表示されない	● 本機では PictBridge 対応のデジタルカメラに保存された写真を表示することはできません。 ≫ デジタルカメラで写真を表示します。	
液晶ビューワに表示されない写真がある	● メモリカード・USB フラッシュメモリに写真が保存されていますか？ ≫ お使いののデジタルカメラやコンピュータで確認します。 ●「DPOF で印刷」を選択していませんか？ ≫ DPOF で印刷設定した写真のみ表示されます。メモリカードモードメニューの「写真の表示と印刷」を選択します。 ●「最新の写真印刷」を選択していませんか？ ≫ 最新の日付の写真のみ表示されます。メモリカードモードメニューの「写真の印刷と表示」を選択します。	

写真が印刷できない・印刷結果がよくない

症状	原因と対処方法	参照
本機の設定と異なる設定で印刷される	● メモリカードの DPOF 設定やデジタルカメラで印刷方法が設定されていませんか？ ≫ メモリカードやデジタルカメラ側の印刷設定が優先されます。お使いののデジタルカメラで設定を確認します。	
フチなしで印刷できない	● 給紙トレイにセットした用紙はフチなしに対応していますか？ ≫ フチなしでコピーするには、フォトペーパー / 光沢紙が必要です。ご使用の用紙の種類およびサイズを確認します。 ● 用紙の種類が「自動」に設定されていませんか？ ≫「用紙の種類」を給紙トレイにセットした用紙の種類に変更します。 ●「用紙サイズ」と「写真サイズ」が異なっていませんか？ ≫ フチなしで印刷する場合は「用紙サイズ」と「写真サイズ」を同じ設定にします。	対応用紙種類（⇒ 130 ページ） 用紙の種類（⇒ 96 ページ） 用紙サイズ（⇒ 96 ページ） 写真サイズ（⇒ 96 ページ）
きれいに印刷できない	● 用紙の種類が「自動」に設定されていませんか？ ≫「用紙の種類」を給紙トレイにセットした用紙の種類に変更します。 ● 品質が低く設定されていませんか？ ≫ コピーの品質を「標準」または「高品質」変更します。 ● 用紙にしわがありませんか？ ≫ まっすぐでしわがない用紙を使用します。 ● インクが乾く前に表面にふれたり、こすったりしていませんか？ ≫ インクが乾いてから用紙を取り扱います。排出された用紙はすぐに排紙トレイから取り除き、インクが乾いてから重ねます。 ● カートリッジのノズルがつまっていませんか？ ≫ ノズルを清掃します。ノズルを清掃したあとでも印刷品質が改善されない場合は、ノズルと接触面に付着しているインクをふき取ります。	用紙の種類（⇒ 96 ページ） 品質（⇒ 96 ページ） ノズルを清掃する（⇒ 77 ページ）
写真のふちが切れて印刷される	● 給紙トレイにセットした用紙のサイズと、本機で設定した用紙のサイズが合っていますか？ ≫ 給紙トレイにセットした用紙のサイズを、本機で選択します。	用紙サイズ（⇒ 96 ページ）
何も印刷されていない用紙が排出される	● プリントヘッドにテープがついたままになっていませんか？ ≫ プリントヘッドを保護しているテープを取り除きます。 ● カートリッジのノズルがつまっていませんか？ ≫ ノズルを清掃します。ノズルを清掃したあとでも印刷品質が改善されない場合は、ノズルと接触面に付着しているインクをふき取ります。	カートリッジを取り付ける（⇒ 76 ページ） ノズルを清掃する（⇒ 77 ページ）

FAX しようとしたら

FAX を送信できない

症状	原因と対処方法	参照
FAX を送信できない	● 本機が壁のモジュラージャックに正しく接続されていますか？ ≫ 背面のモジュラージャック用接続端子と壁のモジュラージャックがモジュラーケーブルで接続されているか確認します。	電話回線に接続する（⇒ 45 ページ）
	● お使いの電話回線の回線種別が正しく設定されていますか？ ≫ 回線種別を確認して、本機の設定を行います。	回線の種類・受信方法を設定する(⇒47ページ)
	● お使いの電話回線では外線発信番号が必要ですか？ ≫ 外線発信番号を付けてダイヤルする必要がある場合は、「外線発信番号」を設定します。	外線発信番号(⇒ 92 ページ)
	● 送信先の FAX 番号が正しく入力されていますか？ ≫ FAX 番号を確認し、正しく入力します。 ≫ アドレス帳を利用した場合は、アドレス帳に正しい番号が登録されているか確認します。	送信先の FAX 番号を入力する（⇒ 50 ページ） アドレス帳を使う(⇒53ページ)
	● 送信速度が速く設定されていませんか？ ≫ 相手側の FAX や電話回線に問題がある場合は、FAX 通信速度を 14400bps 以下にさげて、送信しなおします。	送信速度(⇒92 ページ)
	● 本機が接続されている電話回線が使用中ではありませんか？ ≫ 電話回線が空くのを待ってからもう一度送信します。	
	● 予約送信を選択している場合、本機の日時が正しく設定されていますか？ ≫ 本機の日時を正しく設定します。	日付と時刻の設定(⇒87ページ)
相手先に白紙の FAX が届く	● 原稿の送信面が正しくセットされていますか？ ≫ 原稿は送信面を下にして原稿台のガラス面にセットします。	原稿をセットする(⇒15ページ)

FAX の画質がよくない

症状	原因と対処方法	参照
カラーの原稿がモノクロで送受信される	≫ 本機はカラー FAX には対応しておりません。	
相手先で FAX に白や黒の線が入ったり、文字がつぶれたりする	● 相手先がキャッチホンを使用していませんか？ ≫ 相手先がキャッチホンを使用しており、送信中に信号が入った場合は送り直します。	
	● 原稿台のガラス面が汚れていませんか？ ≫ ガラス面を清掃します。	原稿台の清掃(⇒ 73 ページ)
	● 相手先の FAX 機に問題がありませんか？ ≫ 相手先の FAX 機に問題がないか確認してもらいます。	

症状	原因と対処方法	参照
受信した FAX に白や黒の線が入ったり、文字がつぶれたりする	● キャッチホンを使用していませんか？ ≫ キャッチホンを使用しており、受信中に信号が入った場合は送り直してもらいます。	
受信した FAX がかすれている	● 相手先の FAX 機に問題がありませんか？ ≫ 相手先に FAX 機に問題がないか確認してもらいます。 ● FAX の印刷設定の品質が「高速」に設定されていませんか？ ≫ 品質を「標準」または「高品質」に設定します。 ● カートリッジのノズルがつまっていませんか？ ≫ ノズルを清掃します。ノズルを清掃したあとでも印刷品質が改善されない場合は、ノズルと接触面に付着しているインクをふき取ります。	品質(⇒92ページ) ノズルを清掃する(⇒77ページ)

FAX を受信できない

症状	原因と対処方法	参照
FAX を受信できない	● 本機が壁のモジュラージャックに正しく接続されていますか？ ≫ 背面のモジュラージャック用接続端子と壁のモジュラージャックがモジュラーケーブルで接続されているか確認します。 ● お使いの電話回線の回線種別が正しく設定されていますか？ ≫ 回線種別を確認して、本機の設定を行います。 ● 通信速度が速すぎませんか？ ≫ 電話回線に問題がある場合は、相手先に連絡して相手先の送信速度を 14400bps 以下にさげて、送信しなおしてもらいます。 ●「自動受信」ボタンが点灯していますか？ ≫「自動受信 ボタンを押します。着信音が設定された回数なったあと、自動的に受信します。 ● 手動で受信を行っていますか？ ≫ 手動で受信を行う場合は以下のいずれかの操作をします。 – 本機の「呼出音」がオフになっていないことを確認し、着信音がなったら本機の「スタートモノクロ」ボタン を押します。 ● 非通知拒否がオンになっていませんか？ ≫ 非通知拒否がオンになっていて発信元の番号が非通知の場合、本機は FAX 受信を拒否します。発信元に番号通知をオンにしてもらうか、本機の非通知拒否をオフにして、受信しなおします。 ● 着信拒否がオンになっていませんか？ ≫ 着信拒否がオンになっていて発信元の番号を着信拒否リストに登録されている場合は本機は FAX 受信を拒否します。発信元を着信拒否リストから削除するか本機の着信拒否をオフにして、受信しなおします。	電話回線に接続する（⇒ 45ページ） 回線の種類・受信方法を設定する(⇒47ページ) 送信速度(⇒92ページ) 「自動受信」ボタン(⇒11ページ) 呼出音（⇒ 91ページ） 非通知拒否 (⇒93 ページ) 着信拒否番号の登録（⇒ 93ページ） 着信拒否(⇒93ページ)

10 • 3 コンピュータと接続して使用している場合

電源ボタンが点灯していて、液晶ビューワが正しく表示されている場合は以下を参照してトラブルに対処してください。電源ボタンや操作パネルがおかしい場合は電源と操作パネルのトラブル（⇒ 97 ページ）を参照してください。

液晶ビューワにエラーメッセージが表示されていますか？

メッセージが表示されている場合 → **エラーメッセージと対処方法****（⇒ 99 ページ）**

メッセージが表示されていない場合 ↓

コンピュータにエラーメッセージが表示されていますか？

メッセージが表示されている場合 → **コンピュータのエラーメッセージと対処方法****（⇒ 114 ページ）**

メッセージが表示されていない場合 ↓

紙送りのトラブル

- 用紙がまったく送り込まれない（⇒ 103 ページ）
- 用紙が正しく送り込まれない（⇒ 104 ページ）

コピーしようとしたら

- コピーに時間がかかる（⇒ 115 ページ）
- コピー品質がよくない（⇒ 115 ページ）

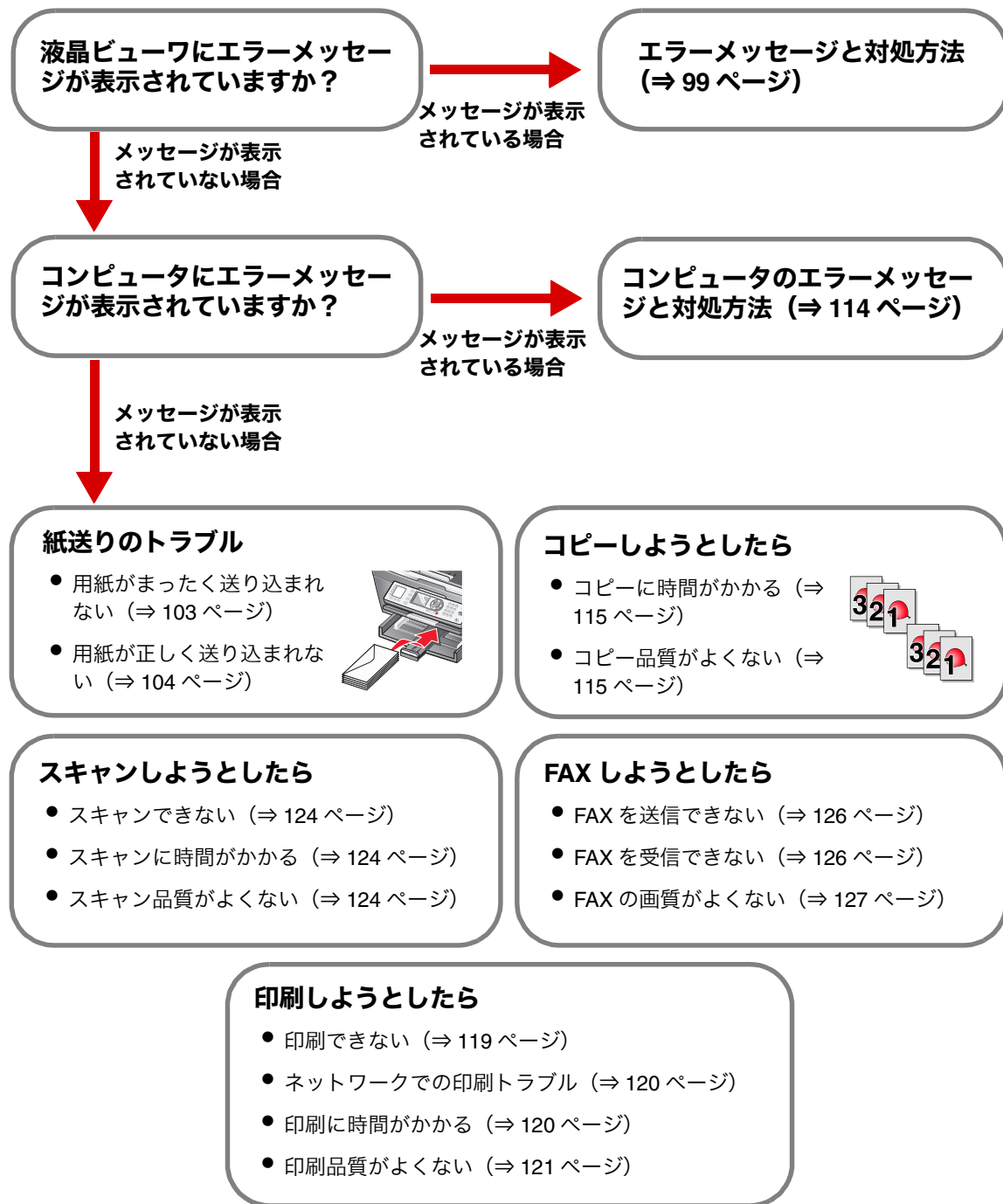
スキャンしようとしたら

- スキャンできない（⇒ 124 ページ）
- スキャンに時間がかかる（⇒ 124 ページ）
- スキャン品質がよくない（⇒ 124 ページ）

FAX しようとしたら

- FAX を送信できない（⇒ 126 ページ）
- FAX を受信できない（⇒ 126 ページ）
- FAX の画質がよくない（⇒ 127 ページ）

印刷しようとしたら

- 印刷できない（⇒ 119 ページ）
- ネットワークでの印刷トラブル（⇒ 120 ページ）
- 印刷に時間がかかる（⇒ 120 ページ）
- 印刷品質がよくない（⇒ 121 ページ）

以上の対策に従って対処してもトラブルが解決しない場合はレックスマーク カスタマーコールセンター（⇒ 128 ページ）にお問い合わせください。

コンピュータのエラーメッセージと対処方法

メッセージ	原因と対処方法	参照
通信に関する問題 **通信に問題があります**	● USB ケーブルが破損していませんか？ ≫ 破損していない USB ケーブルを使用します。 ● 本機がハブやスイッチボックスなどのその他の装置を経由してコンピュータに接続されていませんか？ ≫ 本機を USB ケーブルで直接コンピュータに接続します。 ● USB ケーブルが外れていませんか？ ≫ USB ケーブルを本機とコンピュータの両方にしっかりと差し込みます。 ●「電源」ボタン が点灯していますか？ ≫「電源」ボタン を押し、電源をオンにします。「電源」ボタンを 押しても点灯していない場合、以下の操作を行います。 （1）本機の電源プラグを電源コンセントから抜きます。 （2）本機の電源プラグを電源コンセントに差し込みます。 （3）「電源」ボタン を押し、点灯することを確認します。	『セットアップシート』
プリンタは使用中です	● 本機ので別の文書を印刷中、または一時停止の状態になっていませんか？ ≫ 別の文書の印刷が終了するのを待ちます。一時停止の場合は印刷を再開またはキャンセルします。	印刷を再開する（⇒『操作ガイド』） 印刷をキャンセルする（⇒『操作ガイド』）
スキャンは正常に終了できませんでした	●「電源」ボタン が点灯していますか？ ≫「電源」ボタン を押し、電源をオンにします。「電源」ボタン を押しても点灯していない場合、以下の操作を行います。 （1）本機の電源プラグを電源コンセントから抜きます。 （2）本機の電源プラグを電源コンセントに差し込みます。 （3）「電源」ボタン を押し、点灯することを確認します。 ● USB ケーブルが破損していませんか？ ≫ 破損していない USB ケーブルを使用します。 ● 本機がハブやスイッチボックスなどのその他の装置を経由してコンピュータに接続されていませんか？ ≫ 本機を USB ケーブルで直接コンピュータに接続します。 ● USB ケーブルが外れていませんか？ ≫ USB ケーブルを本機とコンピュータの両方にしっかりと差し込みます。	
検出されたポートが違います	● USB 以外のポートが割り当てられていませんか？ ≫ 本機はコンピュータとの接続に USB ポートを使用します。印刷ポートを USB ポートに割り当てます。	
メモリカードに保存されている写真の種類には対応していません	● メモリカード・USB フラッシュメモリに写真が保存されていますか？ ≫ お使いののデジタルカメラやコンピュータで確認してみます。	
プリンタの電源がオフになっています	● コンピュータの電源がオンになっていますか？ ≫ コンピュータの電源をオンにします。	
メモリ不足	画面の指示に従ってトラブルに対処します。	

コピーしようとしたら

コピーに時間がかかる

症状	原因と対処方法	参照
コピーに時間がかかる	● 品質が高く設定されていませんか？ ≫ 文書やテキスト原稿をコピーする場合は、Lexmark AIO ナビで品質を［標準］または［高速］に設定します。 ● コンピュータのメモリが少なすぎませんか？ ≫ コンピュータのメモリを増設します。	品質(⇒61ページ) コンピュータ接続時に必要なシステム(⇒129ページ)

コピー品質がよくない

症状	原因と対処方法	参照
思いがけない場所にコピーされる	● 原稿が正しくセットされていますか？ ≫ コピーする面を下に向け、原稿をガラス面の左上の隅に合わせてセットします。 ≫ プレビュー画面で原稿を確認します。 ● Lexmark AIO ナビで［自動トリミング］をオンにしてコピーしていませんか？ ≫ 以下の操作を行い［自動トリミング］をオフにします。 (1) Lexmark AIO ナビを開きます。 (2)［モード］で［カラー文書］または［モノクロ文書］を選択します。	原稿をセットする(⇒15ページ) モード（⇒ 61ページ）
ページの一部分が空白になる	● 給紙トレイにセットした用紙のサイズと、Lexmark AIO ナビで設定した印刷用紙のサイズが合っていますか？ ≫ 給紙トレイにセットした用紙のサイズを、Lexmark AIO ナビで選択します。 ● 倍率が低く設定されていませんか？ ≫ 倍率を［用紙に合わせる］に設定するか、大きい倍率に設定します。 ● 原稿が正しくセットされていますか？ ≫ コピーする面を下に向け、原稿をガラス面の左上の隅に合わせてセットします。 ≫ プレビュー画面で原稿を確認します。 ●［原稿のサイズ］が［自動］になっていませんか？ ≫［自動］で正しくコピーできない場合は Lexmark AIO ナビで原稿のサイズをリストから選択します。	給紙トレイにセットした用紙のサイズ(⇒61ページ) 原稿をセットする(⇒15ページ) 原稿のサイズ(⇒61ページ)
きれいにコピーできない	● 原稿台のガラス面が汚れていませんか？ ≫ ガラス面を清掃します。 ● 原稿の表面がでこぼこしていませんか？ ≫ 表面が平らな原稿を使用します。原稿の表面に段差がある場合、段差のところにゆがみや色のにじみが生じることがあります。 ● 厚手の原稿をコピーしていませんか？ ≫ 折り目がある厚手の原稿をコピーする場合は、原稿カバーを閉じて上から軽く押さえながらコピーすると、結果が改善される場合があります。	原稿台の清掃(⇒73ページ)

症状	原因と対処方法	参照
インクがにじむ	● 用紙にしわがありませんか？ ≫ まっすぐでしわがない用紙を使用します。 ● インクが乾く前に表面にふれたり、こすったりしていませんか？ ≫ インクが乾いてから用紙を取り扱います。排出された用紙はすぐに排紙トレイから取り除き、インクが乾いてから重ねます。 ● 給紙トレイにセットした用紙のサイズが Lexmark AIO ナビで選択されていますか？ ≫ 給紙トレイにセットした用紙のサイズを Lexmark AIO ナビで選択します。 ● 品質が高く設定されていませんか？ ≫ 品質を［標準］または［高速］に設定します。 ● カートリッジのノズルがつまっていませんか？ ≫ ノズルを清掃します。ノズルを清掃したあとでも印刷品質が改善されない場合は、ノズルと接触面に付着しているインクをふき取ります。 ● OHP フィルムにコピーしていますか？ （1）OHP フィルムのパッケージの説明をよく読んで印刷面を確認します。 （2）印刷面が下になるように給紙トレイにセットします。	給紙トレイにセットした用紙のサイズ (⇒ 61 ページ) 品質(⇒61ページ) ノズルを清掃する(⇒77ページ)
原稿のふちが切れてコピーされる	● 原稿が正しくセットされていますか？ ≫ コピーする面を下に向け、原稿をガラス面の左上の隅に合わせてセットします。 ≫ プレビュー画面で原稿を確認します。 ● Lexmark AIO ナビで［自動トリミング］をオンにしてコピーしていませんか？ ≫ 以下の操作を行い［自動トリミング］をオフにします。 （1）Lexmark AIO ナビを開きます。 （2）［モード］で［カラー文書］または［モノクロ文書］を選択します。 ● 給紙トレイにセットした用紙のサイズが Lexmark AIO ナビで選択されていますか？ ≫ 給紙トレイにセットした用紙のサイズを Lexmark AIO ナビで選択します。 ●「用紙に合わせる」を選択していますか？ ≫ 以下の操作を行います。 （1）Lexmark AIO ナビを開きます。 （2）［拡大・縮小］で［用紙に合わせる］を選択します。	コピーの始点について(⇒15ページ) モード（⇒ 61 ページ） 給紙トレイにセットした用紙のサイズ (⇒ 61 ページ) 拡大・縮小 (⇒ 61 ページ)
フチなしでコピーしたいのに余白付きでコピーされる	● 給紙トレイにセットした用紙はフチなしコピーに対応していますか？ ≫ フチなしでコピーするには、フォトペーパー / 光沢紙が必要です。ご使用の用紙の種類およびサイズを確認します。 ● Lexmark AIO ナビでフチなしコピー用の設定が行われていますか？ ≫ Lexmark AIO ナビまたはツールを使ってフチなしコピーの設定を行います。	コンピュータ使用時の対応用紙サイズ (⇒ 130 ページ) 写真を拡大してフチなしでコピーする (⇒ 60 ページ)

症状	原因と対処方法	参照
文字が抜ける **画像が欠ける**	● 原稿台のガラス面が汚れていませんか？ ≫ ガラス面を清掃します。 ● カートリッジのノズルがつまっていませんか？ ≫ ノズルを清掃します。ノズルを清掃したあとでも印刷品質が改善されない場合は、ノズルと接触面に付着しているインクをふき取ります。 ● Lexmark AIO ナビで［自動トリミング］をオンにしてコピーしていませんか？ ≫ 以下の操作を行い［自動トリミング］をオフにします。 （1）Lexmark AIO ナビを開きます。 （2）［モード］で［カラー文書］または［モノクロ文書］を選択します。 ≫ 本表の 118 ページの「自動トリミングを設定しても、うまく働かない」を参照して自動トリミングを調節します。	原稿台の清掃(⇒ 73 ページ) ノズルを清掃する(⇒77ページ) モード（⇒ 61 ページ）
コピーに白いすじが入る	● 用紙の印刷面に印刷していますか？ （1）用紙のパッケージの説明をよく読んで印刷面を確認します。 （2）印刷面が下になるように給紙トレイにセットします。 ● 給紙トレイにセットした用紙の種類およびサイズが Lexmark AIO ナビで選択されていますか？ ≫ 給紙トレイにセットした用紙の種類およびサイズを Lexmark AIO ナビで選択します。 ● 品質が低く設定されていませんか？ ≫ Lexmark AIO ナビで品質を現在の設定よりも高く設定します。 ● カートリッジのノズルがつまっていませんか？ ≫ ノズルを清掃します。ノズルを清掃したあとでも印刷品質が改善されない場合は、ノズルと接触面に付着しているインクをふき取ります。	給紙トレイにセットした用紙のサイズ (⇒ 61 ページ) 品質(⇒61ページ) ノズルを清掃する(⇒77ページ)
コピーが濃すぎる、または薄すぎる	● 濃度が原稿に合っていますか？ ≫ Lexmark AIO ナビで濃度を調整します。	濃度(⇒61ページ)
モノクロコピーの品質がよくない	● モノクロコピーに適切な設定がされていますか？ ≫ コピーする文書によって異なる設定をします。 （1）Lexmark AIO ナビを開きます。 （2）［コピー設定の詳細を表示］をクリックします。 （3）［スキャン］タブをクリックします。 （4）グラフィックスをコピーする場合は［カラーモード］で［グレースケール］を選択します。 テキストをコピーする場合は［カラーモード］で［モノクロ］を選択します。 （5）［OK］をクリックします。 ● ブラックカートリッジが取り付けられていますか？ ≫ ブラックカートリッジが同梱されていた場合は、フォトカートリッジをブラックカートリッジに交換すると鮮明にモノクロでコピーができます。	コピー設定の詳細(⇒62ページ) カートリッジの取り付けまたは交換(⇒75ページ)

症状	原因と対処方法	参照
自動トリミングを設定しても、うまく働かない	● 原稿台のガラス面が汚れていませんか？ ≫ ガラス面を清掃します。 ● 手動でコピーする範囲を指定します。 （1）Lexmark AIO ナビを開きます。 （2）［プレビュー］をクリックします。 （3）プレビュー枠で点線（取り込み枠）をドラッグしてトリミング範囲を調節します。 ● 自動トリミングを調節します。 （1）Lexmark AIO ナビを開きます。 （2）［コピー設定の詳細を表示］をクリックします。 （3）［スキャン］タブをクリックします。 （4）［自動トリミング］にチェックマークをつけ、スライドバーを移動してトリミングの程度を調節します。 （5）［OK］をクリックします。 （6）［プレビュー］をクリックして結果を確認します。	原稿台の清掃（⇒ 73 ページ） コピー設定の詳細(⇒62ページ)
新聞・雑誌などのコピーにモアレ（網目状の陰影）が現れる	● 新聞・雑誌などのコピーに適切な設定がされていますか？ ≫ 以下の操作を行い、モアレを除去する設定をします。 （1）Lexmark AIO ナビを開きます。 （2）［コピー設定の詳細を表示］をクリックします。 （3）［パターン補正］タブで［モアレを除去する］にチェックマークをつけます。 （4）［OK］をクリックします。 **メモ：**［モアレを除去する］にチェックマークを付けると、コピーに時間がかかります。	コピー設定の詳細(⇒62ページ)
フォトペーパーやOHP フィルムが互いにくっつく	● インクジェットプリンタ専用のフォトペーパーまたは OHP フィルムを使用していますか？ ≫ 購入前に用紙のパッケージを確認し、インクジェットプリンタ専用のフォトペーパーまたは OHP フィルムを使用します。 ● 用紙の印刷面に印刷していますか？ （1）用紙のパッケージの説明をよく読んで印刷面を確認します。 （2）印刷面が下になるように給紙トレイにセットします。 ● インクが乾く前に重ねていませんか？ ≫ インクが乾いてから用紙を取り扱います。排出された用紙はすぐに排紙トレイから取り除き、インクが乾いてから重ねます。	

印刷しようとしたら

印刷できない

症状	原因と対処方法	参照
印刷しようとしない	● 違うプリンタが選択されていませんか？ ≫ Lexmark 8300 Series を［通常使うプリンタに設定］に設定します。 ● アプリケーションの設定に問題がありませんか？ ≫ アプリケーションの取扱説明書で印刷方法を調べます。	通常使うプリンタに設定する（⇒『操作ガイド』）
何も印刷されていない用紙が排出される	● プリントヘッドにテープがついたままになっていませんか？ ≫ プリントヘッドを保護しているテープを取り除きます。 ● カートリッジのノズルがつまっていませんか？ ≫ ノズルを清掃します。ノズルを清掃したあとでも印刷品質が改善されない場合は、ノズルと接触面に付着しているインクをふき取ります。 ● アプリケーションから白紙の文書や画像を印刷しようとしていませんか？ ≫ 印刷したい文書や画像をもう一度確認します。	カートリッジを取り付ける（⇒ 76 ページ） ノズルを清掃する(⇒77ページ)
メモリカード・USB メモリをセットしても Lexmark かんたんフォトプリントが表示されない **メモリカードモードで「コンピュータに保存」を選択しても Lexmark かんたんフォトプリントが表示されない**	● USB ケーブルが外れていませんか？ ≫ USB ケーブルを本機とコンピュータの両方にしっかりと差し込みます。 ● コンピュータの電源がオンになっていますか？ ≫ コンピュータの電源をオンにします。 ● 本機がハブやスイッチボックスなど、その他の装置を経由してコンピュータに接続されていませんか？ ≫ 本機を USB ケーブルで直接コンピュータに接続します。 ● Windows にログオンしていますか？ ≫ ログオンが必要な Windows をお使いの場合はログオンします。 ● 操作パネルからの通信が無効になっていませんか？ ≫ Lexmark ビジネスセンターのアイコンをダブルクリックしていったん開き、操作パネルからの通信を有効にします。 上記の手順に従って対処しても印刷できない場合は、AIO ソフトウェアをいったんコンピュータから削除（アンインストール）してから、インストールしなおします。	ソフトウェアをアンインストールする（⇒ 83 ページ） 『セットアップシート』

ネットワークでの印刷トラブル

症状	原因と対処方法	参照
ピアトゥピアでプリンタを共有できない	● ホスト側のコンピュータの電源と Lexmark 8300 Series の電源がオンになっていますか？ ≫ コンピュータと Lexmark 8300 Series の電源をオンにします。 ● ホスト側のコンピュータとクライアント側のコンピュータがネットワークに接続されていますか？ ≫ ホスト側のコンピュータとクライアント側のコンピュータはネットワークで接続されている必要があります。 ● ホスト側のコンピュータでプリンタを共有する設定になっていますか？ ≫ ホスト側のコンピュータでプリンタを共有する設定にします。 ● ホスト側とクライアント側のオペレーティングシステムが正しく組み合わされていますか？ ≫ ホスト側とクライアント側のオペレーティングシステムを調べ、適切なオペレーティングシステムがインストールされたコンピュータに Lexmark 8300 Series を接続します。 ● ホスト側とクライアント側の両方のコンピュータにソフトウェアがインストールされていますか？ ≫ ソフトウェアをインストールします。	ピアトゥピアで共有する (⇒『操作ガイド』)
印刷開始までに時間がかかる	● 別の文書が印刷中ではありませんか？ ≫ 別の文書の印刷が終了するのを待ちます。しばらく待っても印刷が開始しない場合はネットワーク管理者にご連絡ください。	待機中の印刷ジョブをキャンセルする (⇒『操作ガイド』)
印刷設定の［用紙センサーを使用］が選択できない	本機の用紙センサーはネットワークには対応しておりません。手動で用紙の種類を選択してください。	[品質 / 部数] タブ（⇒ 63 ページ）

印刷に時間がかかる

症状	原因と対処方法	参照
印刷に時間がかかる	● 不要な複数のファイルを開いていませんか？ ≫ 使用中でないアプリケーションを閉じてから、コンピュータを再起動すると印刷時間を短縮できる場合があります。 ● 複雑なカラー文書や大きい写真を印刷していませんか？ ≫ 複雑なカラー文書や大きい写真は印刷に時間がかかることがあります。文書や写真を編集してファイルサイズを小さくすると印刷時間を短縮できる場合があります。 ● 印刷品質が高く設定されていませんか？ ≫ 印刷品質を［自動］から［高速］または［標準］に設定します。 ● コンピュータのメモリが少なすぎませんか？ ≫ コンピュータのメモリを増設します。	[品質 / 部数] タブ（⇒ 63 ページ） コンピュータ接続時に必要なシステム (⇒ 129 ページ)

印刷品質がよくない

症状	原因と対処方法	参照
ページの一部分が空白になる	● 給紙トレイにセットした用紙のサイズと、印刷設定（プリンタプロパティ）で設定した印刷用紙のサイズが合っていますか？ ≫ 給紙トレイにセットした用紙のサイズを、印刷設定（プリンタプロパティ）で選択します。 ● 印刷方向が正しく設定されていますか？ ≫ アプリケーションで文書の方向に合った印刷方向を選択します。 ≫ 印刷設定（プリンタプロパティ）を開き、文書の方向に合った印刷方向を選択します。 **メモ：** アプリケーションでの設定が印刷設定（プリンタプロパティ）での設定よりも優先される場合があります。	［用紙設定］タブ（⇒ 63 ページ） ［用紙設定］タブ（⇒ 63 ページ）
色がかすれている	● カートリッジのノズルがつまっていませんか？ ≫ ノズルを清掃します。ノズルを清掃したあとでも印刷品質が改善されない場合は、ノズルと接触面に付着しているインクをふき取ります。	ノズルを清掃する(⇒77ページ)
画面の色と異なる	● 用紙の種類が正しく設定されていますか？ ≫ 用紙の種類を［手動で選択］に変更し、給紙トレイにセットした用紙の種類を選択します。 ● 印刷品質が低く設定されていませんか？ ≫ 印刷品質を［自動］から［写真］または［標準］に設定します。 ● 異なるメーカーの用紙を使用してみましたか？ ≫ 用紙によってインクの吸着や発色状態が異なり、色が若干変化します。	［品質 / 部数］タブ（⇒ 63 ページ） ［品質 / 部数］タブ（⇒ 63 ページ）
縦の線が波打っている	● 印刷品質が低く設定されていませんか？ ≫ 印刷品質を［自動］から［高品質］または［標準］に設定します。 ● プリントヘッドの位置が正しく調整されていますか？ ≫ プリントヘッドを調整します。 ● カートリッジのノズルがつまっていませんか？ ≫ ノズルを清掃します。ノズルを清掃したあとでも印刷品質が改善されない場合は、ノズルと接触面に付着しているインクをふき取ります。	［品質 / 部数］タブ（⇒ 63 ページ） プリントヘッドの位置を調整する（⇒ 76 ページ） ノズルを清掃する(⇒77ページ)

症状	原因と対処方法	参照
印刷が濃すぎる インクがにじむ	● 用紙の種類が正しく設定されていますか？ ≫ 用紙センサーが正しく働いているか確認します。 ● 用紙にしわがありませんか？ ≫ まっすぐでしわがない用紙を使用します。 ● インクが乾く前に表面にふれたり、こすったりしていませんか？ ≫ インクが乾いてから用紙を取り扱います。排出された用紙はすぐに排紙トレイから取り除き、インクが乾いてから重ねます。 ● 印刷品質が高く設定されていませんか？ ≫ 印刷品質を［自動］から［高速］または［標準］に設定します。 ● カートリッジのノズルがつまっていませんか？ ≫ ノズルを清掃します。ノズルを清掃したあとでも印刷品質が改善されない場合は、ノズルと接触面に付着しているインクをふき取ります。 ● OHP フィルムにコピーしていますか？ （1）OHP フィルムのパッケージの説明をよく読んで印刷面を確認します。 （2）印刷面が下になるように給紙トレイにセットします。	［品質/部数］タブ（⇒ 63 ページ） ［品質/部数］タブ（⇒ 63 ページ） ノズルを清掃する(⇒77ページ)
文字が化ける 文字が抜ける	● カートリッジのノズルがつまっていませんか？ ≫ ノズルを清掃します。ノズルを清掃したあとでも印刷品質が改善されない場合は、ノズルと接触面に付着しているインクをふき取ります。	ノズルを清掃する(⇒77ページ)
文字の形や並びかたがくずれている	● 左余白に余分なスペースを入れていませんか？ ≫ 余分なスペースは削除します。 ● プリントヘッドの位置が正しく調整されていますか？ ≫ プリントヘッドを調整します。 ● カートリッジのノズルがつまっていませんか？ ≫ ノズルを清掃します。ノズルを清掃したあとでも印刷品質が改善されない場合は、ノズルと接触面に付着しているインクをふき取ります。	プリントヘッドの位置を調整する（⇒ 76 ページ） ノズルを清掃する(⇒77ページ)
ページが汚れる	● インクが乾く前に表面にふれたり、こすったりしていませんか？ ≫ インクが乾いてから用紙を取り扱います。排出された用紙はすぐに排紙トレイから取り除き、インクが乾いてから重ねます。 ● カートリッジのノズルがつまっていませんか？ ≫ ノズルを清掃します。ノズルを清掃したあとでも印刷品質が改善されない場合は、ノズルと接触面に付着しているインクをふき取ります。	ノズルを清掃する(⇒77ページ)

症状	原因と対処方法	参照
文字やグラフィックスに白いすじが入る	● 用紙の種類が正しく設定されていますか？ ≫ 用紙センサーが正しく働いているか確認します。 ● 用紙の印刷面に印刷していますか？ (1) 用紙のパッケージの説明をよく読んで印刷面を確認します。 (2) 印刷面が下になるように給紙トレイにセットします。 ● 給紙トレイにセットした用紙のサイズが、印刷設定（プリンタプロパティ）で選択されていますか？ ≫ 給紙トレイにセットした用紙のサイズを、印刷設定（プリンタプロパティ）で選択します。 ● 印刷品質が低く設定されていませんか？ ≫ 印刷品質を［自動］から［高品質］または［標準］に設定します。 ● カートリッジのノズルがつまっていませんか？ ≫ ノズルを清掃します。ノズルを清掃したあとでも印刷品質が改善されない場合は、ノズルと接触面に付着しているインクをふき取ります。 ● アプリケーションで適切な塗りつぶしの設定が選択されていますか？ ≫ 塗りつぶしの設定を適切に変更して印刷してみます。	[品質/部数]タブ（⇒ 63 ページ） [用紙設定］タブ（⇒ 63 ページ） [品質/部数]タブ（⇒ 63 ページ） ノズルを清掃する(⇒77ページ)
ページに濃淡のしまが現れる **断続的に印刷される**	● 印刷品質が低く設定されていませんか？ ≫ 印刷品質を［自動］から［高品質］または［標準］に設定します。	[品質/部数]タブ（⇒ 63 ページ）
ページの上下左右の印刷品質がよくない	● フチなしで印刷しない場合は、上下左右に十分なマージン（余白）を確保しましたか？ ≫ お使いのアプリケーションで必要なマージン（余白）を設定します。 **メモ：** フチなしで印刷する場合、用紙の種類および文書の内容によっては、用紙の最後の約 12.7 mm 部分の印刷品質が低下することがあります。	フチあり印刷時の必要マージン（⇒ 129 ページ）
フチなしで印刷したいのに余白付きで印刷される	● 給紙トレイにセットした用紙はフチなし印刷に対応していますか？ ≫ フチなしでコピーするには、フォトペーパー / 光沢紙が必要です。ご使用の用紙の種類およびサイズを確認します。 ● 用紙サイズはフチなしを選択していますか？ ≫ 印刷設定（プリンタプロパティ）でフチなし対応の用紙を選択します。 ≫ アプリケーションの印刷設定のマージンを 0.0 mm にします。詳しくはアプリケーションの取扱説明書をお読みください	コンピュータ使用時の対応用紙サイズ (⇒ 130 ページ) [用紙設定］タブ（⇒ 63 ページ）
フォトペーパーや OHP フィルムが互いにくっつく	● インクジェットプリンタ専用のフォトペーパーまたは OHP フィルムを使用していますか？ ≫ 購入前に用紙のパッケージを確認し、インクジェットプリンタ専用のフォトペーパーまたは OHP フィルムを使用します。 ● 用紙の印刷面に印刷していますか？ (1) 用紙のパッケージの説明をよく読んで印刷面を確認します。 (2) 印刷面が下になるように給紙トレイにセットします。 ● インクが乾く前に重ねていませんか？ ≫ インクが乾いてから用紙を取り扱います。排出された用紙はすぐに排紙トレイから取り除き、インクが乾いてから重ねます。	

スキャンしようとしたら

スキャンできない

症状	原因と対処方法	参照
アプリケーションが［画像の取り込み先］のリストにない	●［画像の取り込み先］のリストにアプリケーションを追加しましたか？ ≫ アプリケーションが表示されない場合は、手動でアプリケーションをリストに追加する必要があります。 **メモ：**［画像の取り込み先］で［ファイル］を選択し、取り込んだ画像をファイルとして保存すると、あとでアプリケーションで開くことができます。	スキャン先アプリケーションを追加登録する（⇒『操作ガイド』）
スキャンしたが、プレビューまたはスキャン結果に何も表示されない	● 原稿が正しくセットされていますか？ ≫ スキャンする面を下に向け、原稿をガラス面の左上の隅に合わせてセットします。	原稿をセットする(⇒15ページ)

スキャンに時間がかかる

症状	原因と対処方法	参照
スキャン、またはスキャンした画像の処理に時間がかかる	● 不要な複数のファイルを開いていませんか？ ≫ 使用中でないアプリケーションを閉じてから、コンピュータを再起動します。 ● スキャン解像度が高く設定されていませんか？ ≫ スキャン解像度を下げます。	スキャン解像度（⇒ 71 ページ）
スキャン中、または画像の処理中に処理が停止し、マウスやキーボードを操作しても反応しない	● 不要な複数のファイルを開いていませんか？ ≫ 使用中でないアプリケーションを閉じてから、コンピュータを再起動します。 ● スキャン解像度が高く設定されていませんか？ ≫ スキャン解像度を下げます。	スキャン解像度（⇒ 71 ページ）

スキャン品質がよくない

症状	原因と対処方法	参照
きれいにスキャンできない	● 原稿台のガラス面が汚れていませんか？ ≫ ガラス面を清掃します。 ● 原稿の表面がでこぼこしていませんか？ ≫ 表面が平らな原稿を使用します。原稿の表面に段差がある場合、段差のところにゆがみや色のにじみが生じることがあります。 ● 厚手の原稿をスキャンしていませんか？ ≫ 折り目がある厚手の原稿をスキャンする場合は、原稿カバーを閉じて上から軽く押さえながらスキャンすると、結果が改善される場合があります。	原稿台の清掃（⇒ 73 ページ）

症状	原因と対処方法	参照
文字が抜ける **画像が欠ける**	● 原稿台のガラス面が汚れていませんか？ ≫ ガラス面を清掃します。 ● 自動トリミングをオンにしてスキャンしていませんか？ ≫ 以下の操作を行い、自動トリミングをオフにします。 （1）Lexmark AIO ナビを開きます。 （2）［スキャン設定の詳細を表示］をクリックします。 （3）［スキャン］タブをクリックします。 （4）［スキャン範囲の選択］を選択し、リストからスキャン範囲を選択します。 （5）［OK］をクリックします。 ≫ 本表の 125 ページの「自動トリミングを設定しても、うまく働かない」を参照して自動トリミングを調節します。	原稿台の清掃（⇒ 73 ページ） スキャン設定の詳細（⇒ 72 ページ）
自動トリミングを設定しても、うまく働かない	● 原稿台のガラス面が汚れていませんか？ ≫ ガラス面を清掃します。 ● 手動でスキャン範囲を指定します。 （1）Lexmark AIO ナビを開きます。 （2）［プレビュー］をクリックします。 （3）必要な設定を行ってからプレビュー枠で点線をドラッグしてトリミング範囲を調節します。 ● 自動トリミングを調節します。 （1）Lexmark AIO ナビを開きます。 （2）［スキャン設定の詳細を表示］をクリックします。 （3）［スキャン］タブをクリックします。 （4）［自動トリミング］を選択し、スライドバーを移動してトリミングの程度を調節します。 （5）［OK］をクリックします。 （6）［プレビュー］をクリックして結果を確認します。	原稿台の清掃（⇒ 73 ページ） スキャン設定の詳細（⇒ 72 ページ）
新聞・雑誌などのスキャン画像にモアレ（網目状の陰影）が現れる	● 新聞・雑誌などのスキャンに適切な設定がされていますか？ ≫ 以下の操作を行い、モアレを除去する設定をします。 （1）Lexmark AIO ナビを開きます。 （2）［スキャン設定の詳細を表示］をクリックします。 （3）［パターン補正］タブで［モアレを除去する］にチェックマークをつけます。 （4）［OK］をクリックします。 **メモ：**［モアレを除去する］にチェックマークを付けると、スキャンに時間がかかります。	スキャン設定の詳細（⇒ 72 ページ）

FAX しようとしたら

FAX を送信できない

症状	原因と対処方法	参照
FAX を送信できない	● 本機が壁のモジュラージャックに正しく接続されていますか？ ≫ 背面のモジュラージャック用接続端子と壁のモジュラージャックがモジュラーケーブルで接続されているか確認します。	電話回線に接続する（⇒ 45 ページ）
	● お使いの電話回線の回線種別が正しく設定されていますか？ ≫ 回線種別を確認して、本機の設定を行います。	回線の種類・受信方法を設定する（⇒47ページ）
	● お使いの電話回線では外線発信番号が必要ですか？ ≫ 外線発信番号を付けてダイヤルする必要がある場合は、「外線発信番号」を設定します。	外線発信番号（⇒ 92 ページ）
	● 送信先の FAX 番号が正しく入力されていますか？ ≫ FAX 番号を確認し、正しく入力します。 ≫ アドレス帳を利用した場合は、アドレス帳に正しい番号が登録されているか確認します。	送信先の FAX 番号を入力する（⇒ 50 ページ） アドレス帳を使う（⇒53ページ）
	● 送信速度が速く設定されていませんか？ ≫ 相手側の FAX や電話回線に問題がある場合は、FAX 通信速度を 14400bps 以下にさげて、送信しなおします。 ● 本機が接続されている電話回線が使用中ではありませんか？ ≫ 電話回線が空くのを待ってからもう一度送信します。 ● 付属の FAX ソフトウェアに必要な情報が正しく入力されていますか？ ≫ 表示される FAX ウィザードに従って必要な情報を入力します。	送信速度（⇒92 ページ）
相手先に白紙の FAX が届く	● 原稿の送信面が正しくセットされていますか？ ≫ 原稿は送信面を下にして原稿台のガラス面にセットします。	原稿をセットする（⇒15ページ）
アプリケーションから直接 FAX を送信できない	● プリンタの選択画面で［FAX Lexmark 8300 Series］が表示されていますか？ ≫ 表示されている場合は［FAX Lexmark 8300 Series］を選択します。	アプリケーションから直接送信する（⇒『操作ガイド』）
	≫ 表示されていない場合は AIO ソフトウェアをいったんコンピュータから削除（アンインストール）してから、インストールしなおします。	ソフトウェアをアンインストールする（⇒ 83 ページ） 『セットアップシート』

FAX を受信できない

症状	原因と対処方法	参照
コンピュータで FAX を受信できない	付属の FAX ソフトウェアは FAX 受信に対応しておりません。本機で FAX を受信します。	FAX を受信する（⇒ 52 ページ）

FAX の画質がよくない

症状	原因と対処方法	参照
カラーの原稿がモノクロで送信される	≫ 本機はカラー FAX には対応しておりません。	
相手先で FAX に白や黒の線が入ったり、文字がつぶれたりする	● 相手先がキャッチホンを使用していませんか？ ≫ 相手先がキャッチホンを使用しており、送信中に信号が入った場合は送り直します。 ● 原稿台のガラス面が汚れていませんか？ ≫ ガラス面を清掃します。 ● 相手先の FAX 機に問題がありませんか？ ≫ 相手先の FAX 機に問題がないか確認してもらいます。	原稿台の清掃（⇒ 73 ページ）
受信した FAX に白や黒の線が入ったり、文字がつぶれたりする	● キャッチホンを使用していませんか？ ≫ キャッチホンを使用しており、受信中に信号が入った場合は送り直してもらいます。	
受信した FAX がかすれている	● 相手先の FAX 機に問題がありませんか？ ≫ 相手先に FAX 機に問題がないか確認してもらいます。 ● カートリッジのノズルがつまっていませんか？ ≫ ノズルを清掃します。ノズルを清掃したあとでも印刷品質が改善されない場合は、ノズルと接触面に付着しているインクをふき取ります。	ノズルを清掃する（⇒77ページ）

10 • 4 カスタマーコールセンターのご案内

本書や他の付属の取扱説明書に沿って対処しても、問題が解決しない場合はレックスマーク カスタマーコールセンターまでお問い合わせください。

レックスマーク カスタマーコールセンター

年中無休

TEL: 03-6670-3091

FAX: 03-6670-3092

（電話受付 午前 **9** 時 **-** 午後 **7** 時：**FAX** は **24** 時間受付）

お問い合わせの前に

- 電話でお問い合わせいただく場合

  お問い合わせの前に、別冊子『安全のためのご案内、サービス・サポートのご案内』の「お問い合わせ票」に記入してください。担当者が速やかにトラブルの原因をつきとめるために、記入された情報が必要になります。

- FAX でお問い合わせいただく場合

  『安全のためのご案内、サービス・サポートのご案内』の「お問い合わせ票」のコピーを取ってから記入し、FAX でお送りください。記入漏れがないように十分注意してください。

仕様

項目	条件	仕様
外形寸法	補助トレイを収納した状態	W448 mm × D379 mm × H254 mm
	補助トレイを引き出した状態	W448 mm × D549 mm × H254 mm
本体重量	電源コード・カートリッジを除く	7.44 Kg
使用環境	電源オフ時	10 - 40ºC
	電源オン時	15 - 32 ºC
	動作可能湿度	8 - 80 %RH（ハガキ使用の場合：40 - 80%RH）
消費電力※1	印刷中※2	17.0 W
	コピー中※3	15.0 W
	スキャン中※4	14.0 W
	待機中	7.5 W
	節電モード※5	7.5 W
	電源オフ※6	6.5 W
省エネ設計	国際エネルギースタープログラム準拠、グリーン購入法判断基準適合、パワーセーブ機能	
対応メモリカード※7	SD カード、Mini SD カード、xD ピクチャーカード、マルチメディアカード、コンパクトフラッシュ（I、II）、マイクロドライブ、スマートメディア、メモリースティック、メモリースティック PRO、メモリースティック Duo、メモリースティック PRO Duo	

コンピュータ接続時に必要なシステム※8 **2005 年 9 月現在**	OS	CPU	メモリ（RAM）	ハードディスクの空き容量	仮想メモリ
	Windows XP	Pentium II 300 MHz 以上	128 MB	800 MB	300 MB
	Windows 2000	Pentium II 233 MHz 以上	128 MB	800 MB	300 MB
	Windows Me/98	Pentium II 233 MHz 以上	128 MB	800 MB	

項目	仕様
対応用紙種類と給紙枚数	普通紙（100）、ハガキ（30）、ラベルシート（25）、封筒（10）、カード（25）、フォトペーパー / 光沢紙（50）、コート紙（100）、OHP フィルム（50）、アイロンプリント紙（10）
印刷時の対応封筒種類	US 6 3/4、US #9、US #10、DL、C5、C6、B5、US 7 3/4、A2 Baronial、長型 3 号、長型 4 号、長型 40 号、角形 3 号、角形 4 号、角形 5 号、角形 6 号、ユーザー定義
給紙可能な厚さ	ハガキ（0.071 - 0.215 mm）、封筒（0.071 - 0.50 mm）、カード（0.071 - 0.50 mm）、OHP フィルム（0.100 - 0.110 mm） 記載のない用紙については 0.071 - 0.191 mm
排紙トレイ容量	普通紙（50）、ハガキ（15）、ラベルシート（20）、封筒（10）、バナー紙（20）、カード（15）、フォトペーパー / 光沢紙（1）※9 、コート紙（25）、OHP フィルム（1）※9、アイロンプリント紙（15）
フチあり印刷時の必要マージン	上 1.7 mm 以上、下 12.7 mm 以上
	左右 3.2 mm 以上（A4、B5、A5、A6、ハガキ使用時）左右 6.4 mm 以上（上記サイズ以外）

フチなし印刷 / コピー※ 10	コンピュータ使用時の対応用紙サイズ	A4、A5、A6、B5、ハガキ、L 判、2L 判、US レター、US リーガル（印刷時のみ）、3.5 x 5 インチ、4 x 6 インチ（US Postcard）、5 x 7 インチ、100 x 150 mm、130 x 180 mm
	本機単体の対応用紙サイズ	A4、A5、A6、B5、ハガキ、L 判、2L 判、US レター、3.5 x 5 インチ、4 x 6 インチ（US Postcard）、5 x 7 インチ、100 x 150 mm、130 x 180 mm
	対応用紙種類	フォトペーパー / 光沢紙※ 11
本機単体での印刷対応ファイル種類	JPEG 形式の画像ファイル	
スキャナ	タイプ	フラットベッド、ハイブリッド CIS/CCD
	ドライバ	TWAIN 標準、WIA 対応（Windows XP のみ）
	最大スキャン範囲	218 x 297 mm
	搭載 OCR	活字のみ対応
コピー	モード	カラー / モノクロ
	最大連続コピー枚数	99 枚
	拡大 / 縮小倍率	25 - 400%
FAX	モード	モノクロ
	FAX 対応用紙サイズ	A4、US レター、US リーガル
	最大通信速度	33.6Kbps

※ 1　表の電力消費量は一定時間の平均値です。瞬間の電力消費量は上記の値を上回る場合があります。全エネルギー消費量は以下のように計算できます。上記の表では単位時間あたりの消費量を示しているため実際の消費量は表の数値に各モードで使用した時間をかけた値となります。全エネルギー消費量は、各モードで使用した量の合計になります。

※ 2　文書を印刷している状態

※ 3　原稿をコピーしている状態

※ 4　原稿をスキャンしている状態

※ 5　待機中で指定した時間が経過した状態
国際エネルギースタープログラム推進の一環として、本機は待機中になってから節電モードが起動するまでの時間を 30 分、60 分の中から指定できます。節電モードは EPA が定めているスリープモードの基準に適合しています。

※ 6　本機に接続された電源コードの電源プラグが電源コンセントに差し込まれているが、本機の電源がオフになっている状態。本機がオフになっていても少量の電力を消費します。電力消費量をゼロにするには電源コードの電源プラグを電源コンセントから抜く必要があります。

※ 7　Mini SD カード、メモリースティック Duo、メモリースティック PRO Duo を使用するにはアダプタが必要となります。またメモリースティックの著作権保護機能には対応しておりません。またメモリースティック PRO、メモリースティック PRO Duo の高速転送機能、およびマジックゲートメモリステックには対応しておりません。

※ 8　お使いのオペレーティングシステムへの対応についてご不明な点があれば、Lexmark のホームページ（http://www.lexmark.co.jp）の OS 対応表にてご確認ください。なお、プレインストール OS 以外での動作保証は致しかねます。

※ 9　フォトペーパー / 光沢紙、または OHP フィルムに印刷する場合は、用紙が排出されたらすぐに排紙トレイから取り出し、インクが十分に乾燥するまで印刷面に触れたり、用紙を重ねたりしないでください。

※ 10　フチなしで印刷する場合、用紙の種類および文書の内容によっては、用紙の最後の約 12.7 mm 部分の印刷品質が低下することがあります。

※ 11　普通紙にフチなしで印刷またはコピーしたい場合は、印刷設定または Lexmark AIO ナビで用紙の種類に［フォトペーパー / 光沢紙］を選択するとフチなし印刷またはコピーをすることができます。ただし、最良の品質は保証致しかねます。

索引

か

き

く

け

こ

さ

し

す

せ

そ

た

ち

つ

て

と

な

に

も

や

ゆ

よ

ら

り

れ

ろ

わ

お詫びと訂正

ソフトウェア CD 付属の電子マニュアル『操作ガイド』内に以下の間違いがありましたので、お詫びして訂正いたします。

基本操作「メモリカードをセットする」

［誤］メモリカードを正しいスロットにセットするとカードの読み込みが始まり、アクセスランプが点滅します。読み込みが終わるとランプは点灯したままになります。

［正］メモリカードを正しいスロットにセットするとアクセスランプがオンになり、カードの読み込みが始まります。

基本操作「メモリカードを取り出す」の手順 1

［誤］アクセスランプが点灯していないことを確認します。

［正］写真の印刷中、またはデータの読み込み中でないことを確認します。

基本操作「メモリカードを取り出す」のメモ

［誤］印刷中およびアクセスランプの点滅中はカードを抜いたり、本機の電源を切ったりしないでください。

［正］写真の印刷中またはデータの読み込み中はカードを抜いたり、本機の電源を切ったりしないでください。

基本操作「USB フラッシュメモリを取り出す」の手順 1

［誤］アクセスランプが点灯していないことを確認します。

［正］写真の印刷中、またはデータの読み込み中でないことを確認します。

基本操作「USB フラッシュメモリを取り出す」のメモ

［誤］印刷中およびアクセスランプの点滅中は USB フラッシュメモリを抜いたり、本機の電源を切ったりしないでください。

［正］写真の印刷中またはデータの読み込み中は USB フラッシュメモリを抜いたり、本機の電源を切ったりしないでください。